

第4回瀬戸内市国土利用計画審議会 次第

日時 令和4年7月29日(金)
14時00分～16時00分
場所 瀬戸内市役所 2階 大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 協 議

- (1) 市民意識調査に関する結果報告(速報)について 資料1、2
調査期間: 令和4年5月11日～6月10日
配布件数: 3,000件(16歳以上の市民対象)
回収件数: 1,118件(回収率37.3%、うち集計対象数1,114件)
- (2) 市民意見聴取会に関する中間報告について 資料3
実施期間: 令和4年6月29日～7月31日
実施方法: 瀬戸内タウンミーティングとして、旧村単位での開催(14回)
子育て世代及びオンラインによる全市民対象に開催(1回)
実施内容: 国土利用計画策定に関する説明及び意見交換
- (3) 市民意見等の整理方法について 資料4
- (4) その他
 - 都市計画制度検討における留意点について 資料5
 - 次回審議会について
開催日時: 令和4年8月19日(金) 14時00分～16時00分終了予定
開催場所: 瀬戸内市役所 2階大会議室

4. 閉 会

瀬戸内市市民アンケート調査報告

単純集計結果

目次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査概要.....	1
2. 単純集計結果	3
(1) 回答者属性について.....	3
(2) 瀬戸内市や居住地域での暮らしについて.....	6
(3) 日常生活の様子について.....	8
(4) 居住環境について.....	20
(5) 瀬戸内市の将来像とまちづくりの方向性について.....	22
(6) 身近な地域のコミュニティ活動について.....	32

1. 調査の概要

(1)調査の目的

まちのあり方や、将来のまちづくり、お住まいの地域の状況などに関する市民の思いや考え方を把握し、「瀬戸内市国土利用計画」の策定及び今後のまちづくりを検討する上での基礎資料とします。

(2)調査概要

①調査方法

【調査対象】

- ・令和4年3月1日現在の住民基本台帳より、16歳以上の市民3,000人を対象として実施
- ・地域別に結果を見たときに統計上有意な数が集まるよう、各地区の配布数を調整して抽出

【調査期間】

2022年5月11日（水）～6月10日（金）

【調査方法】

郵送による配布及び回収（無記名）、Web回答併用

②調査項目

- ・回答者属性について（問22～問28）
- ・瀬戸内市や居住地域での暮らしについて（問2、問3）
- ・日常生活の様子について（問4～問7）
- ・居住環境について（問8～問11）
- ・瀬戸内市の将来像とまちづくりの方向性について（問12～問20）
- ・身近な地域のコミュニティ活動について（問21）
- ・まちづくりについてのご意見（自由記述）（問29）

③配布回収状況

配布数	回収		集計対象数
	回収数	回収率	
3,000	1,118	37.3%	1,114

※回収数は、2022年6月22日までに返信された分を含めています。

④集計方法

- 各地区の配布数を調整して抽出しているため、本来の人口比率と異なる比率での配布を行っており、そのまま集計を行った場合、特定の地区の意見が大きく反映されるなど、地区により重みづけが変わることになります。
- そのため、集計の際は、本来の人口比率での評価ができるよう、地区別の集計対象数の割り戻しを行っています。(ウェイトバック集計)各設問における選択者数の集計結果には、集計対象数①(実際の数値)に対する集計対象数②(ウェイトバックした数値)の割合を掛けています。

地区別の集計対象数

地区	実際の数値		ウェイトバック集計の数値	
	配布数	集計対象数 ①	集計対象数 ②	各設問の集計結果に 掛ける数値 ②/①
牛窓	180	79	95	95/79
鹿忍	180	59	61	61/59
長浜	180	76	52	52/76
邑久	332	122	159	159/122
福田	180	60	83	83/60
今城	180	66	68	68/66
豊原	180	53	36	36/53
笠加	180	70	60	60/70
本庄	180	71	49	49/71
玉津	180	63	33	33/63
裳掛	180	59	61	61/59
美和	180	68	47	47/68
国府	261	89	116	116/89
行幸	427	160	209	209/160
無回答	-	19	19	
合計	3,000	1,114	1,148	

⑤留意点

- ④集計方法に記載の通りの演算を行っており、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- 「2.単純集計結果」におけるグラフ中のNとは、ウェイトバックをした集計対象数(または該当設問での該当者数)を表しています。
- 「2.単純集計結果」におけるグラフ中のSAとは、シングルアンサー(単一回答)を表し、MAとは、マルチアンサー(複数回答)を表し、2LAや3LAとは、2つ回答、3つ回答を表しています。
- 設問指示(単一回答を複数選択するなど)に従わないものは無回答としています。

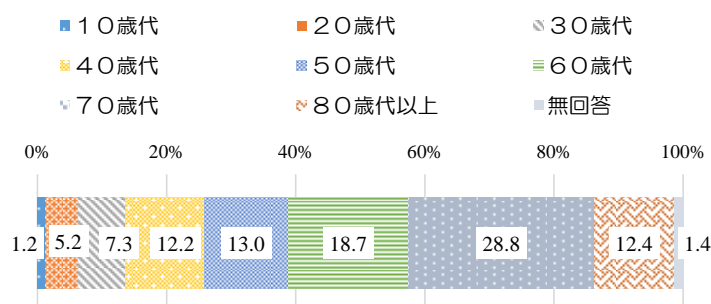
2. 単純集計結果

(1) 回答者属性について

○年代について（問 22）

- ・「70 歳代」が 28.8%、「60 歳代」が 18.7%、「50 歳代」が 13.0%などとなっています。

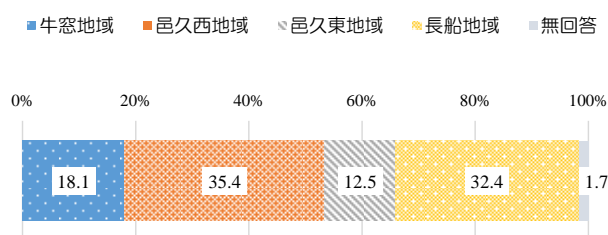
図表 年代（SA）（N=1,148）



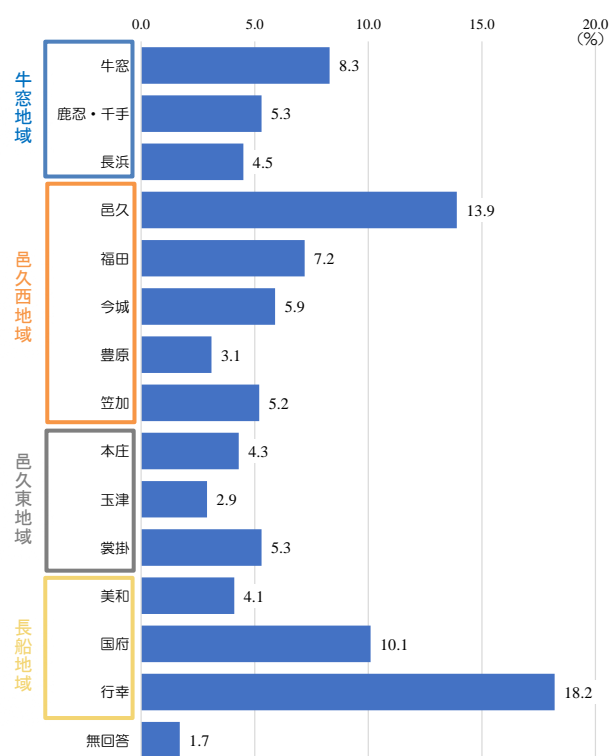
○居住地について（問 23）

- ・「邑久西地域」が 35.4%、「長船地域」が 32.4%、「牛窓地域」が 18.1%、「邑久東地域」が 12.5%となっています。

図表 居住区（SA）（N=1,148）



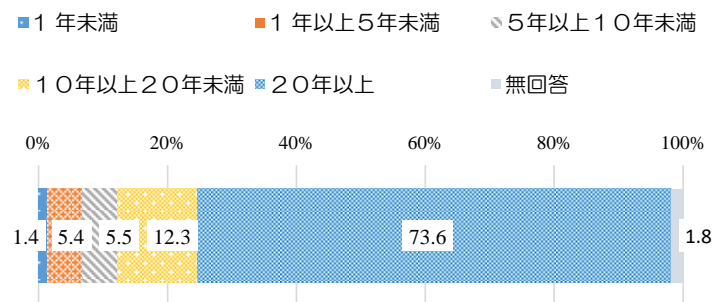
図表 地区（SA）（N=1,148）



○居住年数について（問 24）

・「20年以上」が73.6%、「10年以上20年未満」が12.3%などとなっています。

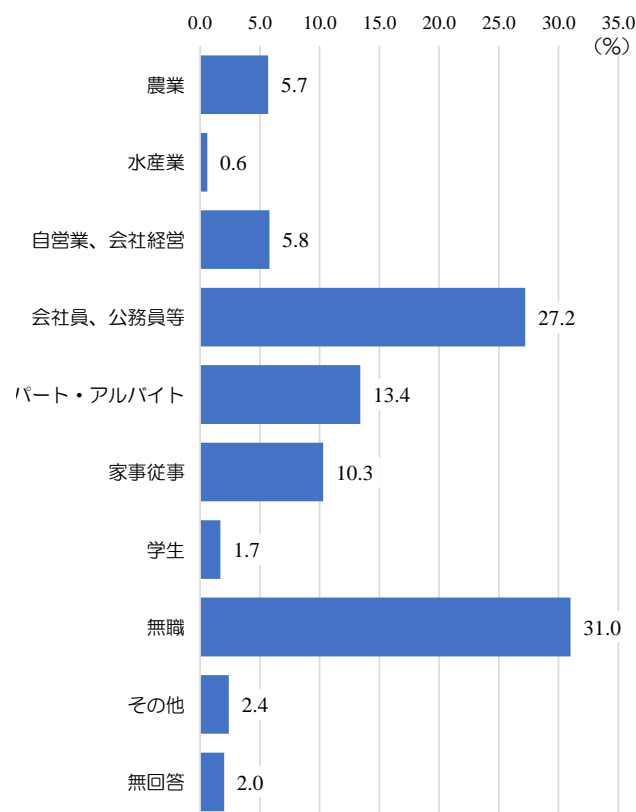
図表 居住年数（SA）（N=1,148）



○職業等について（問 25）

・「無職」が31.0%、「会社員、公務員等」が27.2%などとなっています。

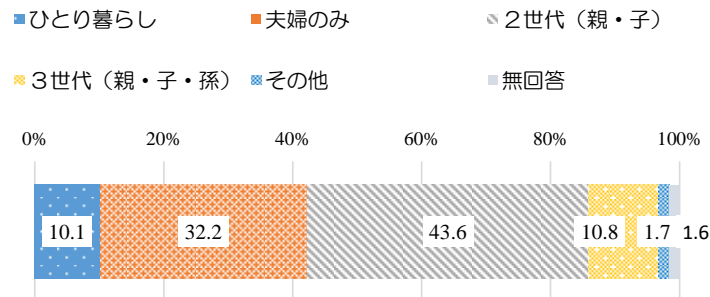
図表 職業等（SA）（N=1,148）



○同居の家族構成について（問 26）

・「2世代（親・子）」が43.6%、「夫婦のみ」が32.2%などとなっています。

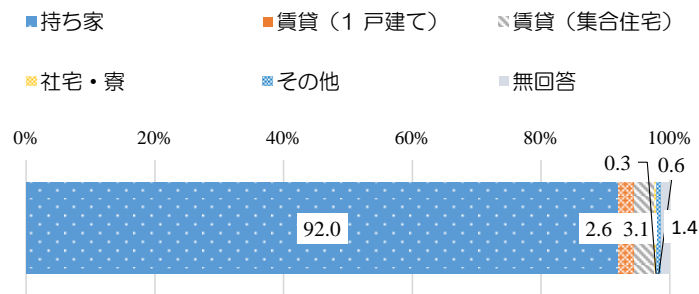
図表 同居の家族構成（SA）（N=1,148）



○現在の住まいについて（問 27）

・「持ち家」が92.0%、「賃貸（集合住宅）」が3.1%、「賃貸（1戸建て）」が2.6%などとなっています。

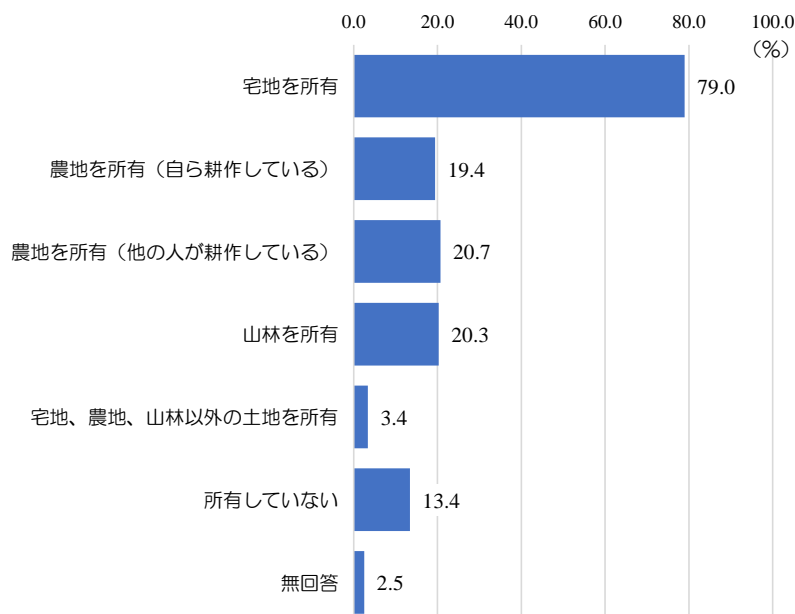
図表 現在の住まい（SA）（N=1,148）



○土地の所有について（問 28）

・「宅地を所有」が79.0%などとなっています。

図表 土地の所有（MA）（N=1,148）

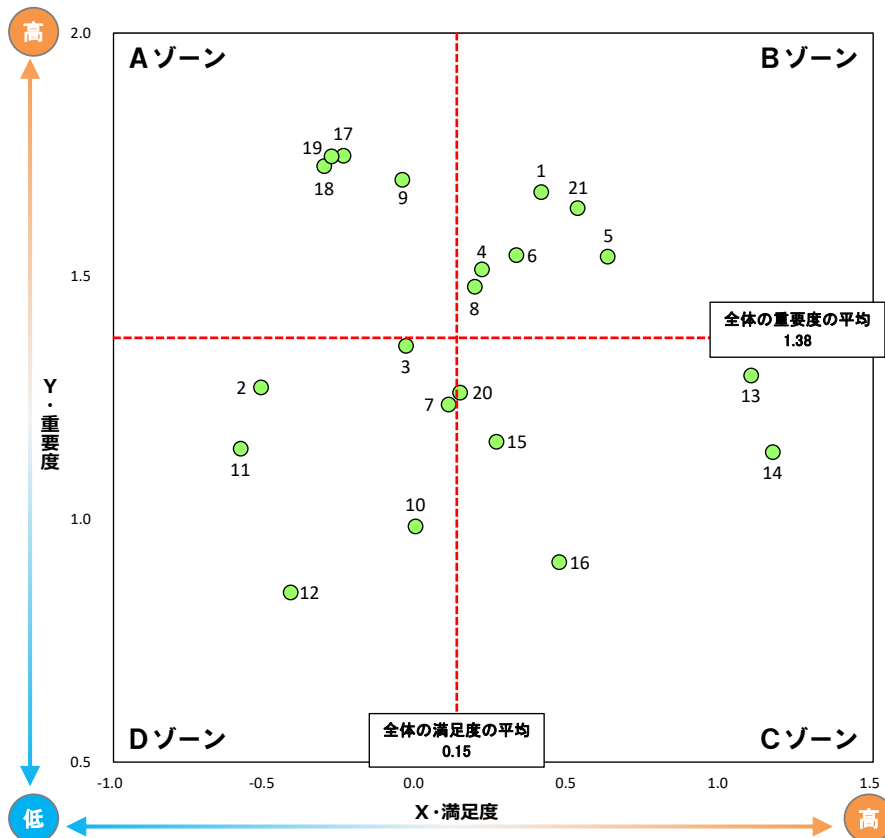


(2) 瀬戸内市や居住地域での暮らしについて

○瀬戸内市の暮らしに関する評価について（問2）

- ・満足度が低く、重要度が高い（Aゾーン）ものは、「⑩河川、がけ崩れなどの防災対策」、「⑱通学路の安全対策」、「⑰安全に避難できる道路や広場の確保」、「⑨医療・福祉施設の整備状況」となっており、優先的に取り組むことが求められているといえます。
- ・また、「②バス・電車などの便利さ」、「⑪公園や遊び場の整備状況」の満足度が低くなっています。

図表 暮らしに関する評価の満足度－重要度の散布図（SA）（N=1,148）



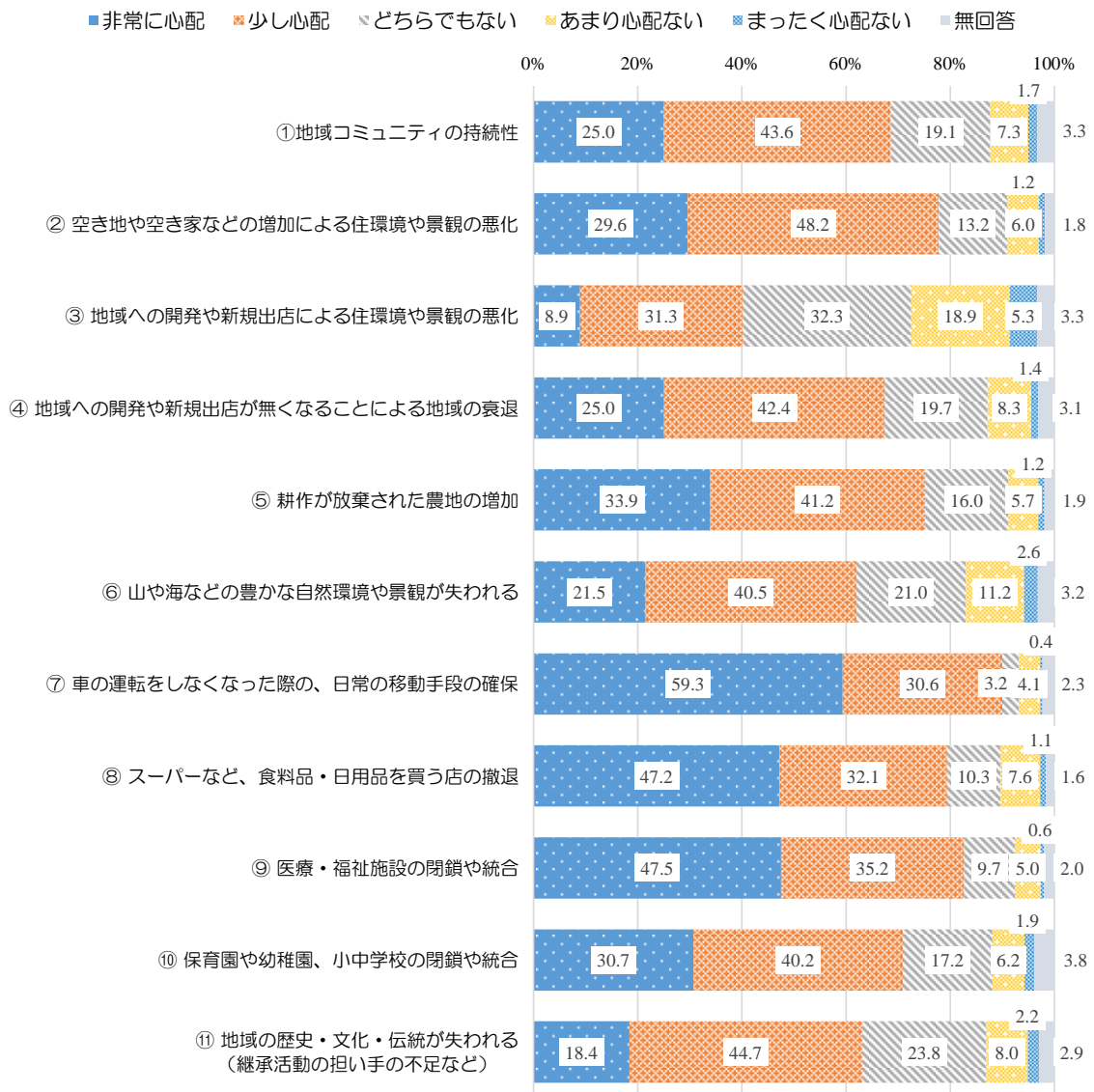
※満足度、重要度の点数は、満足度が満足2点、やや満足1点、ふつう0点、やや不満-1点、不満-2点、重要度が重要2点、やや重要1点、ふつう0点、あまり重要でない-1点、重要でない-2点としてそれぞれの項目の回答の平均点を算出したものです。

暮らしに関する評価項目
① 買い物の便利さ
② バス・電車などの便利さ
③ 普段使う道路の歩きやすさ
④ 主要な道路の車の走りやすさ
⑤ ゆとりある住環境
⑥ 子育てや教育環境の良さ
⑦ 働く場の近さ
⑧ 子育てや教育に関する施設の整備状況
⑨ 医療・福祉施設の整備状況
⑩ 文化・スポーツ施設の整備状況
⑪ 公園や遊び場の整備状況
⑫ 観光施設の使いやすさ
⑬ 山や海、河川などの自然の豊かさ
⑭ 田園の緑の豊かさ
⑮ まちなみの美しさ
⑯ 歴史や伝統文化の身近さ
⑰ 安全に避難できる道路や広場の確保
⑱ 通学路の安全対策
⑲ 河川、がけ崩れなどの防災対策
⑳ 地域や様々な人とのつながり・交流
㉑ 総合的にみた住みやすさ

○居住地域の将来心配なことについて（問3）

- ・居住地域の将来心配なこととして、「非常に心配」が特に多くなっているのは「⑦車の運転をしなくなった際の、日常の移動手段の確保」（59.3%）です。
- ・次いで、「⑨医療・福祉施設の閉鎖や統合」（47.5%）、「⑧スーパーなど、食料品・日用品を買う店の撤退」（47.2%）となっています。

図表 居住地域の将来心配なこと（SA）（N=1,148）



(3)日常生活の様子について

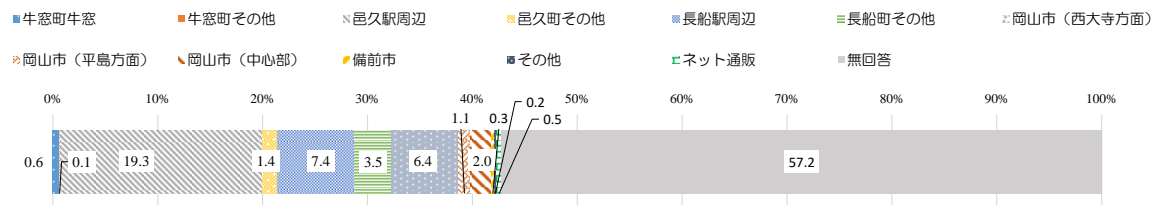
⇒単一回答という回答指示に従っていない回答が多かったため、複数回答を無回答とした集計とは別に、参考として複数回答を含めた集計を掲載する。

○食料品や日用品の買い物について【複数回答含めない】(問4)

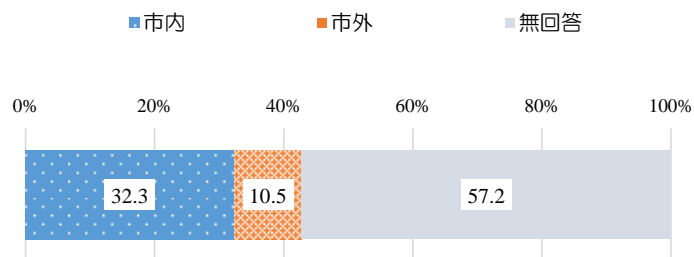
<最もよく行くお店の場所>

- ・最もよく行くお店の場所については、市内では「邑久駅周辺」(19.3%)が特に多くっており、次いで「長船駅周辺」(7.4%)となっています。また、市外については、岡山市(西大寺方面)が6.4%、岡山市(中心部)が2.0%となっています。
- ・市内・市外の内訳については、市内が32.3%、市外が10.5%と市内が多くなっています。
- ・市内の内訳については、邑久町(64.0%)が特に多くなっています。
- ・食料品や日用品の買い物については、市内での行動が多く、その中でも邑久駅周辺が多くを占めています。

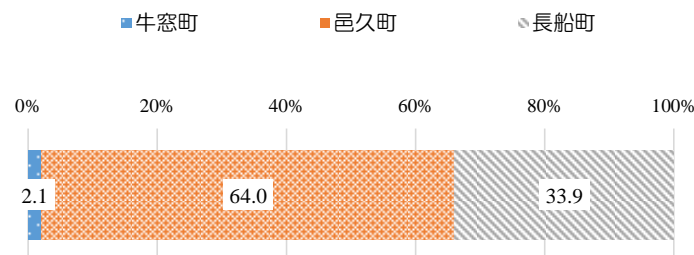
図表 最もよく行くお店の場所 (SA) (N=1,148)



図表 最もよく行くお店の場所 | 市内・市外の内訳 (SA) (N=1,148)



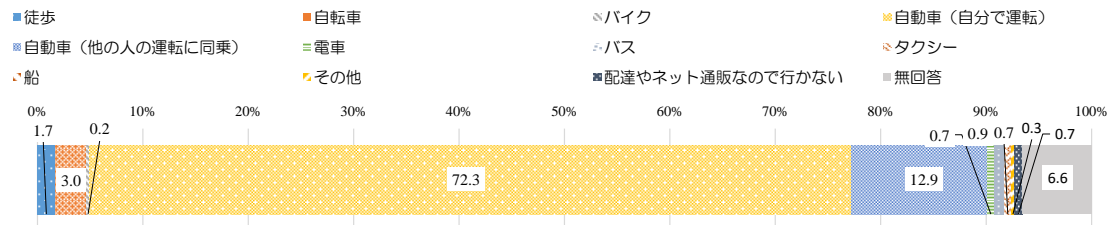
図表 最もよく行くお店の場所 | 市内内訳 (SA) (N=371)



<主な交通手段>

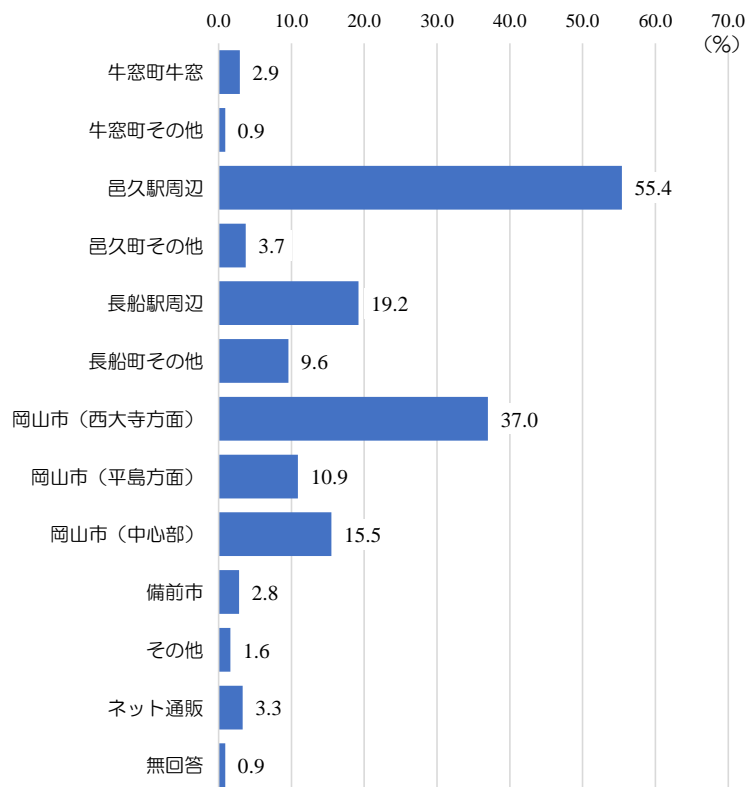
- 主な交通手段については、自動車（自分で運転）が72.3%、自動車（他の人の運転に同乗）が12.9%となっており、自動車による移動の割合がほとんどとなっています。

図表 最もよく行くお店の場所までの主な交通手段（SA）（N=1,148）

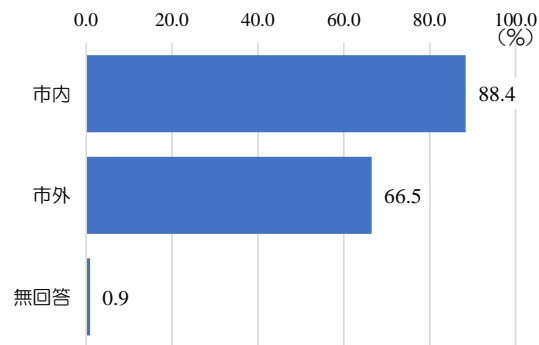


参考 食料品や日用品の買い物について【複数回答含める】

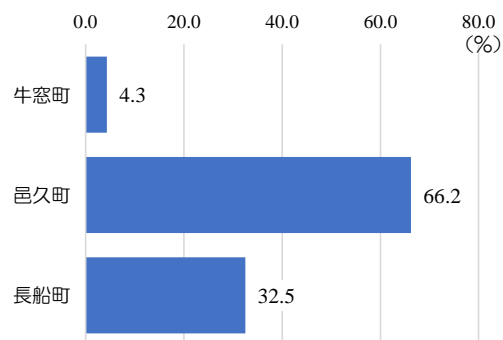
図表 最もよく行くお店の場所（MA）（N=1,148）



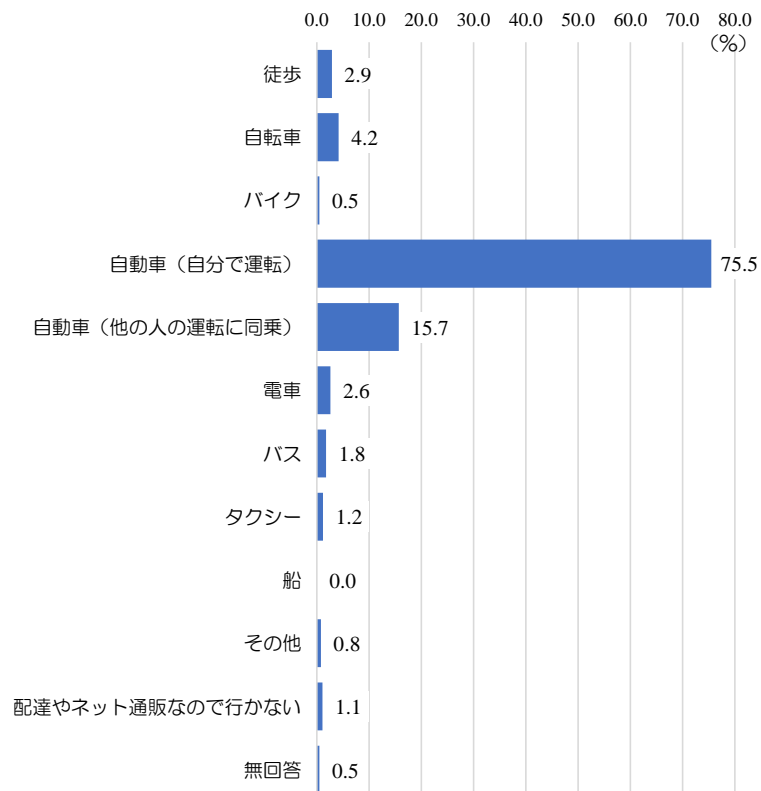
図表 最もよく行くお店の場所|市内・市外の内訳 (MA) (N=1,148)



図表 最もよく行くお店の場所 | 市内内訳 (MA) (N=1,015)



図表 最もよく行くお店の場所までの主な交通手段 (MA) (N=1,148)

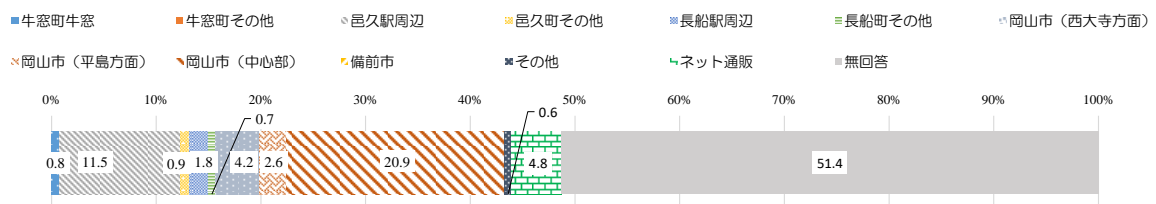


○衣料品や雑貨、贅沢品などの買い物について【複数回答含めない】（問5）

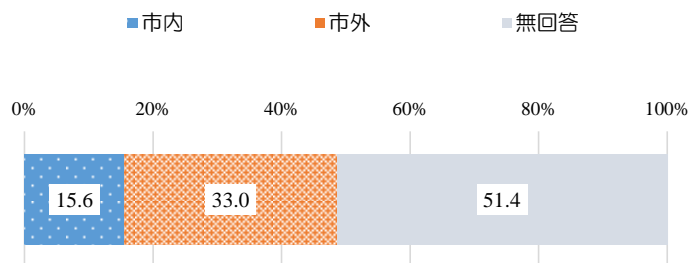
＜最もよく行くお店の場所＞

- ・最もよく行くお店の場所については、市内では「邑久駅周辺」（11.5%）が特に多くなっています。また、市外については、岡山市（中心部）が20.9%、岡山市（西大寺方面）が4.2%となっています。
- ・市内・市外の内訳については、市内が15.6%、市外が33.0%と市外が多くなっています。
- ・市内の内訳については、邑久町（79.5%）がほとんどとなっています。
- ・衣料品や雑貨、贅沢品などの買い物については、市外での行動が多く、その中でも岡山市（中心部）が多くなります。

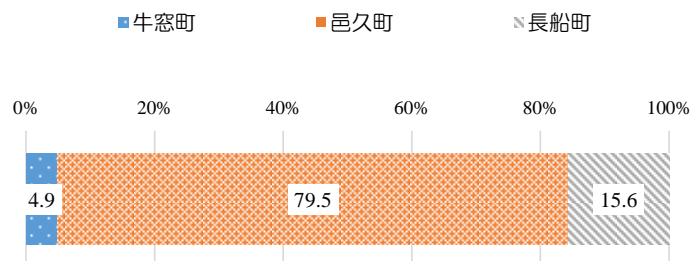
図表 最もよく行くお店の場所（SA）（N=1,148）



図表 最もよく行くお店の場所 | 市内・市外の内訳（SA）（N=1,148）



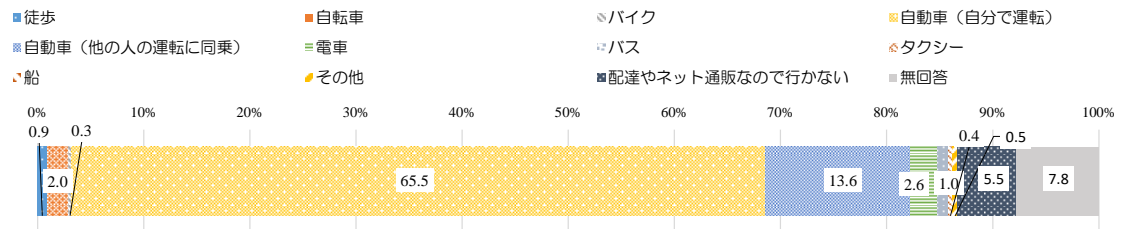
図表 最もよく行くお店の場所 | 市内内訳（SA）（N=179）



<主な交通手段>

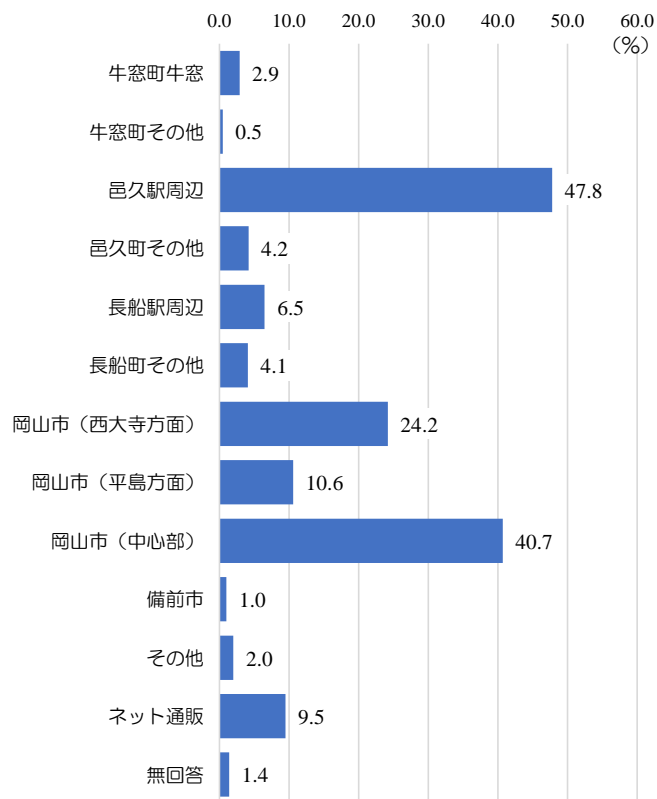
- 主な交通手段については、自動車（自分で運転）が65.5%、自動車（他の人の運転に同乗）が13.6%となっており、自動車による移動の割合がほとんどとなっています。

図表 最もよく行くお店の場所までの主な交通手段（SA）（N=1,148）

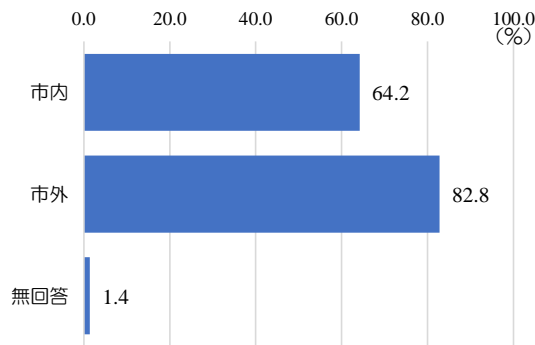


参考衣料品や雑貨、贅沢品などの買い物について【複数回答含める】

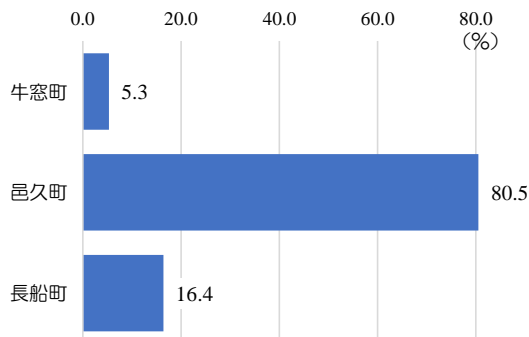
図表 最もよく行くお店の場所（MA）（N=1,148）



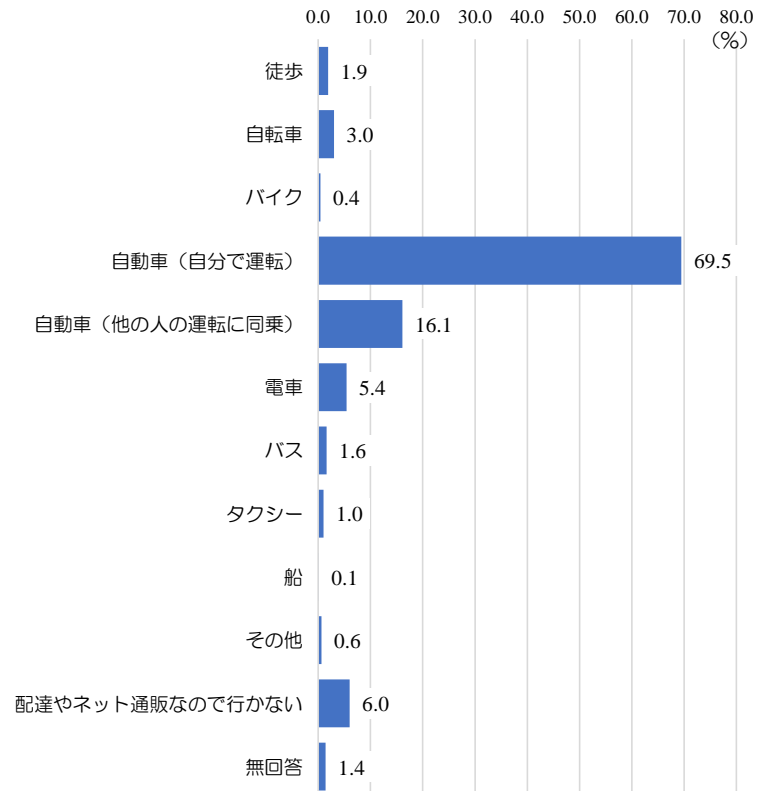
図表 最もよく行くお店の場所 | 市内・市外の内訳 (MA) (N=1,148)



図表 最もよく行くお店の場所 | 市内内訳 (MA) (N=737)



図表 最もよく行くお店の場所までの主な交通手段 (MA) (N=1,148)

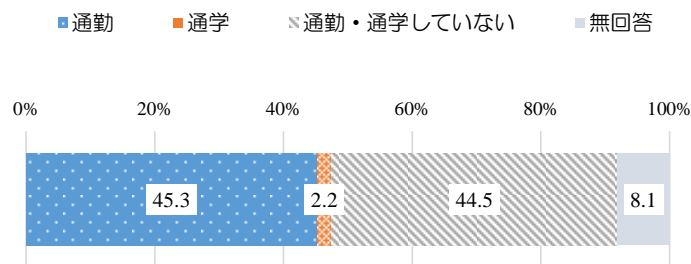


○通勤・通学について【複数回答含めない】（問6）

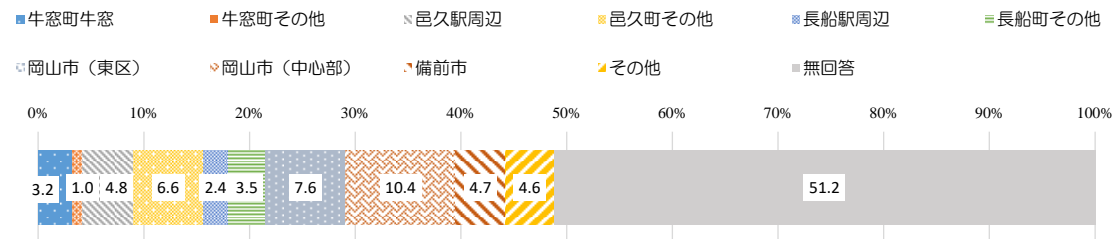
<通勤・通学の場所>

- ・通勤・通学の内訳は、通勤が45.3%、通学が2.2%と通勤が多くなっています。
- ・通勤・通学の場所は特定の地域への集中は見られませんが、そのなかで市内では「邑久町
その他」(6.6%)が多くなっています。また、市外については、岡山市(中心部)が10.4%、
岡山市(東区)が7.6%となっています。
- ・市内・市外の内訳については、市内が21.5%、市外が27.3%と差はあまりありません。
- ・市内の内訳については、邑久町(52.8%)が多くなっています。

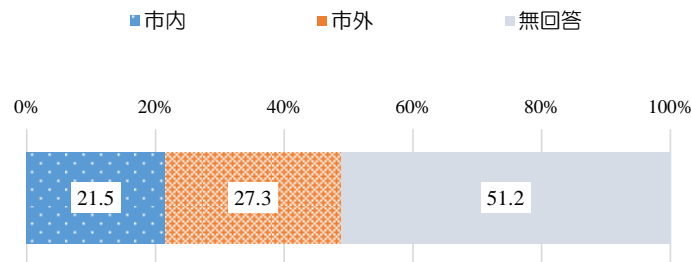
図表 通勤・通学の内訳 (SA) (N=1,148)



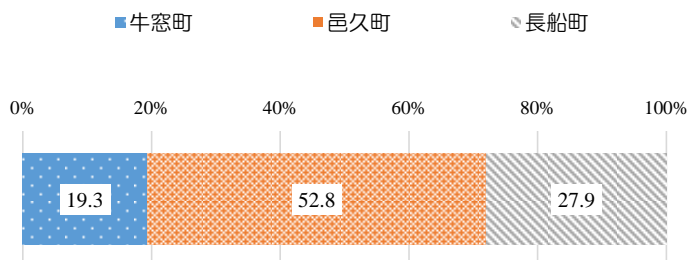
図表 通勤・通学の場所 (SA) (N=1,148)



図表 通勤・通学の場所 | 市内・市外の内訳 (SA) (N=1,148)



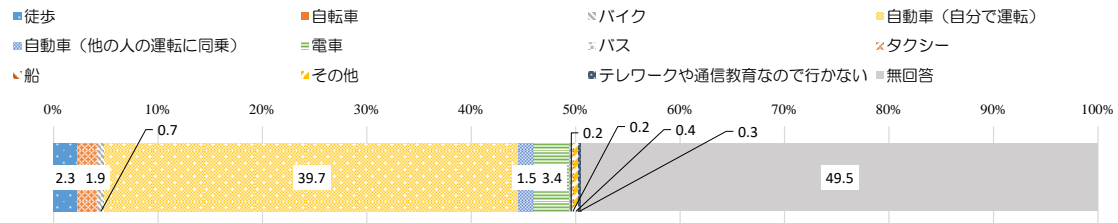
図表 通勤・通学の場所 | 市内内訳 (SA) (N=247)



<主な交通手段>

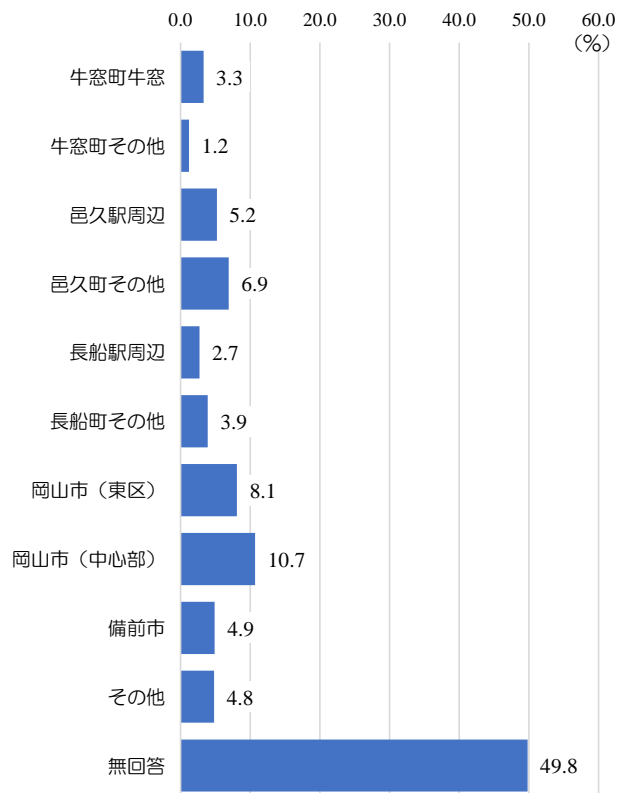
- 主な交通手段については、自動車（自分で運転）が39.7%、電車が3.4%となっています。

図表 通勤・通学の主な交通手段（SA）（N=1,148）

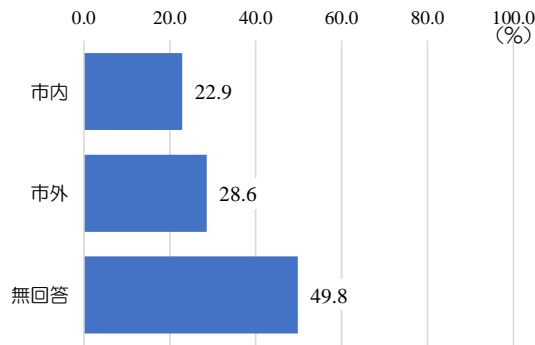


参考通勤・通学について【複数回答含める】

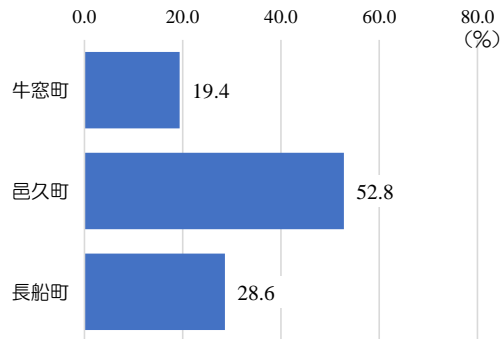
図表 通勤・通学の場所（MA）（N=1,148）



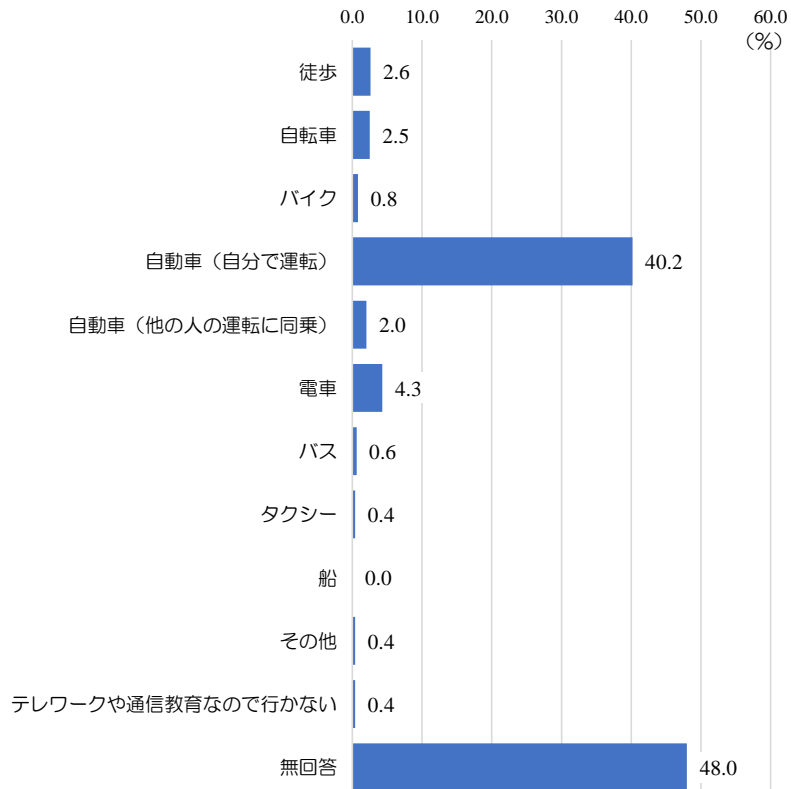
図表 通勤・通学の場所 | 市内・市外の内訳 (MA) (N=1,148)



図表 通勤・通学の場所 | 市内内訳 (MA) (N=263)



図表 通勤・通学の場所までの主な交通手段 (MA) (N=1,148)

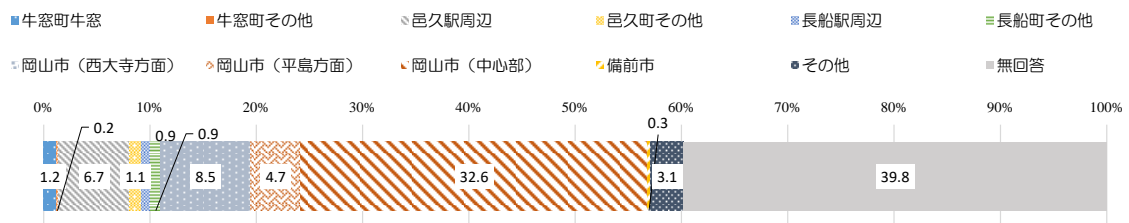


○余暇（外食やレクリエーション）について【複数回答含めない】（問7）

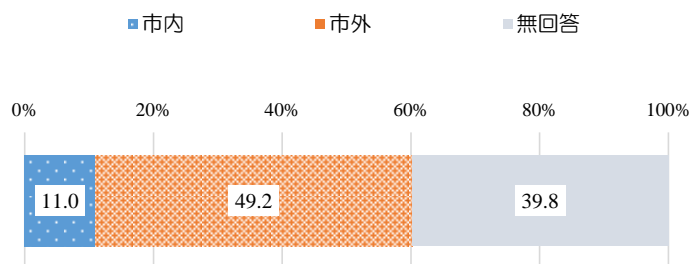
＜最もよく行く場所＞

- 最もよく行く場所については、市内では「邑久駅周辺」(6.7%)が最も多くなっています。また、市外については、岡山市（中心部）が32.6%、岡山市（西大寺方面）が8.5%となっています。
- 市内・市外の内訳については、市内が11.0%、市外が49.2%と市外が多くなっています。
- 市内の内訳については、邑久町（70.7%）がほとんどとなっています。
- 余暇については、市外での行動が多く、その中でも岡山市（中心部）が多くなります。

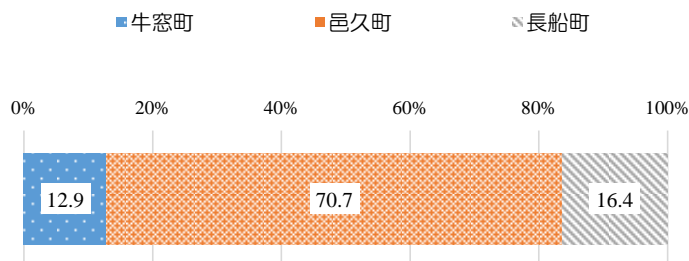
図表 外出先（SA）（N=1,148）



図表 外出先 | 市内・市外の内訳（SA）（N=1,148）



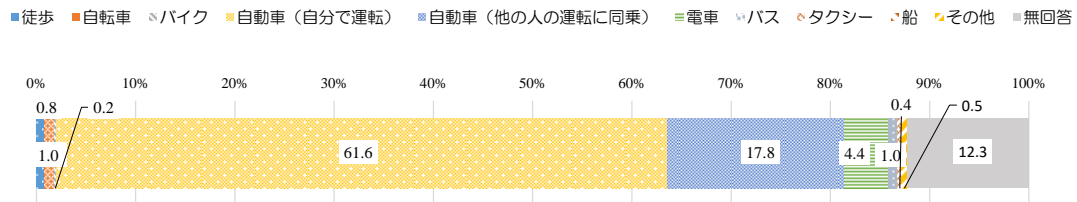
図表 外出先 | 市内内訳（SA）（N=127）



<主な交通手段>

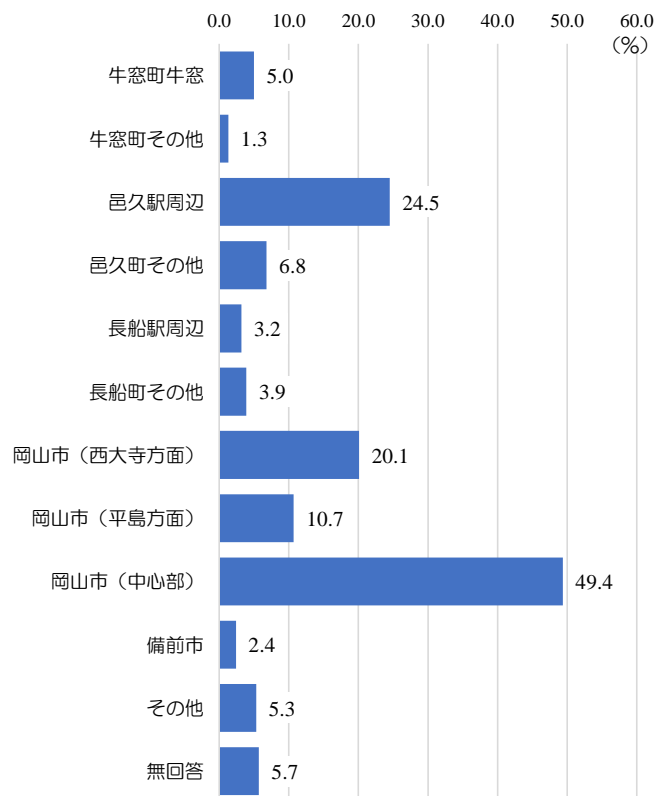
- 主な交通手段については、自動車（自分で運転）が61.6%、自動車（他の人の運転に同乗）が17.8%となっており、自動車による移動の割合がほとんどとなっています。

図表 外出先までの主な交通手段（SA）（N=1,148）

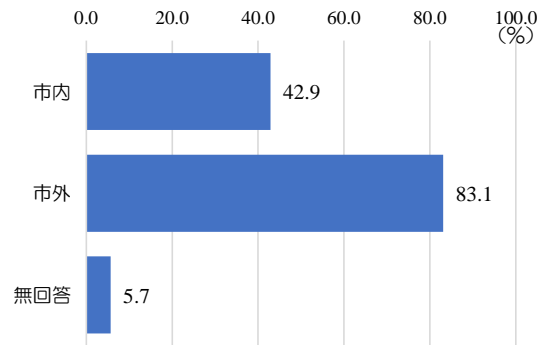


参考 余暇（外食やレクリエーション）について【複数回答含める】

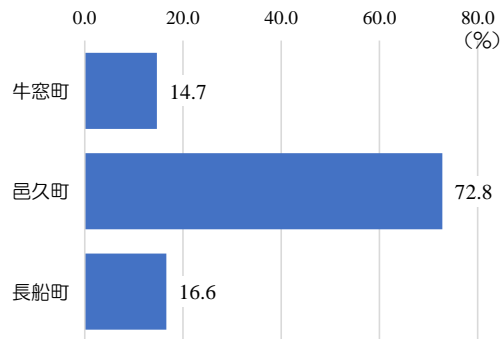
図表 外出先（MA）（N=1,148）



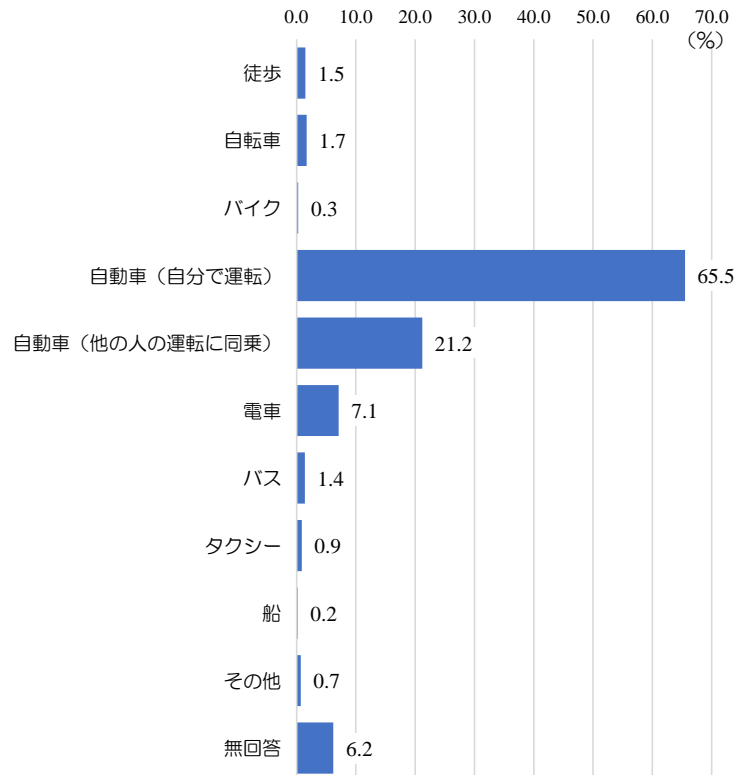
図表 外出先 | 市内・市外の内訳 (MA) (N=1,148)



図表 外出先 | 市内内訳 (MA) (N=492)



図表 外出先までの主な交通手段 (MA) (N=1,148)

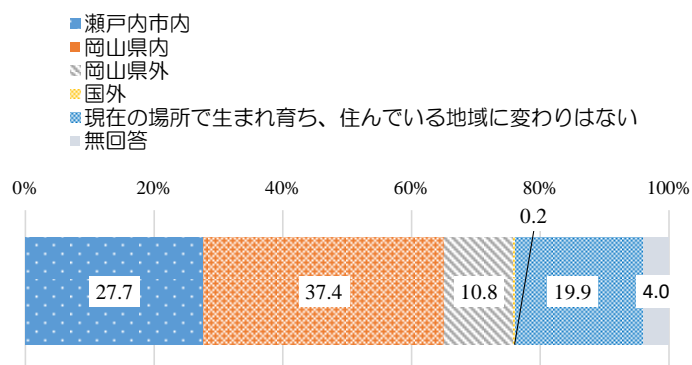


(4)居住環境について

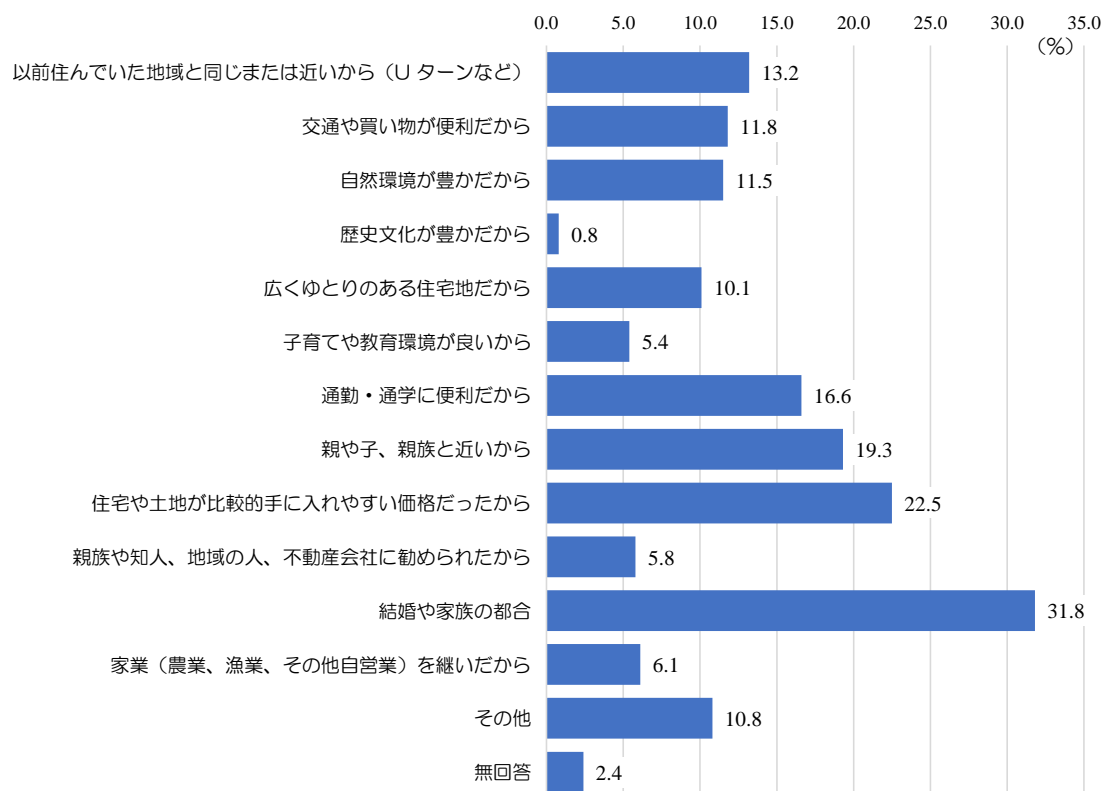
○現在住んでいる場所の前に住んでいた地域について（問8・9）

- ・前に住んでいた地域については、「岡山県内」（37.4%）が最も多く、次いで「瀬戸内市内」（27.7%）が多くなっています。また、「現在の場所で生まれ育ち、住んでいる地域に変わりはない」（19.9%）も比較的が多くなっています。
- ・現在住んでいる場所を選んだ理由については、「結婚や家族の都合」（31.8%）が最も多く、次いで「住宅や土地が比較的手に入れやすい価格だったから」（22.5%）、「親や子、親族と近いから」（19.3%）となっています。

図表 現在住んでいる場所の前に住んでいた地域（SA）（N=1,148）



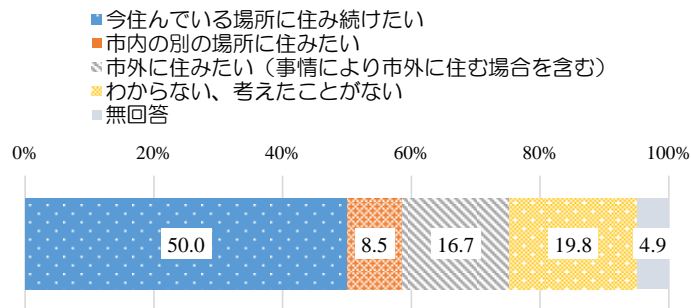
図表 現在住んでいる場所を選んだ理由（3LA）（N=874）



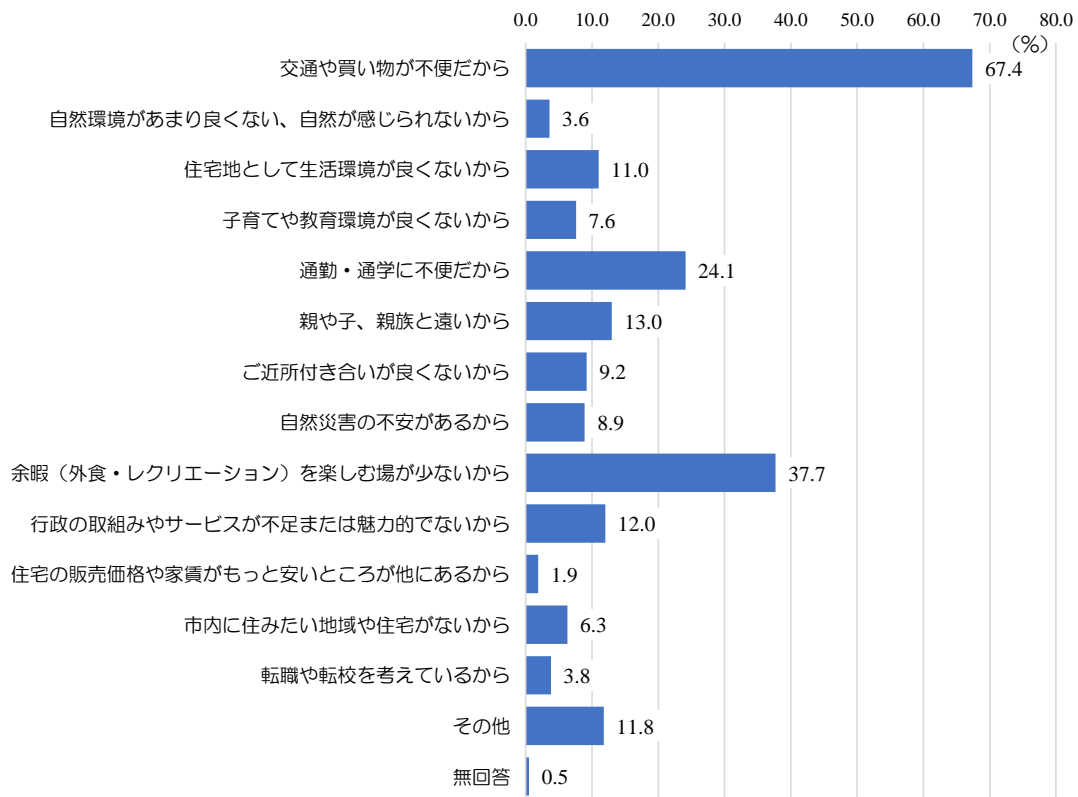
○居住継続意向とその理由について（問10・11）

- ・居住継続意向については、「今住んでいる場所に住み続けたい」が約半数を占めています。また、「市外に住みたい（事情により市外に住む場合を含む）」は16.7%となっています。
- ・「市外に住みたい（事情により市外に住む場合を含む）」を選んだ理由については、「交通や買い物が不便だから」が最も多く、7割近くが選択しています。次いで「余暇（外食・レクリエーション）を楽しむ場所が少ないから」（37.7%）、「通勤・通学に不便だから」（24.1%）が多くなっています。

図表 住みたい場所（SA）（N=1,148）



図表 市外に住みたいを選んだ理由（3LA）（N=192）

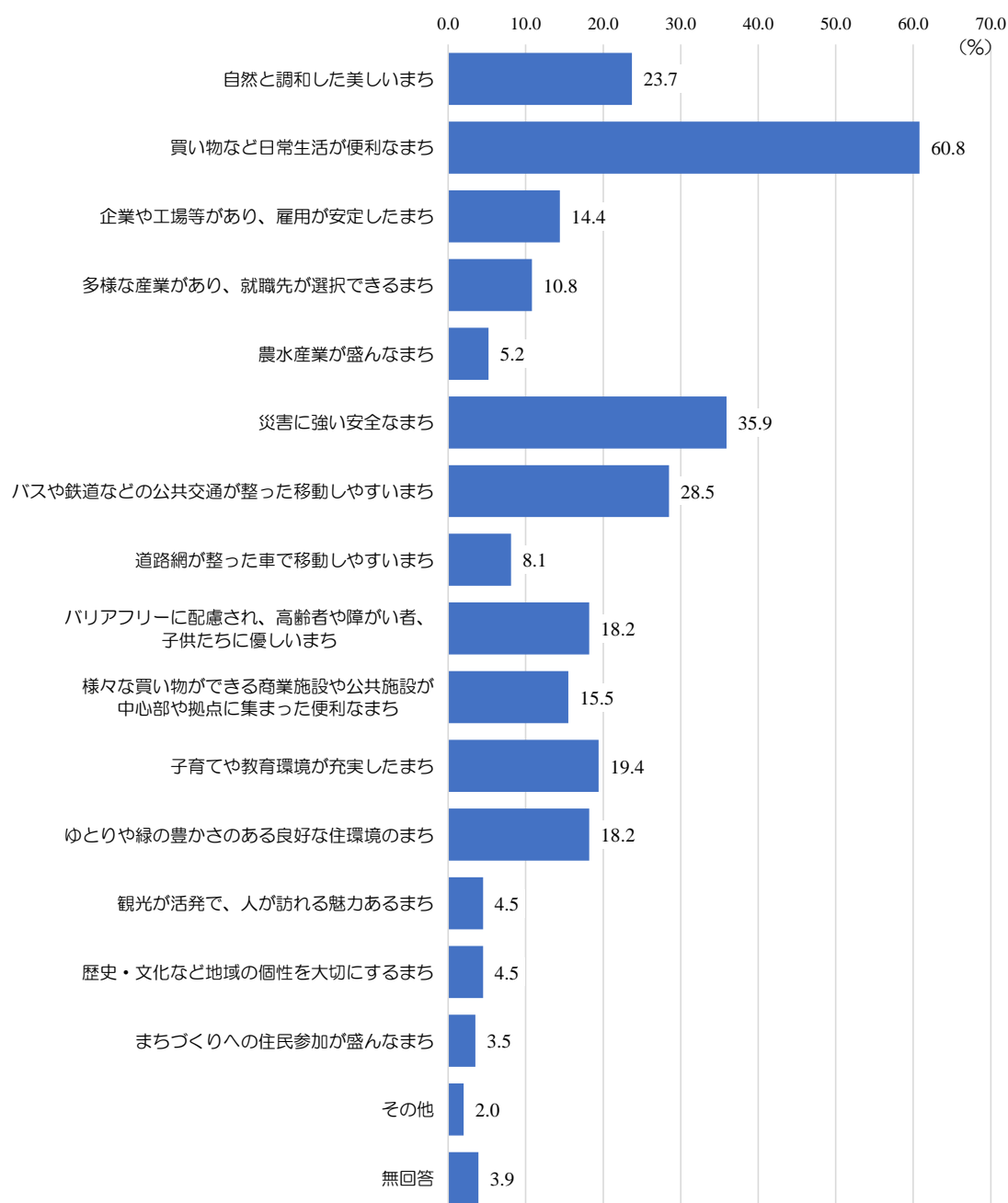


(5)瀬戸内市の将来像とまちづくりの方向性について

○望ましい瀬戸内市の将来のまちの姿について（問12）

- ・望ましい瀬戸内市の将来のまちの姿については、「買い物など日常生活が便利なまち」（60.8%）が特に多くなっています。
- ・次いで「災害に強い安全なまち」（35.9%）、「バスや鉄道などの公共交通が整った移動しやすいまち」（28.5%）、「自然と調和した美しいまち」（23.7%）が多くなっています。

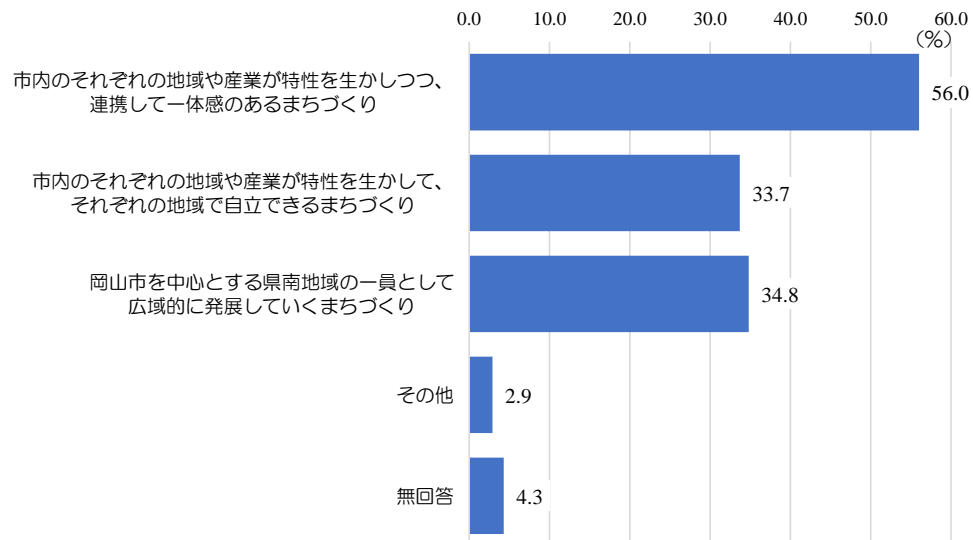
図表 瀬戸内市の将来のまちの姿（3LA）（N=1,148）



○瀬戸内市のまちづくりの方向性について（問13）

- 瀬戸内市のまちづくりの方向性については、「市内のそれぞれの地域や産業が特性を生かしつつ、連携して一体感のあるまちづくり」（56.0%）が最も多くなっています。

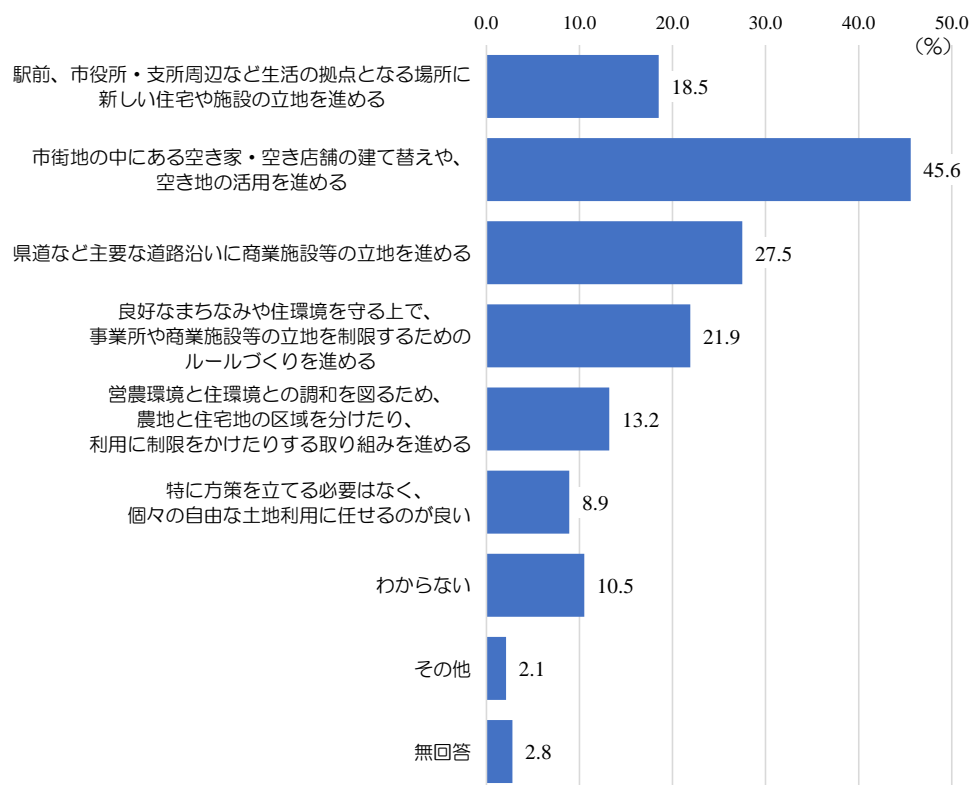
図表 瀬戸内市のまちづくりの方向性（2LA）（N=1,148）



○住宅や商業施設が集まる「市街地」の土地利用の方向性について（問14）

- 住宅や商業施設が集まる「市街地」の土地利用の方向性については、「市街地の中にある空き家・空き店舗の建て替えや、空き地の活用を進める」（45.6%）が最も多く、半数近くが選択しています。
- 次いで、「県道など主要な道路沿いに商業施設等の立地を進める」（27.5%）、「良好なまちなみや住環境を守る上で、事務所や商業施設等の立地を制限するためのルールづくりを進める」（21.9%）が多くなっています。

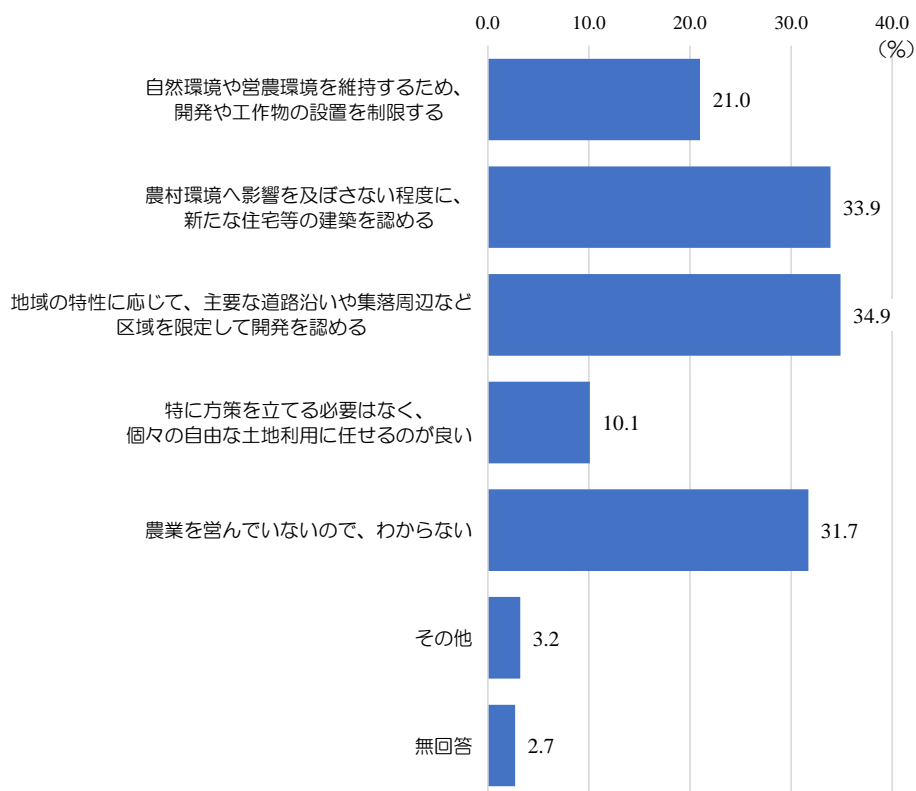
図表 住宅や商業施設が集まる「市街地」の土地について（2LA）（N=1,148）



○農地と集落による「農村地域」の土地利用の方向性について（問15）

- 農地と集落による「農村地域」の土地利用の方向性については、「地域の特性に応じて、主要な道路沿いや集落周辺など区域を限定して開発を認める」（34.9%）、「農村環境へ影響を及ぼさない程度に、新たな住宅等の建築を認める」（33.9%）の2つが多くなっています。
- 「農業を営んでいないので、わからない」（31.7%）も一定数選択されています。

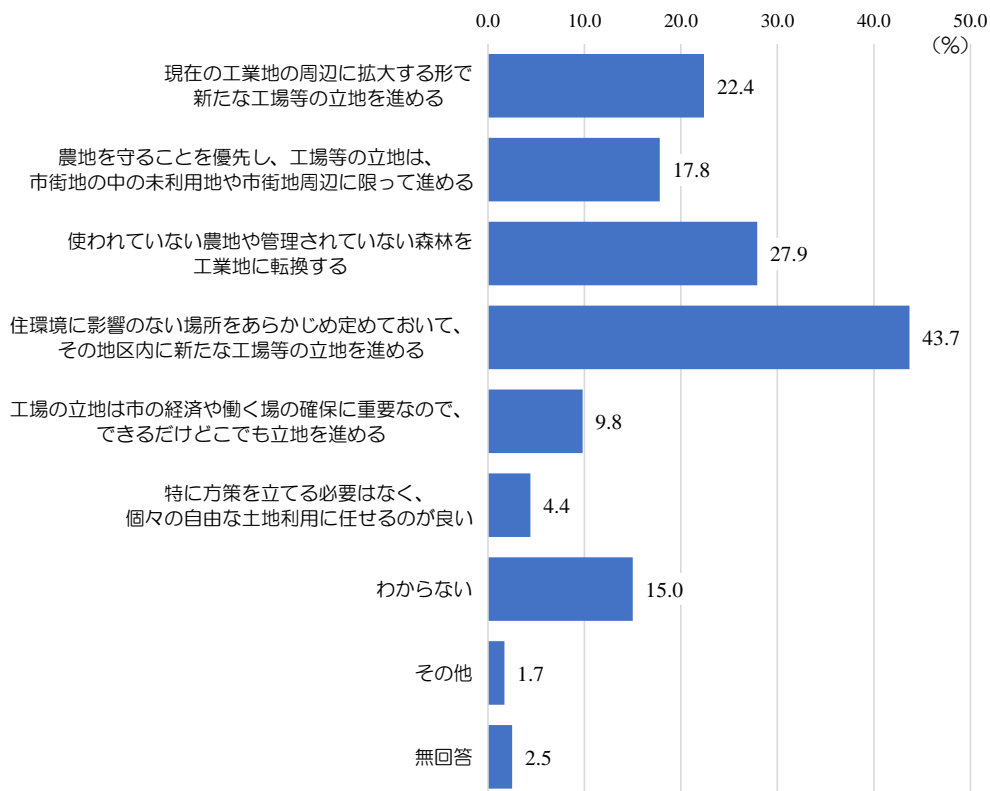
図表 農地と集落による「農村地域」の土地について（2LA）（N=1,148）



○工場や事業所等による「工業地」の土地利用の方向性について（問16）

- 工場やと事業所等による「工業地」の土地利用の方向性については、「住環境に影響のない場所をあらかじめ定めておいて、その地区内に新たな工場等の立地を進める」(43.7%)が最も多くなっています。
- 次いで「使われていない農地や管理されていない森林を工業地に転換する」(27.9%)、「現在の工業地の周辺に拡大する形で新たな工場等の立地を進める」(22.4%)が多くなっています。

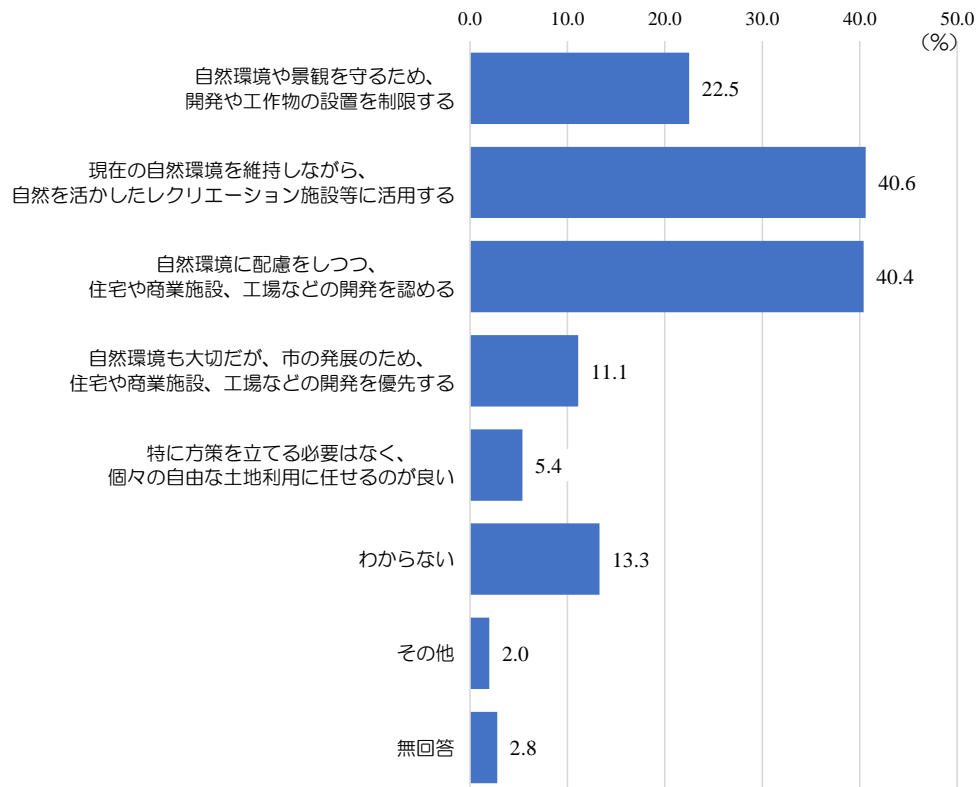
図表 工場や事業所等による「工業地」の土地について（2LA）（N=1,148）



○「森林地域」の土地利用の方向性について（問17）

- 「森林地域」の土地利用の方向性については、「現在の自然環境を維持しながら、自然を活かしたレクリエーション施設等に活用する」（40.6%）と「自然環境に配慮をしつつ、住宅や商業施設、工場などの開発を認める」（40.4%）が多くなっています。
- 自然環境に配慮をしながら活用や開発を進めるということが重視されています。

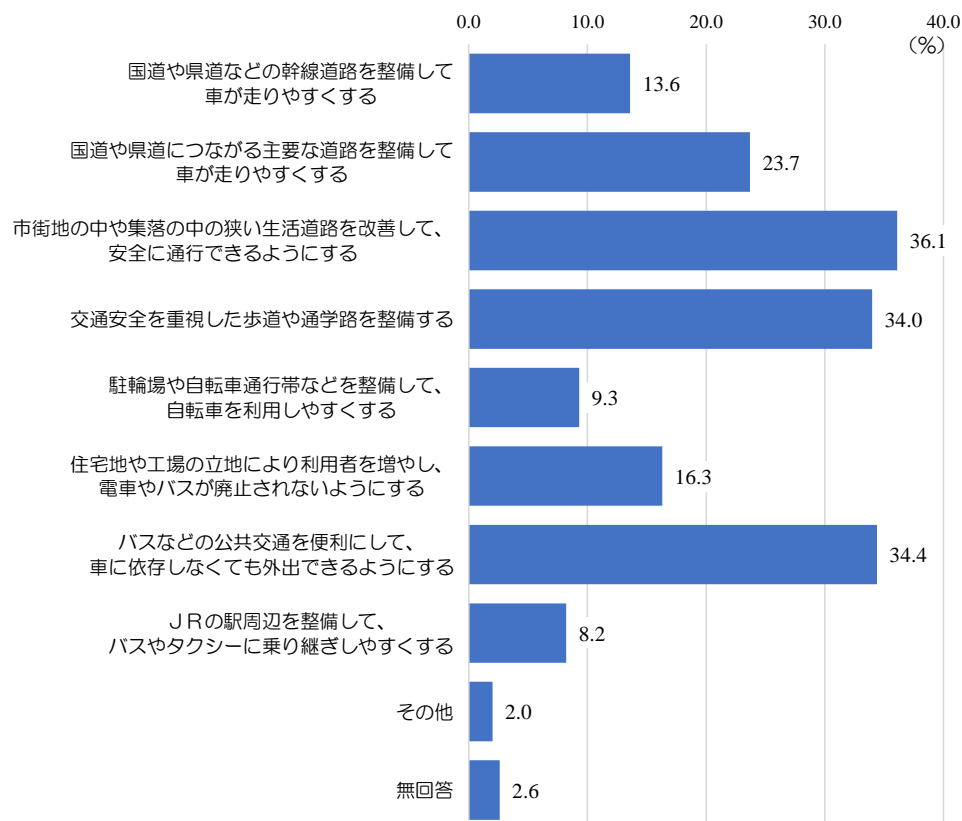
図表 「森林地域」の土地について（2LA）（N=1,148）



○道路・交通について（問18）

- 道路・交通については、「市街地の中や集落の中の狭い生活道路を改善して、安全に通行できるようにする」（36.1％）が最も多く、次いで「バスなどの公共交通を便利にして、車に依存しなくても外出できるようにする」（34.4％）、「交通安全を重視した歩道や通学路を整備する」（34.0％）が多くなっています。
- 日常使用する生活道路の安全性の向上、及び公共交通の利便性向上が重視されています。

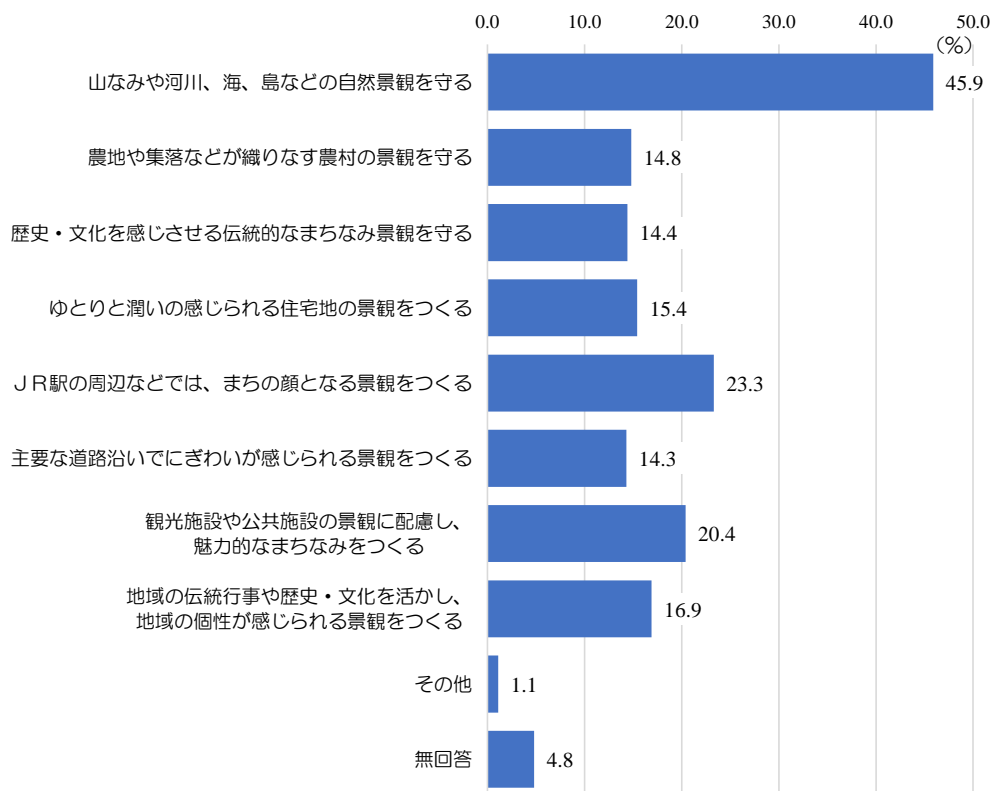
図表 道路・交通の土地について（2LA）（N=1,148）



○景観について（問19）

- 景観については、「山なみや河川、海、島などの自然景観を守る」（45.9%）が特に多くなっています。
- その他の選択肢はばらつきが見られますが、そのなかで「JR駅の周辺などでは、まちの顔となる景観をつくる」（23.3%）、「観光施設や公共施設の景観に配慮し、魅力的なまちなみをつくる」（20.4%）が多くなっています。

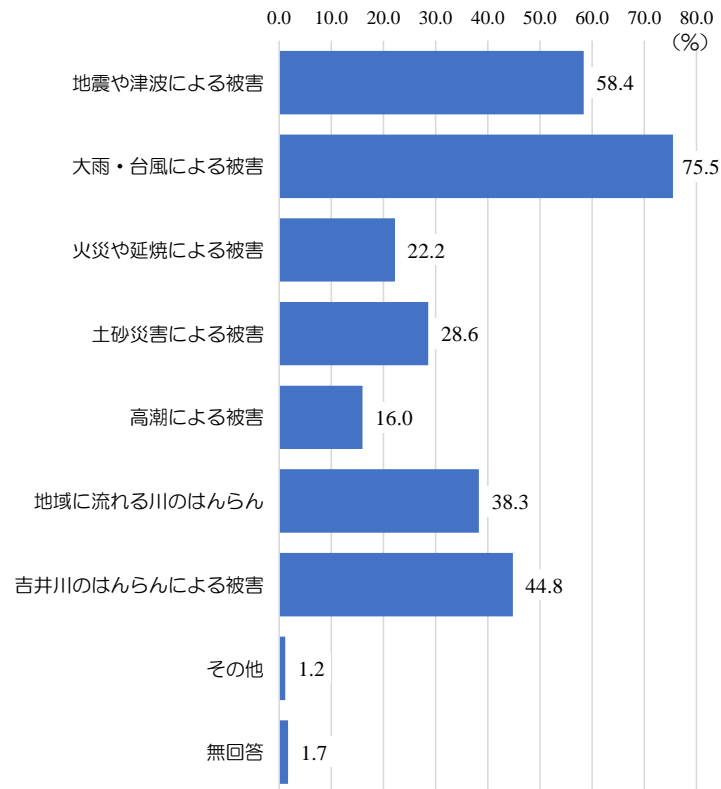
図表 景観について（2LA）（N=1,148）



○防災に関して不安を感じていることについて（問20）

- ・防災に関して不安を感じていることについては、「大雨・台風による被害」（75.5%）、「地震や津波による被害」（58.4%）が特に多くなっています。

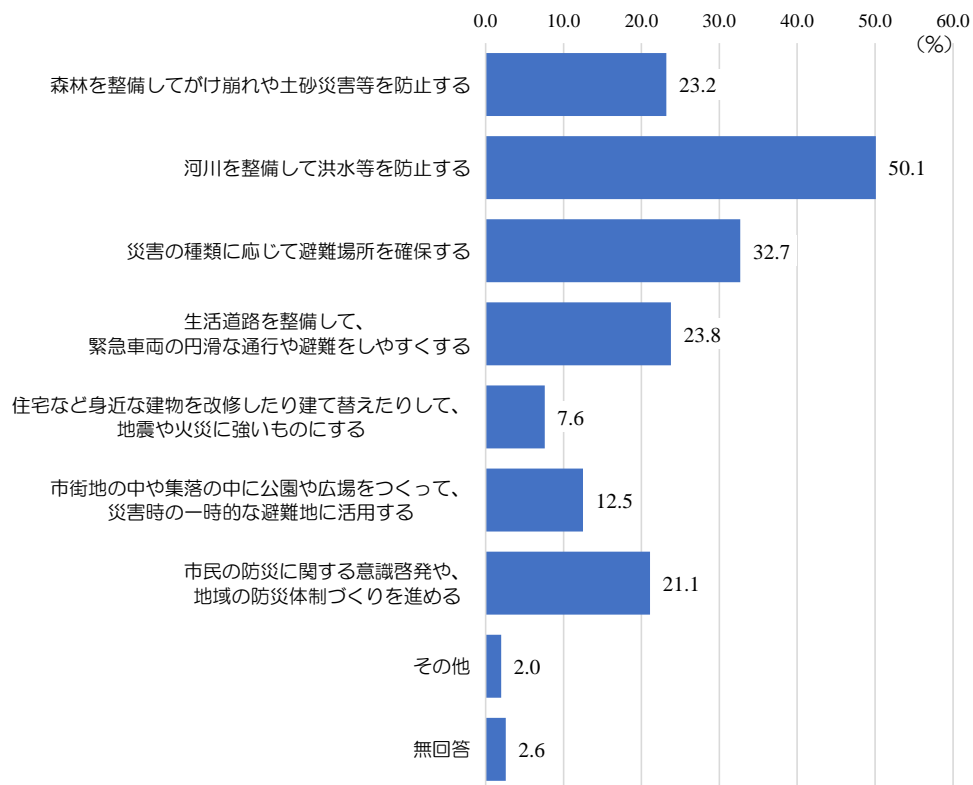
図表 防災に関して不安を感じていること（MA）（N=1,148）



○不安を解消するための対策について（問20）

- 不安を解消するための対策については、「河川を整備して洪水等を整備する」（50.1%）が最も多くなっています。
- 次いで「災害の種類に応じて避難場所を確保する」（32.7%）が多くなっています。

図表 不安を解消するための対策（2LA）（N=1,148）

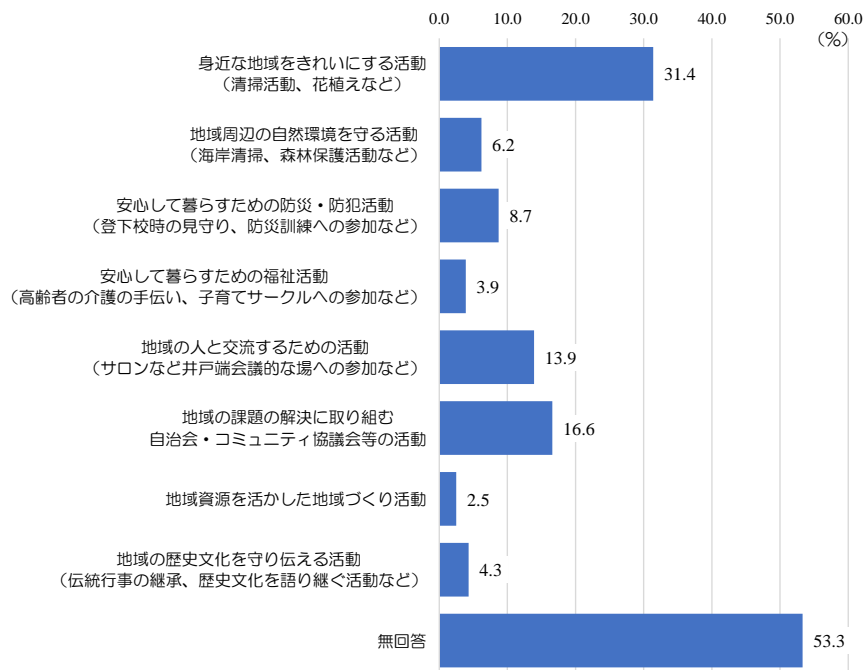


(6)身近な地域のコミュニティ活動について

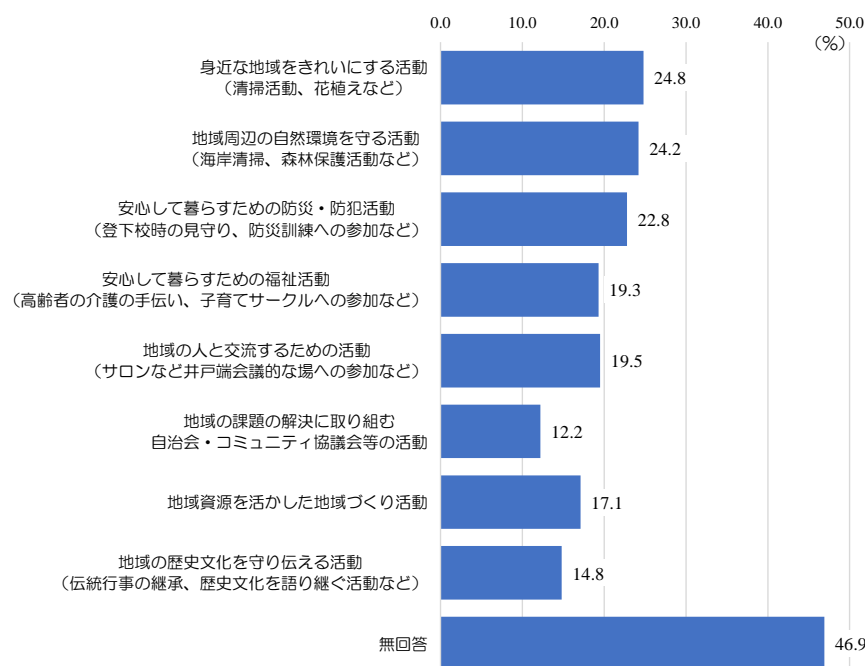
○住みよい地域をつくるための自主的な取り組みについて（問21）

- ・現在参加しているものについては、「無回答（参加していない）」が53.3%となっています。それを除くと、参加している活動としては、「身近な地域をきれいにする活動（清掃活動、花植えなど）」が31.4%と最も多くなっています。
- ・興味があるものについても、「無回答」が46.9%と最も多くなっています。それを除くと、各選択肢がまんべんなく選択されています。

図表 現在参加しているもの（MA）（N=1,148）



図表 興味があるもの（MA）（N=1,148）



クロス集計表＜抜粋＞

- 主な設問のうち、特に各属性における割合を見た際に、傾向が顕著に見られたものを抜粋しています。
- 属性別に見たときに第1位を黒、第2位を灰色で着色しています。（無回答を除く）
- 資料「瀬戸内市市民アンケート調査報告 単純集計結果」の「④集計方法」に記載の通りの演算を行っているため、クロス集計表に記載の選択者数は、実際は整数ではなく、少数第1位を四捨五入した結果を記載しています。各割合は小数点第4位までを含めて計算しているため、同じ選択者数でも割合が異なっています。

○瀬戸内市の暮らしに関する評価について（問2）

買い物の便利さ（満足度）

- ・10歳代～30歳代は「やや満足」が他の年代と比較して高い傾向にあります。
- ・牛窓地域と邑久東地域は不満度が、邑久西地域と長船東地域は満足度が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問2(1)日常生活の利便性などについて 満足度 1 買い物の便利さ					
		調査数	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
合計		1,148	292	430	233	163	31
		100.0	25.4	37.5	20.3	14.2	2.7
年代	10歳代	13	4	5	2	2	0
		100.0	28.1	40.6	13.0	18.3	0.0
	20歳代	59	14	32	9	4	0
		100.0	23.6	53.7	15.1	7.5	0.0
	30歳代	84	20	41	14	9	0
		100.0	24.0	48.6	16.4	11.1	0.0
	40歳代	140	27	67	27	19	0
		100.0	19.0	48.1	19.4	13.5	0.0
	50歳代	149	39	54	39	16	1
		100.0	26.0	36.0	26.4	10.7	0.9
60歳代	214	55	78	44	32	5	
	100.0	25.6	36.6	20.6	14.7	2.5	
70歳代	330	104	112	63	45	6	
	100.0	31.5	34.0	19.2	13.5	1.8	
80歳代以上	142	27	39	31	31	14	
	100.0	19.2	27.6	21.8	21.5	9.9	
無回答	16	2	1	3	5	5	
	100.0	12.8	6.4	19.5	32.3	29.0	
居住区	牛窓地域	208	10	51	71	70	6
		100.0	5.0	24.4	33.9	33.6	3.0
	邑久西地域	406	161	163	60	19	4
		100.0	39.7	40.1	14.7	4.6	0.9
	邑久東地域	143	14	38	38	44	9
		100.0	9.8	26.8	26.5	30.8	6.1
長船地域	372	104	176	60	25	7	
	100.0	27.9	47.4	16.2	6.7	1.8	
無回答	19	2	2	4	5	6	
	100.0	10.5	10.5	21.1	26.3	31.6	
居住年数	1年未満	16	1	9	3	4	0
		100.0	8.0	53.7	15.5	22.9	0.0
	1年以上5年未満	62	18	22	16	4	2
		100.0	28.4	35.4	26.6	6.7	3.0
	5年以上10年未満	63	14	30	9	9	2
		100.0	21.7	47.1	14.3	13.8	3.2
	10年以上20年未満	142	28	63	28	22	1
	100.0	19.4	44.7	19.7	15.4	0.7	
20年以上	845	227	304	173	120	21	
	100.0	26.8	36.0	20.5	14.2	2.4	
無回答	20	5	2	3	4	6	
	100.0	22.8	11.8	16.4	21.5	27.5	

バス・電車などの便利さ（満足度）

- 牛窓地域と邑久東地域は不満度が、邑久西地域と長船東地域は満足度が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問2(1)日常生活の利便性などについて 満足度 2 バス・電車などの便利さ					
		調査数	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
合 計		1,148	98	285	388	330	47
		100.0	8.6	24.8	33.8	28.7	4.1
年 代	10歳代	13	1	4	1	8	0
		100.0	7.8	30.2	5.2	56.8	0.0
	20歳代	59	4	11	24	20	1
		100.0	7.3	17.8	39.6	33.1	2.2
	30歳代	84	15	15	30	22	1
		100.0	18.1	18.3	36.2	25.8	1.6
	40歳代	140	6	29	61	43	1
		100.0	4.4	20.4	43.8	30.9	0.5
	50歳代	149	13	32	60	45	0
		100.0	8.4	21.4	40.1	30.1	0.0
60歳代	214	18	58	75	57	6	
	100.0	8.3	27.3	35.1	26.7	2.7	
70歳代	330	32	101	95	85	17	
	100.0	9.6	30.7	28.8	25.6	5.3	
80歳代以上	142	10	31	39	48	15	
	100.0	6.7	21.5	27.5	33.8	10.4	
無回答	16	0	4	3	3	6	
	100.0	0.0	25.7	19.2	19.5	35.6	
居 住 区	牛窓地域	208	4	20	58	120	6
		100.0	1.7	9.7	28.1	57.7	2.8
	邑久西地域	406	47	131	144	68	16
		100.0	11.5	32.3	35.5	16.8	4.0
	邑久東地域	143	6	26	48	55	7
		100.0	4.3	18.3	33.9	38.3	5.2
長船地域	372	42	101	134	83	12	
	100.0	11.2	27.3	35.9	22.2	3.3	
無回答	19	0	6	4	4	5	
	100.0	0.0	31.6	21.1	21.1	26.3	
居 住 年 数	1年未満	16	1	4	5	6	0
		100.0	8.0	23.9	32.9	35.1	0.0
	1年以上5年未満	62	9	14	19	17	3
		100.0	14.3	23.0	30.0	27.4	5.3
	5年以上10年未満	63	5	16	20	23	0
		100.0	7.8	25.1	30.9	36.2	0.0
	10年以上20年未満	142	5	27	62	44	5
100.0		3.3	18.9	43.5	30.9	3.5	
20年以上	845	77	220	278	237	33	
	100.0	9.1	26.0	32.8	28.1	3.9	
無回答	20	1	4	6	3	6	
	100.0	6.5	21.3	28.2	16.5	27.5	

働く場の近さ（満足度）

- 牛窓地域と邑久東地域は「不満」、邑久西地域や長船地域は「やや満足」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問2(1)日常生活の利便性などについて 満足度 7 働く場の近さ					
		調査数	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
合 計		1,148	187	376	302	171	112
		100.0	16.3	32.7	26.3	14.9	9.8
年 代	10歳代	13	0	7	2	4	0
		100.0	0.0	55.7	13.0	31.3	0.0
	20歳代	59	17	19	12	11	0
		100.0	28.6	32.6	20.1	18.7	0.0
	30歳代	84	20	30	21	11	3
		100.0	23.5	35.3	25.2	12.8	3.1
	40歳代	140	40	44	40	15	1
		100.0	28.7	31.3	28.7	10.8	0.5
	50歳代	149	33	56	37	22	2
		100.0	22.0	37.6	24.6	14.5	1.3
60歳代	214	39	71	62	31	11	
	100.0	18.3	33.2	29.0	14.3	5.2	
70歳代	330	30	106	97	42	55	
	100.0	9.1	32.1	29.3	12.8	16.7	
80歳代以上	142	8	39	29	32	33	
	100.0	6.0	27.7	20.2	22.6	23.6	
無回答	16	0	3	2	3	8	
	100.0	0.0	19.2	12.8	19.5	48.5	
居 住 区	牛窓地域	208	26	47	55	58	22
		100.0	12.7	22.6	26.4	27.8	10.5
	邑久西地域	406	73	148	111	46	27
		100.0	18.1	36.6	27.4	11.4	6.6
	邑久東地域	143	19	33	36	34	20
		100.0	13.5	23.1	25.3	23.8	14.3
長船地域	372	68	142	96	29	36	
	100.0	18.3	38.2	25.9	7.8	9.7	
無回答	19	0	5	3	4	7	
	100.0	0.0	26.3	15.8	21.1	36.8	
居 住 年 数	1年未満	16	2	5	4	4	1
		100.0	14.4	29.2	25.5	23.5	7.4
	1年以上5年未満	62	11	30	8	8	6
		100.0	17.1	48.4	12.8	12.7	8.9
	5年以上10年未満	63	15	19	21	7	1
		100.0	23.7	30.2	32.7	11.3	2.2
	10年以上20年未満	142	25	53	33	23	8
	100.0	17.5	37.3	23.1	16.2	6.0	
20年以上	845	133	267	232	127	86	
	100.0	15.8	31.6	27.5	15.0	10.1	
無回答	20	1	2	4	3	10	
	100.0	6.5	9.9	19.8	13.3	50.5	

公園や遊び場の整備状況（満足度）

・20歳代～30歳代は「不満」が他の年代と比較して高い傾向にあります。

		問2(2)公共施設などの状況について 満足度 11 公園や遊び場の整備状況					
		調査数	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
合計		1,148	40	283	506	239	81
		100.0	3.5	24.6	44.1	20.8	7.0
年代	10歳代	13	0	4	6	3	0
		100.0	0.0	30.8	45.7	23.4	0.0
	20歳代	59	1	17	20	22	0
		100.0	2.0	28.2	32.9	36.8	0.0
	30歳代	84	3	9	41	30	1
		100.0	4.0	10.3	49.3	35.2	1.2
	40歳代	140	7	35	62	35	1
		100.0	5.1	25.1	44.4	24.9	0.5
	50歳代	149	9	35	74	31	1
		100.0	5.8	23.2	49.6	20.9	0.5
60歳代	214	5	56	100	48	6	
	100.0	2.3	25.9	46.7	22.2	2.8	
70歳代	330	10	83	149	48	40	
	100.0	3.0	25.0	45.2	14.5	12.3	
80歳代以上	142	4	40	51	21	25	
	100.0	3.0	28.3	36.1	14.7	17.9	
無回答	16	0	5	2	2	7	
	100.0	0.0	32.1	12.8	13.0	42.1	
居住区	牛窓地域	208	7	40	94	47	20
		100.0	3.5	19.1	45.2	22.5	9.7
	邑久西地域	406	13	110	180	90	13
		100.0	3.2	27.1	44.3	22.1	3.3
	邑久東地域	143	5	41	55	23	19
	100.0	3.5	28.4	38.2	16.3	13.5	
長船地域	372	14	87	172	77	22	
	100.0	3.9	23.5	46.1	20.7	5.8	
無回答	19	0	5	6	2	6	
	100.0	0.0	26.3	31.6	10.5	31.6	
居住年数	1年未満	16	0	3	7	6	0
		100.0	0.0	20.3	41.5	38.2	0.0
	1年以上5年未満	62	1	10	34	13	3
		100.0	2.1	16.4	55.2	21.6	4.7
	5年以上10年未満	63	4	17	26	15	1
		100.0	5.8	26.8	41.0	24.2	2.2
	10年以上20年未満	142	4	33	61	40	4
	100.0	2.5	23.4	43.1	28.1	3.0	
20年以上	845	30	216	372	163	63	
	100.0	3.5	25.6	44.0	19.3	7.5	
無回答	20	1	3	6	1	9	
	100.0	6.5	14.9	29.7	5.0	44.0	

総合的な住みやすさ（満足度）

・牛窓地域と邑久東地域は「やや不満」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問2(5)総合的にみて 満足度 21 総合的にみた住みやすさ					
		調査数	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
合 計		1,148	172	629	262	60	25
		100.0	15.0	54.8	22.8	5.2	2.2
年 代	10歳代	13	2	7	3	1	0
		100.0	17.7	53.6	24.7	4.0	0.0
	20歳代	59	16	26	7	10	0
		100.0	26.8	43.6	12.5	17.1	0.0
	30歳代	84	14	49	13	7	0
		100.0	17.2	58.0	15.9	8.9	0.0
	40歳代	140	24	87	22	6	1
		100.0	17.0	61.9	15.9	4.3	0.9
	50歳代	149	27	68	49	4	1
		100.0	18.0	45.9	32.7	2.5	0.9
60歳代	214	24	123	51	13	3	
	100.0	11.3	57.5	23.9	5.9	1.3	
70歳代	330	51	185	77	12	5	
	100.0	15.5	56.0	23.2	3.7	1.6	
80歳代以上	142	12	78	37	7	9	
	100.0	8.6	54.6	26.0	4.8	6.0	
無回答	16	1	7	2	0	6	
	100.0	6.4	44.9	13.0	0.0	35.6	
居 住 区	牛窓地域	208	25	95	64	23	1
		100.0	11.8	45.8	30.9	10.8	0.7
	邑久西地域	406	70	234	78	14	10
		100.0	17.3	57.6	19.1	3.4	2.6
	邑久東地域	143	13	66	48	11	5
	100.0	9.3	46.2	33.2	7.6	3.6	
長船地域	372	61	226	70	11	4	
	100.0	16.4	60.8	18.7	3.0	1.1	
無回答	19	3	8	3	1	4	
	100.0	15.8	42.1	15.8	5.3	21.1	
居 住 年 数	1年未満	16	3	11	1	1	0
		100.0	15.4	69.7	7.4	7.4	0.0
	1年以上5年未満	62	12	34	10	3	2
		100.0	19.8	55.3	15.7	5.4	3.8
	5年以上10年未満	63	6	41	15	1	0
		100.0	9.8	65.0	23.2	1.9	0.0
	10年以上20年未満	142	25	77	27	13	0
	100.0	17.5	54.2	19.1	9.2	0.0	
20年以上	845	125	456	206	41	17	
	100.0	14.8	53.9	24.4	4.8	2.0	
無回答	20	1	10	3	0	6	
	100.0	6.5	51.2	14.8	0.0	27.5	

○居住地域の将来心配なことについて（問3）

空き地や空き家などの増加による住環境や景観の悪化

- ・牛窓地域と邑久東地域は「非常に心配」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問3 ② 空き地や空き家などの増加による住環境や景観の悪化						
		調査数	非常に心配	少し心配	どちらでもない	あまり心配ない	まったく心配ない	無回答
合 計		1,148	340	553	151	69	13	21
		100.0	29.6	48.2	13.2	6.0	1.2	1.8
年 代	10歳代	13	3	6	4	0	0	0
		100.0	22.3	43.7	34.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	59	14	31	10	1	3	0
		100.0	23.9	52.1	17.6	2.2	4.2	0.0
	30歳代	84	27	28	24	3	2	0
		100.0	32.0	33.7	28.5	3.0	2.8	0.0
	40歳代	140	36	72	18	13	0	1
		100.0	25.9	51.7	12.8	9.1	0.0	0.5
	50歳代	149	52	70	19	5	3	1
		100.0	34.9	46.8	12.6	3.2	1.7	0.7
60歳代	214	74	97	24	14	3	1	
	100.0	34.5	45.5	11.3	6.5	1.5	0.6	
70歳代	330	86	175	39	23	1	6	
	100.0	26.0	53.1	11.8	6.9	0.2	2.0	
80歳代以上	142	43	66	12	10	2	8	
	100.0	30.6	46.6	8.6	7.2	1.3	5.7	
無回答	16	4	7	0	1	0	4	
	100.0	25.7	45.1	0.0	6.4	0.0	22.8	
居 住 区	牛窓地域	208	85	88	21	7	1	5
		100.0	41.0	42.1	10.2	3.5	0.6	2.6
	邑久西地域	406	112	202	62	24	5	1
		100.0	27.7	49.8	15.2	5.9	1.3	0.2
	邑久東地域	143	58	66	9	2	2	6
		100.0	40.9	46.2	6.5	1.4	1.1	3.9
長船地域	372	75	192	59	35	5	7	
	100.0	20.1	51.6	15.9	9.3	1.4	1.8	
無回答	19	9	6	0	1	0	3	
	100.0	47.4	31.6	0.0	5.3	0.0	15.8	
居 住 年 数	1年未満	16	7	7	2	0	0	0
		100.0	44.7	42.7	12.6	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	62	13	26	17	1	5	0
		100.0	21.3	42.3	26.8	1.1	8.5	0.0
	5年以上10年未満	63	14	34	8	7	0	0
		100.0	22.0	53.8	12.5	11.8	0.0	0.0
	10年以上20年未満	142	40	61	26	13	1	1
	100.0	28.5	42.7	18.1	8.9	0.9	0.8	
20年以上	845	261	415	99	47	7	16	
	100.0	30.9	49.1	11.7	5.6	0.8	1.9	
無回答	20	4	11	0	1	0	4	
	100.0	19.8	56.1	0.0	6.5	0.0	17.6	

地域への開発や新規出店が無くなることによる地域の衰退」

・牛窓地域と邑久東地域は「非常に心配」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問3 ④ 地域への開発や新規出店が無くなることによる地域の衰退						
		調査数	非常に心配	少し心配	どちらでもない	あまり心配ない	まったく心配ない	無回答
合 計		1,148	288	487	226	96	16	36
		100.0	25.0	42.4	19.7	8.3	1.4	3.1
年 代	10歳代	13	4	5	4	0	0	0
		100.0	30.1	35.9	34.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	59	24	17	8	5	5	0
		100.0	39.7	29.1	13.8	8.8	8.6	0.0
	30歳代	84	37	29	14	3	0	0
		100.0	44.6	34.6	16.8	4.0	0.0	0.0
	40歳代	140	39	64	25	10	1	1
		100.0	28.0	45.7	17.6	7.2	0.9	0.5
	50歳代	149	32	64	33	16	3	1
		100.0	21.5	42.7	22.1	11.0	2.0	0.7
60歳代	214	47	86	60	15	3	3	
	100.0	22.0	40.1	28.2	6.9	1.2	1.5	
70歳代	330	65	153	64	34	2	12	
	100.0	19.7	46.3	19.4	10.4	0.5	3.7	
80歳代以上	142	36	63	16	12	3	13	
	100.0	25.2	44.4	11.2	8.2	1.8	9.2	
無回答	16	3	6	1	0	0	6	
	100.0	19.5	38.5	6.4	0.0	0.0	35.6	
居 住 区	牛窓地域	208	69	91	31	6	4	7
		100.0	33.2	43.6	15.0	2.9	2.2	3.1
	邑久西地域	406	93	176	88	40	4	4
		100.0	22.9	43.4	21.8	9.9	1.0	1.0
	邑久東地域	143	52	53	23	4	2	9
		100.0	36.3	36.9	16.1	2.7	1.7	6.4
長船地域	372	69	160	81	46	5	11	
	100.0	18.4	43.0	21.9	12.3	1.4	3.0	
無回答	19	5	7	2	0	0	5	
	100.0	26.3	36.8	10.5	0.0	0.0	26.3	
居 住 年 数	1年未満	16	4	9	1	1	1	0
		100.0	27.7	56.4	4.3	6.4	5.3	0.0
	1年以上5年未満	62	19	25	11	4	3	0
		100.0	31.4	40.0	18.4	5.9	4.3	0.0
	5年以上10年未満	63	14	26	16	6	1	0
		100.0	21.5	41.9	25.3	9.3	2.1	0.0
	10年以上20年未満	142	31	66	34	9	2	0
	100.0	21.6	46.6	23.9	6.3	1.7	0.0	
20年以上	845	218	349	163	75	9	30	
	100.0	25.8	41.4	19.3	8.9	1.1	3.6	
無回答	20	2	11	1	1	0	6	
	100.0	8.4	54.0	5.0	5.1	0.0	27.5	

耕作が放棄された農地の増加

- ・牛窓地域と邑久東地域は「非常に心配」が他の地域と比較して高い傾向にあります。
- ・居住年数 20 年以上は「非常に心配」が他の年数と比較して高い傾向にあります。

		問3 ⑤ 耕作が放棄された農地の増加						
		調査数	非常に心配	少し心配	どちらでもない	あまり心配ない	まったく心配ない	無回答
合 計		1,148	389	473	184	66	14	22
		100.0	33.9	41.2	16.0	5.7	1.2	1.9
年 代	10歳代	13	2	4	7	0	0	0
		100.0	17.0	30.7	52.3	0.0	0.0	0.0
	20歳代	59	18	24	15	0	3	0
		100.0	30.6	40.5	24.6	0.0	4.2	0.0
	30歳代	84	23	37	21	1	1	0
		100.0	27.6	44.3	25.3	1.6	1.2	0.0
	40歳代	140	38	63	28	8	2	1
		100.0	27.3	44.7	20.1	5.9	1.4	0.5
	50歳代	149	47	69	23	6	3	1
		100.0	31.8	46.4	15.3	4.0	1.7	0.7
60歳代	214	61	97	36	14	4	2	
	100.0	28.5	45.2	16.8	6.7	1.9	1.0	
70歳代	330	141	121	36	26	1	6	
	100.0	42.6	36.7	11.0	7.7	0.2	1.7	
80歳代以上	142	51	56	18	9	1	7	
	100.0	35.7	39.4	12.7	6.7	0.9	4.7	
無回答	16	7	2	0	1	0	6	
	100.0	45.1	12.8	0.0	6.4	0.0	35.6	
居 住 区	牛窓地域	208	90	77	29	5	3	5
		100.0	43.1	37.0	14.0	2.2	1.2	2.5
	邑久西地域	406	129	179	68	24	4	2
		100.0	31.7	44.0	16.7	6.0	1.0	0.5
	邑久東地域	143	72	47	16	3	1	4
		100.0	50.4	33.0	10.9	2.3	0.7	2.7
長船地域	372	87	169	71	33	7	7	
	100.0	23.4	45.3	19.0	8.8	1.8	1.8	
無回答	19	11	2	1	1	0	4	
	100.0	57.9	10.5	5.3	5.3	0.0	21.1	
居 住 年 数	1年未満	16	5	9	2	0	0	0
		100.0	32.1	54.1	13.7	0.0	0.0	0.0
	1年以上5年未満	62	13	31	13	0	4	1
		100.0	20.3	50.8	20.9	0.0	6.4	1.7
	5年以上10年未満	63	14	32	13	3	0	0
		100.0	22.5	51.2	21.2	5.1	0.0	0.0
	10年以上20年未満	142	37	61	33	10	1	0
	100.0	26.2	42.7	23.4	6.8	0.9	0.0	
20年以上	845	313	333	122	52	9	15	
	100.0	37.1	39.4	14.5	6.2	1.0	1.8	
無回答	20	6	7	0	1	0	6	
	100.0	31.6	35.9	0.0	5.0	0.0	27.5	

車の運転をしなくなった際の、日常の移動手段の確保

・牛窓地域と邑久東地域は「非常に心配」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問3 ⑦ 車の運転をしなくなった際の、日常の移動手段の確保						
		調査数	非常に心配	少し心配	どちらでもない	あまり心配ない	まったく心配ない	無回答
合 計		1,148	681	352	37	48	4	26
		100.0	59.3	30.6	3.2	4.1	0.4	2.3
年 代	10歳代	13	4	6	2	1	0	0
		100.0	30.0	43.8	16.3	9.9	0.0	0.0
	20歳代	59	40	13	1	4	1	0
		100.0	67.2	22.4	1.7	6.6	2.0	0.0
	30歳代	84	46	27	7	3	1	0
		100.0	54.8	32.4	8.6	3.2	1.0	0.0
	40歳代	140	99	30	5	5	0	1
		100.0	70.7	21.7	3.3	3.7	0.0	0.5
	50歳代	149	97	44	4	4	0	1
		100.0	65.1	29.4	2.4	2.4	0.0	0.7
60歳代	214	122	76	8	6	1	1	
	100.0	57.1	35.3	3.9	2.8	0.3	0.6	
70歳代	330	181	114	10	21	1	4	
	100.0	54.8	34.5	2.9	6.3	0.2	1.3	
80歳代以上	142	82	39	1	4	1	15	
	100.0	57.8	27.7	0.5	2.9	0.7	10.3	
無回答	16	9	2	0	0	0	5	
	100.0	57.9	12.8	0.0	0.0	0.0	29.2	
居 住 区	牛窓地域	208	153	38	2	8	1	6
		100.0	73.7	18.2	1.2	3.8	0.6	2.6
	邑久西地域	406	216	150	21	16	3	1
		100.0	53.1	36.8	5.2	3.9	0.6	0.3
	邑久東地域	143	95	34	4	3	1	7
		100.0	66.3	23.5	2.8	2.2	0.4	5.0
長船地域	372	206	128	9	21	0	9	
	100.0	55.4	34.4	2.3	5.6	0.0	2.3	
無回答	19	11	3	1	0	0	4	
	100.0	57.9	15.8	5.3	0.0	0.0	21.1	
居 住 年 数	1年未満	16	12	3	1	1	0	0
		100.0	73.0	18.6	4.3	4.2	0.0	0.0
	1年以上5年未満	62	34	19	6	1	2	0
		100.0	55.4	30.4	9.5	2.1	2.5	0.0
	5年以上10年未満	63	34	22	2	5	0	0
		100.0	53.3	34.9	3.6	8.1	0.0	0.0
	10年以上20年未満	142	92	37	8	5	0	0
	100.0	64.9	26.2	5.4	3.5	0.0	0.0	
20年以上	845	500	267	21	34	2	22	
	100.0	59.1	31.6	2.4	4.0	0.2	2.6	
無回答	20	9	4	0	1	1	5	
	100.0	46.1	19.8	0.0	6.5	5.1	22.6	

○現在住んでいる場所の前に住んでいた地域について（問8・9）

現在住んでいる場所を選んだ理由

- ・牛窓地域は「自然環境が豊かだから」、邑久東地域は「結婚や家族の都合」、邑久西地域と長船地域は「住宅や土地が比較的手に入れやすい価格だったから」が他の地域と比較して高い傾向にあります。
- ・邑久西地域と長船地域は「通勤・通学に便利だから」、「交通や買い物が便利だから」も他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問9 現在住んでいる場所を選んだ理由														
		調査数	以前住んでいた地域と同じまたは近いから(Uターンなど)	交通や買い物が便利だから	自然環境が豊かだから	歴史文化が豊かだから	広くゆとりのある住宅地だから	子育てや教育環境が良いから	通勤・通学に便利だから	親や子、親族と近いから	住宅や土地が比較的手に入れやすい価格だったから	親族や知人、地域の人、不動産会社に勤められたから	結婚や家族の都合	家業(農業、漁業、その他自営業)を継いだから	その他	無回答
合計		874	115	103	100	7	88	47	145	169	197	50	278	53	95	21
		100.0	13.2	11.8	11.5	0.8	10.1	5.4	16.6	19.3	22.5	5.8	31.8	6.1	10.8	2.4
年代	10歳代	8	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	4	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.2	27.9	0.0	0.0	48.8	0.0	0.0	0.0
	20歳代	30	5	3	3	0	3	5	8	10	4	0	9	0	4	1
		100.0	18.2	10.9	10.6	0.0	8.7	17.5	27.9	31.9	12.7	0.0	28.4	0.0	12.3	1.7
	30歳代	70	9	12	2	0	3	9	16	19	13	6	25	1	8	3
		100.0	13.2	17.7	3.2	0.0	4.3	12.3	22.6	27.4	19.3	8.1	35.8	1.5	11.1	3.8
	40歳代	126	22	12	12	0	9	7	23	39	23	6	41	2	8	2
		100.0	17.2	9.8	9.7	0.0	6.9	5.7	18.5	31.3	18.5	5.0	32.8	1.5	6.7	1.8
	50歳代	121	11	12	12	1	11	3	22	24	26	9	51	9	11	1
		100.0	8.8	9.6	10.2	0.9	9.4	2.1	18.3	19.8	21.4	7.1	42.1	7.5	8.7	1.1
60歳代	169	20	24	21	3	16	7	26	24	39	11	48	14	17	6	
	100.0	11.8	14.2	12.6	1.7	9.4	3.9	15.1	14.0	23.2	6.4	28.5	8.5	10.2	3.3	
70歳代	247	34	29	33	1	36	14	36	33	68	14	72	21	31	5	
	100.0	13.7	11.9	13.5	0.5	14.6	5.5	14.6	13.5	27.5	5.8	29.1	8.3	12.4	2.2	
80歳代以上	96	14	10	14	2	10	4	13	14	20	5	26	5	14	3	
	100.0	15.0	10.3	14.5	2.1	10.0	3.8	13.2	14.8	21.1	5.2	27.6	5.1	14.9	3.4	
無回答	8	0	0	2	0	1	0	0	2	3	0	2	1	2	0	
	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	37.5	0.0	25.0	12.5	25.0	0.0	
居住区	牛窓地域	149	21	1	38	2	13	3	4	24	20	3	53	9	24	3
		100.0	14.3	0.9	25.4	1.5	9.0	2.2	2.9	16.2	13.3	2.2	35.5	6.1	15.8	2.1
	邑久西地域	326	43	60	25	1	30	20	67	67	75	21	104	19	32	9
		100.0	13.1	18.5	7.8	0.2	9.2	6.0	20.5	20.6	23.2	6.4	31.9	5.7	9.9	2.9
	邑久東地域	75	10	5	4	2	4	2	3	10	5	0	39	8	9	4
		100.0	13.1	6.2	6.0	2.3	4.8	3.2	3.5	13.6	6.9	0.0	43.8	10.2	12.0	4.8
長船地域	312	41	37	31	3	41	22	71	66	92	26	86	17	27	4	
	100.0	13.3	11.7	9.9	0.8	13.0	7.1	22.6	21.0	29.6	8.4	27.7	5.3	8.6	1.3	
無回答	12	0	0	2	0	1	0	0	2	4	0	2	1	3	1	
	100.0	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	16.7	33.3	0.0	16.7	8.3	25.0	8.3	
居住年数	1年未満	16	1	2	5	0	1	2	2	3	3	1	1	0	4	1
		100.0	8.0	12.2	29.2	0.0	8.0	12.2	12.2	21.3	16.1	8.0	8.0	0.0	25.0	4.2
	1年以上5年未満	62	10	10	9	0	0	6	15	14	12	4	20	0	7	0
		100.0	16.7	15.9	15.2	0.0	0.0	9.6	24.3	22.7	18.7	6.5	32.1	0.0	11.4	0.0
	5年以上10年未満	63	5	7	12	0	8	5	11	20	17	4	13	1	8	1
		100.0	8.7	11.7	19.3	0.0	12.7	8.3	17.7	32.4	27.1	5.8	20.3	1.1	12.9	2.1
	10年以上20年未満	133	6	16	22	3	16	6	24	33	37	8	36	2	16	1
	100.0	4.2	11.7	16.5	2.3	11.9	4.2	18.3	24.7	28.1	5.7	27.3	1.4	12.3	0.9	
20年以上	588	90	67	49	4	61	27	91	94	125	34	206	49	57	18	
	100.0	15.3	11.4	8.3	0.7	10.3	4.6	15.5	16.0	21.3	5.8	35.0	8.4	9.7	3.0	
無回答	12	3	1	4	0	3	2	1	4	3	0	2	1	2	0	
	100.0	21.9	10.9	30.3	0.0	21.9	16.7	10.9	33.5	25.2	0.0	16.8	8.4	16.8	0.0	

○居住継続意向とその理由について（問10・11）

「市外に住みたい（事情により市外に住む場合を含む）」理由

- ・牛窓地域は「交通や買い物不便だから」、長船地域は「余暇（外食・レクリエーション）を楽しむ場が少ないから」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問11 問10で3を選んだ方理由															
		調査数	交通や買物が不便だから	自然環境があまり良くない、自然が感じられないから	住宅地として生活環境が良くないから	子育てや教育環境が良くないから	通勤・通学に不便だから	親や子、親族と遠いから	ご近所付き合いが良くないから	自然災害の不安があるから	余暇（外食・レクリエーション）を楽しむ場が少ないから	行政の取組みやサービスが不足または魅力的でないから	住宅の価格や家賃がもっと安いところが他にないから	市内に住みたい地域や住宅がないから	転職や転校を考えているから	その他	無回答
合計		192 100.0	130 67.4	7 3.6	21 11.0	15 7.6	46 24.1	25 13.0	18 9.2	17 8.9	73 37.7	23 12.0	4 1.9	12 6.3	7 3.8	23 11.8	1 0.5
年代	10歳代	4 100.0	2 48.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 17.7	1 13.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 17.7	0 0.0
	20歳代	25 100.0	16 65.1	0 0.0	1 4.8	1 4.1	11 42.4	0 0.0	3 10.3	0 0.0	16 65.0	4 14.5	2 8.6	0 0.0	2 9.6	1 4.1	0 0.0
	30歳代	18 100.0	14 75.8	0 0.0	2 8.6	6 31.8	6 36.1	1 5.8	0 0.0	0 0.0	11 60.0	1 7.3	0 0.0	2 11.2	1 7.3	2 11.1	0 0.0
	40歳代	27 100.0	23 83.5	0 0.0	1 4.8	2 7.5	10 35.6	2 6.3	0 0.0	1 4.8	11 39.3	1 2.5	0 0.0	3 12.3	1 4.8	2 8.8	0 0.0
	50歳代	30 100.0	19 64.5	1 4.6	6 19.9	3 9.2	12 39.0	4 12.2	2 7.8	2 6.9	13 42.7	4 13.2	0 0.0	2 7.5	1 4.4	0 0.0	1 3.5
	60歳代	39 100.0	22 56.3	4 10.9	4 10.1	2 4.5	1 1.4	8 20.1	6 14.5	2 6.2	12 32.2	9 23.2	1 2.2	2 5.4	1 2.7	10 26.3	0 0.0
	70歳代	40 100.0	26 66.3	0 0.0	7 18.1	1 3.3	3 8.7	6 14.8	4 9.7	10 24.2	9 22.7	3 6.7	1 1.7	1 2.6	0 0.0	6 16.4	0 0.0
	80歳代以上	7 100.0	6 81.1	1 18.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.4	3 47.7	1 15.0	0 0.0	2 27.3	0 0.0	1 18.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	居住区	牛窓地域	46 100.0	41 90.2	1 2.6	4 9.1	4 9.8	13 28.3	6 12.8	1 2.6	9 19.2	16 35.5	6 13.9	0 0.0	1 2.3	0 0.0	3 6.8
邑久西地域		72 100.0	38 53.0	4 6.1	6 7.7	7 9.2	18 25.2	9 12.0	9 12.3	1 1.9	26 36.1	9 12.8	2 2.4	3 4.2	4 5.5	12 15.9	0 0.0
邑久東地域		26 100.0	18 69.3	0 0.0	3 10.4	1 2.6	7 27.5	3 11.7	2 5.9	4 16.3	6 22.3	2 8.5	1 2.6	5 17.7	2 7.8	5 18.3	0 0.0
長船地域		45 100.0	30 66.4	1 2.9	9 19.2	3 6.0	8 17.7	5 11.8	6 13.4	3 5.8	24 54.2	5 11.7	1 2.9	3 7.4	1 2.9	3 7.4	0 0.0
無回答		3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
居住年数		1年未満	2 100.0	1 58.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 58.4	0 0.0	0 0.0	1 41.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
1年以上5年未満	12 100.0	9 70.8	1 9.6	0 0.0	3 20.1	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 9.6	5 41.0	2 19.3	0 0.0	0 0.0	1 10.5	0 0.0	0 0.0	
5年以上10年未満	10 100.0	8 78.7	0 0.0	1 8.4	2 18.5	2 69.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 32.4	1 6.7	0 0.0	1 10.1	0 0.0	3 29.7	0 0.0	
10年以上20年未満	40 100.0	26 66.9	0 0.0	2 5.0	2 5.2	13 33.7	4 9.4	1 3.3	1 3.3	14 35.9	4 10.1	1 3.3	6 14.0	3 6.6	4 10.1	0 0.0	
20年以上	124 100.0	83 66.8	6 4.6	18 14.7	8 6.5	25 20.3	18 14.7	16 13.1	13 10.2	50 40.1	16 12.9	2 1.2	5 4.4	3 2.8	15 12.1	1 0.8	
無回答	4 100.0	2 54.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 18.7	2 54.2	0 0.0	1 18.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 18.7	0 0.0	

○望ましい瀬戸内市の将来のまちの姿について（問12）

瀬戸内市の将来のまちの姿

- 20歳代～40歳代は「子育てや教育環境が充実したまち」、50歳代～80歳代以上は「災害に強い安全なまち」が他の年代と比較して高い傾向にあります。
- 牛窓地域は「バスや鉄道などの公共交通が整った移動しやすいまち」が他の地域と比較して高い傾向にあります。

		問12 瀬戸内市の将来のまちの姿																	
		調査数	自然と調和した美しいまち	買い物など日常生活が便利なまち	企業や工場等があり、雇用が安定したまち	多様な産業があり、就職先が選択できるまち	農水産業が盛んなまち	災害に強い安全なまち	バスや鉄道などの公共交通が整った移動しやすいまち	道路網が整った車で移動しやすいまち	バリアフリーに配慮され、高齢者や障がい者、子供たちに優しいまち	様々な買い物ができる商業施設や公共施設が中心部や拠点に集まったまち	子育てや教育環境が充実したまち	ゆとりや緑の豊かな環境のまち	観光が活発で、人が訪れる魅力あるまち	歴史・文化など地域の個性を大切にすまち	まちづくりへの住民参加が盛んなまち	その他	無回答
合計		1,148	272	698	165	124	60	412	328	93	209	178	223	209	52	52	40	24	44
		100.0	23.7	60.8	14.4	10.8	5.2	35.9	28.5	8.1	18.2	15.5	19.4	18.2	4.5	4.5	3.5	2.0	3.9
年代	10歳代	13	4	10	3	2	1	2	5	1	1	5	1	0	1	1	0	0	0
		100.0	28.1	78.4	23.4	11.7	9.9	13.0	36.6	5.2	10.4	38.6	5.2	0.0	9.9	9.9	0.0	0.0	0.0
	20歳代	59	16	39	7	7	3	14	22	5	6	11	16	7	5	5	2	2	0
		100.0	26.2	65.8	11.3	12.2	4.9	23.4	36.5	7.9	10.3	18.7	27.5	11.5	8.6	8.6	3.6	2.6	0.0
	30歳代	84	20	52	11	13	4	22	19	6	11	26	33	7	3	0	4	1	4
		100.0	24.0	61.6	13.2	16.0	4.3	26.3	22.5	7.5	12.7	31.5	38.8	8.5	3.6	0.0	4.7	0.8	4.6
	40歳代	140	31	89	28	20	13	46	44	8	19	21	47	25	8	0	4	3	1
		100.0	21.9	63.9	19.8	14.0	9.4	32.8	31.4	5.7	13.4	15.2	33.6	18.2	5.4	0.0	2.7	2.5	0.9
	50歳代	149	33	88	27	22	8	56	39	9	25	18	35	33	12	7	5	4	2
		100.0	21.9	59.0	18.2	14.6	5.0	37.6	26.0	5.8	16.9	12.0	23.6	22.2	8.0	4.6	3.6	2.7	1.6
60歳代	214	50	124	28	18	12	81	68	18	38	29	35	45	8	14	9	5	11	
	100.0	23.5	57.7	13.0	8.4	5.6	37.9	31.7	8.3	17.8	13.3	16.3	21.2	3.5	6.4	4.1	2.3	5.0	
70歳代	330	71	221	45	22	16	132	90	32	71	48	34	71	8	16	11	2	16	
	100.0	21.5	66.9	13.7	6.5	4.7	39.9	27.4	9.7	21.5	14.6	10.2	21.5	2.3	4.9	3.5	0.6	4.7	
80歳代以上	142	44	72	12	19	4	57	37	16	35	18	21	20	8	5	3	7	5	
	100.0	30.9	50.9	8.5	13.6	2.5	40.2	26.2	10.9	24.9	12.7	14.5	14.2	5.3	3.8	2.4	4.7	3.6	
無回答	16	4	2	4	1	0	2	4	0	2	1	2	0	0	3	1	0	6	
	100.0	25.7	12.8	25.7	6.4	0.0	12.8	25.7	0.0	12.8	6.4	12.8	0.0	0.0	19.2	6.4	0.0	35.9	
居住区	牛窓地域	208	68	114	32	24	19	64	79	8	24	19	32	38	18	8	6	3	9
		100.0	32.5	54.7	15.6	11.7	9.1	30.7	37.9	3.6	11.3	9.3	15.4	18.2	8.4	4.0	2.8	1.2	4.4
	呂久西地域	406	87	262	65	50	22	136	96	40	92	64	92	60	16	15	13	12	13
		100.0	21.3	64.7	16.1	12.2	5.4	33.6	23.6	9.8	22.7	15.7	22.7	14.9	3.9	3.8	3.1	2.9	3.3
	呂久東地域	143	32	82	23	20	9	59	33	13	24	18	22	20	6	7	5	2	9
		100.0	22.5	57.1	16.3	14.2	6.2	41.1	22.9	9.2	16.6	12.8	15.1	14.1	4.0	5.0	3.6	1.2	6.4
長船地域	372	79	235	37	28	10	148	115	32	65	75	75	91	12	18	15	7	10	
	100.0	21.2	63.1	9.9	7.6	2.7	39.7	31.0	8.6	17.3	20.2	20.3	24.3	3.3	4.8	4.1	1.8	2.6	
無回答	19	7	5	7	1	0	5	7	1	5	1	2	0	0	3	1	1	3	
	100.0	36.8	26.3	36.8	5.3	0.0	26.3	26.3	5.3	26.3	5.3	10.5	0.0	0.0	15.8	5.3	5.3	15.8	
居住年数	1年未満	16	5	8	1	0	1	6	5	1	5	2	3	6	1	0	1	0	1
		100.0	30.9	48.4	5.3	0.0	6.4	39.3	28.1	8.1	32.1	12.2	16.1	37.3	5.3	0.0	5.3	0.0	8.4
	1年以上5年未満	62	21	44	4	8	4	16	14	1	6	18	19	2	5	1	3	3	1
		100.0	33.8	70.4	6.3	12.8	6.3	26.2	22.7	2.2	9.5	29.4	30.4	3.6	7.4	1.9	4.2	5.2	1.9
	5年以上10年未満	63	23	34	11	6	6	15	20	3	5	7	28	13	2	1	5	1	1
		100.0	36.5	54.1	17.4	9.6	9.8	23.8	31.9	4.5	7.8	11.6	44.2	19.9	2.7	2.1	7.1	1.1	1.1
10年以上20年未満	142	28	91	19	17	7	45	48	12	26	24	31	27	12	6	5	2	4	
	100.0	19.9	64.1	13.2	12.1	4.9	32.1	33.9	8.4	18.2	16.9	21.7	19.2	8.2	4.3	3.3	1.4	3.1	
20年以上	845	191	513	128	90	42	324	234	76	166	125	140	158	32	40	25	18	32	
	100.0	22.6	60.7	15.1	10.7	5.0	38.3	27.7	9.0	19.7	14.8	16.5	18.8	3.8	4.7	3.0	2.1	3.8	
無回答	20	4	8	3	2	0	5	7	0	1	1	3	3	1	3	2	0	5	
	100.0	19.8	40.9	13.3	11.8	0.0	24.9	34.3	0.0	5.0	6.5	14.8	12.9	3.4	14.9	10.1	0.0	22.6	

市民意見聴取会に関する中間報告について

(1) 開催内容

瀬戸内タウンミーティングとして開催

第 1 部 事業説明：計画的な土地利用と市の均衡ある発展について

第 2 部 意見交換：武久市長と市民の意見交換

(2) 開催スケジュール等

地域	地区名	開催日	会場
牛窓地域	牛窓地区	6月29日(水)	牛窓町公民館
	鹿忍地区	6月30日(木)	牛窓町公民館鹿忍分館
	長浜地区	7月1日(金)	牛窓町公民館長浜分館
邑久西地域	邑久地区	7月5日(火)	瀬戸内市中央公民館
	福田地区	7月6日(水)	福田コミュニティセンター
	今城地区	7月11日(月)	今城コミュニティセンター
	豊原地区	7月14日(木)	豊原コミュニティセンター
	笠加地区	7月19日(火)	笠加コミュニティセンター
邑久東地域	本庄地区	7月20日(水)	本庄コミュニティセンター
	玉津地区	7月21日(木)	玉津コミュニティセンター
	裳掛地区	7月22日(金)	裳掛コミュニティセンター
長船地域	美和地区	7月26日(火)	長船町公民館美和分館
	国府地区	7月27日(水)	ゆめトピア長船
	行幸地区	7月28日(木)	ゆめトピア長船

※子育て世代（オンライン含む）を対象に、7月31日（日）瀬戸内市民図書館で追加開催予定（オンラインは全市民を対象）

(3) 意見聴取の方法

次ページのアイデアカードを用いて、以下の項目で意見を聴取する。

- ・瀬戸内市のイメージや理想のまちの姿
- ・守りたいこと・風景
- ・変えるべきこと・風景

○タウンミーティングで使用するアイデアカード

6月29日(水) / 牛窓町公民館 / 瀬戸内タウンミーティング

アイデアカード

第2部の意見交換を行うにあたって、みなさんからアイデアやご意見を募集します。第1部の説明の間に記入し、休憩時間中にスタッフにお渡しください。いただきましたご意見は今後の計画づくりに生かしていきます。

当てはまるものに○をつけてください。

区分【 市内在住 ・ 市内在学・在勤 】

年代【 10～20代 ・ 30代～40代 ・ 50代～60代 ・ 70代以上 】

居住先等の地域【 牛窓地域 ・ 呂久地域 ・ 長船地域 】

居住先等の年数【 1年未満 ・ 5年未満 ・ 10年未満 ・ 10年以上 】

1. 瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内市らしさ(理想も含めて)を教えてください

2. 瀬戸内市の中で、あなたが思う「守りたいこと、風景」を教えてください

3. 瀬戸内市の中で、あなたが思う「変えていくべきこと、風景」を教えてください

裏面に自由意見欄あり

(4) これまでの主な市民意見の内容

各会場の個別の意見は、資料 3 別冊「市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見」参照

○牛窓地域（牛窓、鹿忍・千手、長浜）

設問	意見
瀬戸内市のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・海のある自然豊かな町 ・おだやかな気候 ・田舎過ぎず、都会でもない ・岡山市に近いわりに田舎の良さがある ・歴史と伝統のあるまち
守りたいこと・風景	<ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらの町並み ・美しい空、海、島、畑 ・のんびりとした雰囲気
変えていくべきこと・風景	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地、木が伸び放題の荒れた山 ・壊れそうな空き家

○邑久西地域（邑久、福田、今城、豊原、笠加）

設問	意見
瀬戸内市のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・旧三町の個性がいい形で残っている ・山と海と田んぼの豊かな静かなまち ・岡山市のベッドタウン ・農地・居住地・工業地の均衡が取れた地域 ・子育て、教育しやすい環境
守りたいこと・風景	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい自然・田園・川辺の風景 ・千町平野の美しさ ・歴史ある街並み ・瀬戸内海の美しい風景
変えていくべきこと・風景	<ul style="list-style-type: none"> ・荒れた塩田の跡、山、田園、空き家 ・道路交通環境 ・遊びに行きたくなる公園（が必要）



令和4年度
瀬戸内タウンミーティング

瀬戸内市長 武久 顕也

本日のテーマと流れ



第1部 主要施策の説明

- 計画的な土地利用と均衡ある発展について
(瀬戸内市国土利用計画の策定)

第2部 意見交換

- アイデアカードを用いた意見募集・意見交換

※第1部終了後に休憩を設けます

本日の進め方

第2部の意見交換は、お配りしているアイデアカードを使って行います。

- ・ 瀬戸内市らしさ
- ・ 守りたいこと、風景
- ・ 変えるべきこと、風景
- ・ その他自由意見

カードは、休憩時間に職員が回収します。第1部が終了するまでにご記入ください。

6月29日(水) / 牛窓町公民館 / 瀬戸内タウンミーティング

アイデアカード

第2部の意見交換を行うにあたって、みなさんからアイデアやご意見を募集します。第1部の説明の間に記入し、休憩時間中にスタッフにお渡しください。いただきましたご意見は今後の計画づくりに生かしていきます。

当てはまるものに○をつけてください。

区分【 市内在住 ・ 市内在学・在勤 】

年代【 10～20代 ・ 30代～40代 ・ 50代～60代 ・ 70代以上 】

居住先等の地域【 牛窓地域 ・ 邑久地域 ・ 長船地域 】

居住先等の年数【 1年未満 ・ 5年未満 ・ 10年未満 ・ 10年以上 】

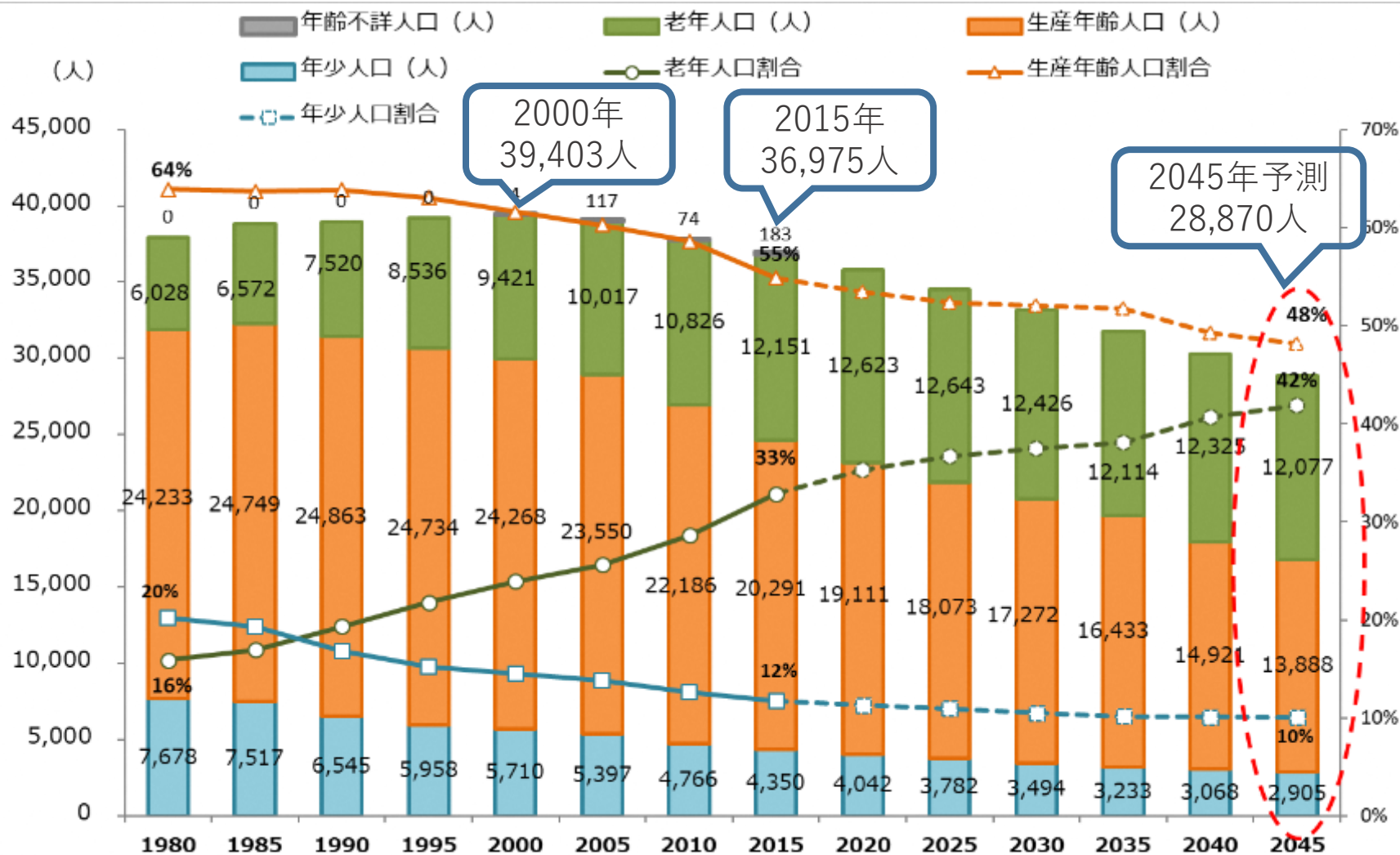
1. 瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内市らしさ(理想も含めて)を教えてください

2. 瀬戸内市の中で、あなたが思う「守りたいこと、風景」を教えてください

3. 瀬戸内市の中で、あなたが思う「変えていくべきこと、風景」を教えてください

裏面に自由意見欄あり

瀬戸内市の人口推移



資料：2015(平成27)年までは総務省「国勢調査」
2020(令和2)年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年3月推計)」

地方創生に向けた主な取組

企業誘致による雇用の確保



定住・交流・関係人口の増加



子育て環境の充実

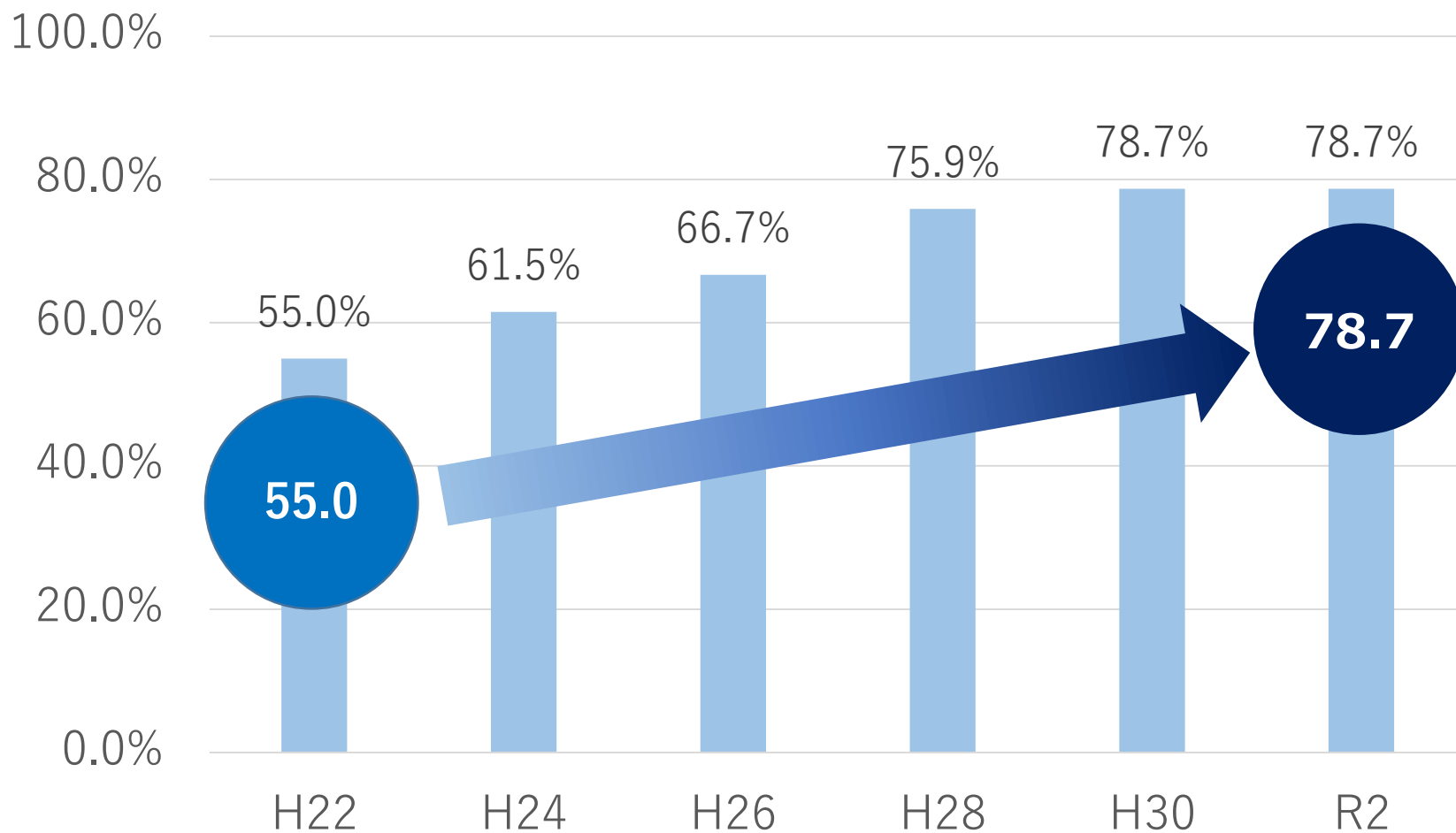


公共交通の維持・充実



市民まちづくり意識調査

「住みやすいまち」と感じている市民の割合

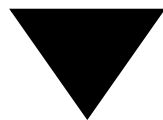


住みよさ・活力低下への懸念

施策の取組によって住みよさは高まっているものの

- ・ **民間バス路線の廃止**
- ・ **JR赤穂線の減便及び3駅の無人化**
- ・ **空き家・耕作放棄地の増加**

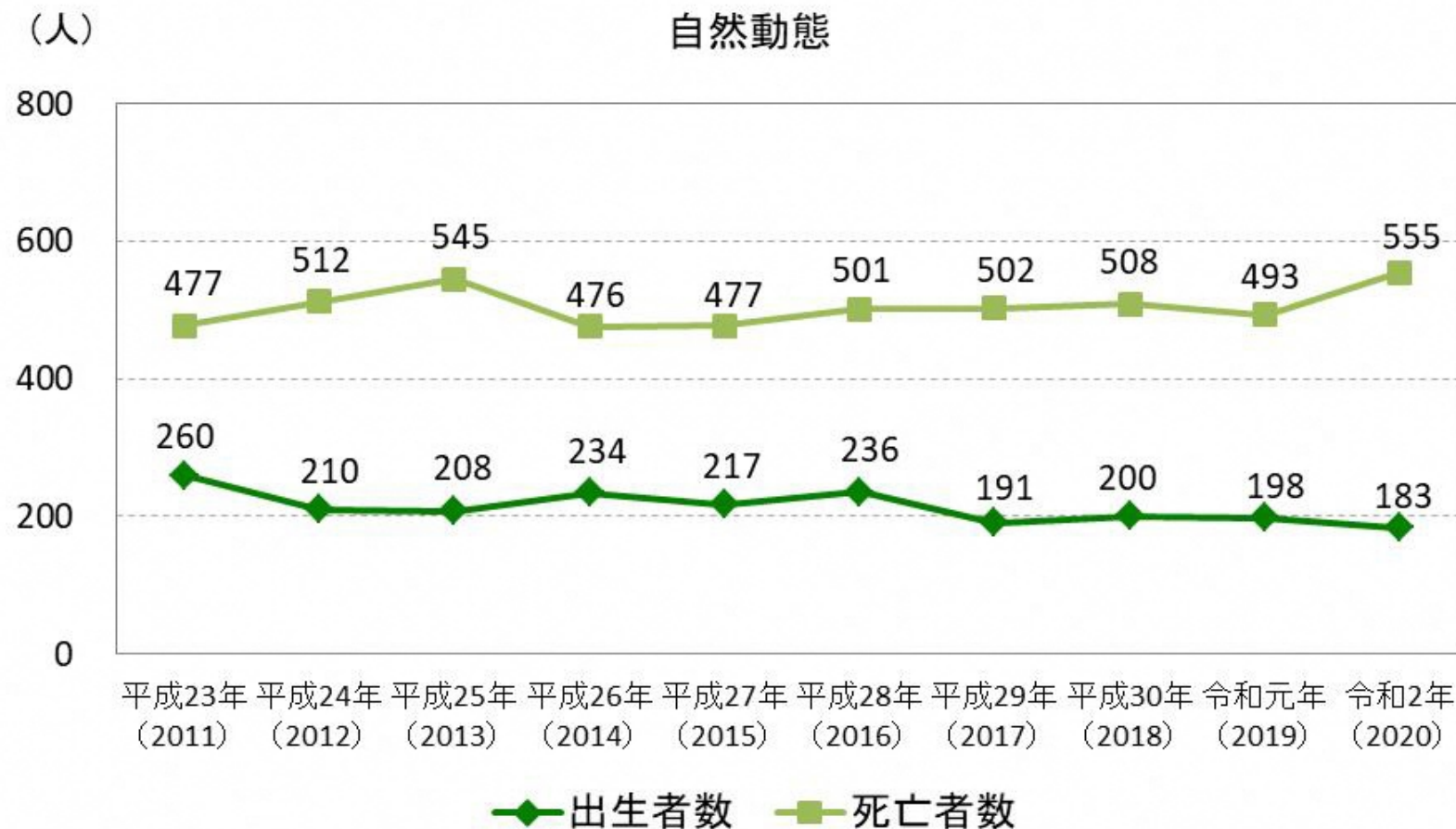
市民生活に必要な社会基盤の弱体化



**人口減少、新型コロナの影響で
今後もさらに住みよさや活力が低下するおそれ**

住みよさ・活力低下が予測される要因

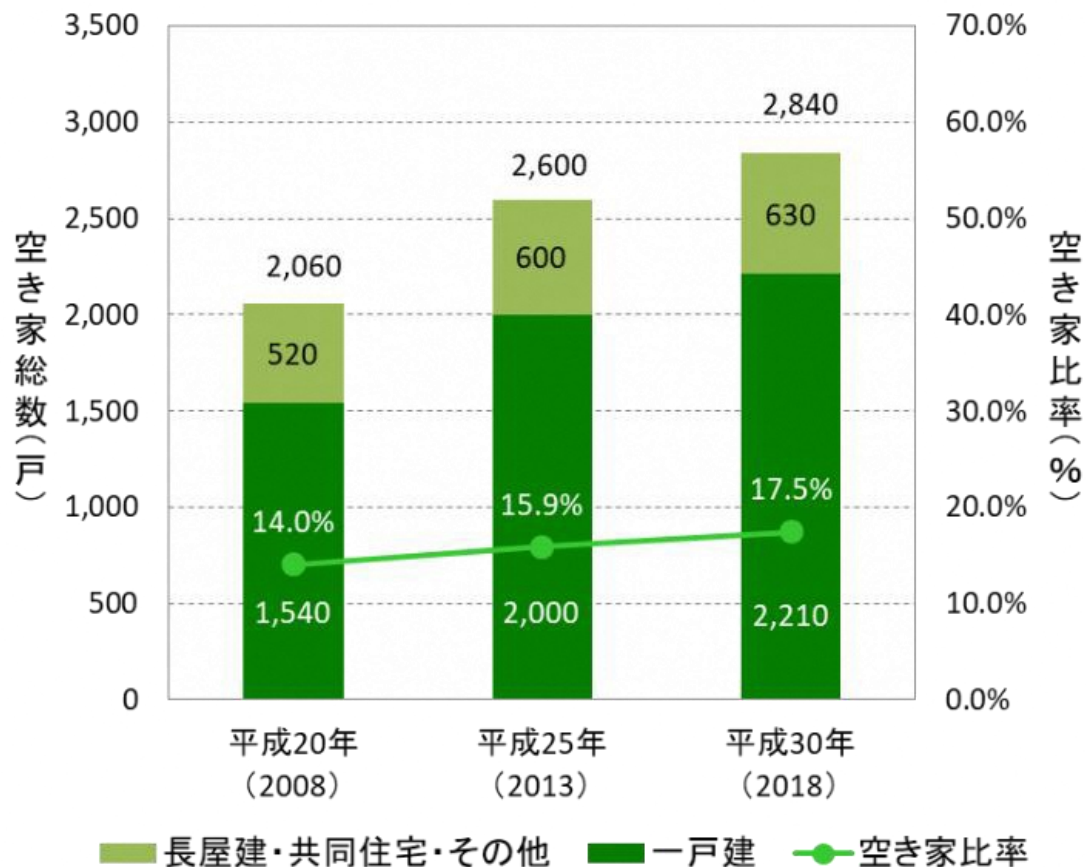
自然動態の推移



資料：国勢調査

住みよさ・活力低下が予測される要因

種類別空き家数および空き家比率



資料：住宅・土地統計調査

住みよさ・活力低下が予測される要因

農家数、経営耕作面積、耕作放棄地面積の推移

	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)
総農家数(戸)	2,343	↓ 2,121	↓ 1,887	↓ 1,518	↓ 1,195
販売農家(戸)	1,894	↓ 1,558	↓ 1,293	↓ 975	↓ 738
自給的農家(戸)	449	↑ 563	↑ 594	↓ 543	↓ 457
経営耕地面積(ha)	2,148	↓ 1,990	↓ 1,935	↓ 1,674	↓ 1,584
戸当たりの経営耕地面積(a)	91.7	↑ 93.8	↑ 102.5	↑ 110.3	↑ 132.6
耕作放棄地面積(ha)	211	↑ 404	↑ 415	↑ 417	-

資料：世界農林業センサス、農林業センサス

漁業の経営体数の推移

単位：経営体

		平成20年(2008)	平成25年(2013)	平成30年(2018)
計		179	↓ 158	↓ 128
個人経営体		169	↓ 150	↓ 124
団体経営体	小計	10	↓ 8	↓ 4
	会社	6	→ 6	↓ 3
	漁業協同組合	-	-	-
	漁業生産組合	-	-	-
	共同経営	4	↓ 2	↓ 1
	その他	-	-	-

資料：漁業センサス

住みよさ・活力低下が予測される要因

まちの魅力・価値の低下

産業従事者の減少

子育て・教育環境の悪化

空き家の増加

人口減少、高齢化、不安定な社会情勢がもたらす

住みよさ・活力低下

スパイラル

コミュニティの衰退

歴史・伝統文化衰退

地域経済の衰退

耕作放棄地の増加

生活機能・サービスの低下

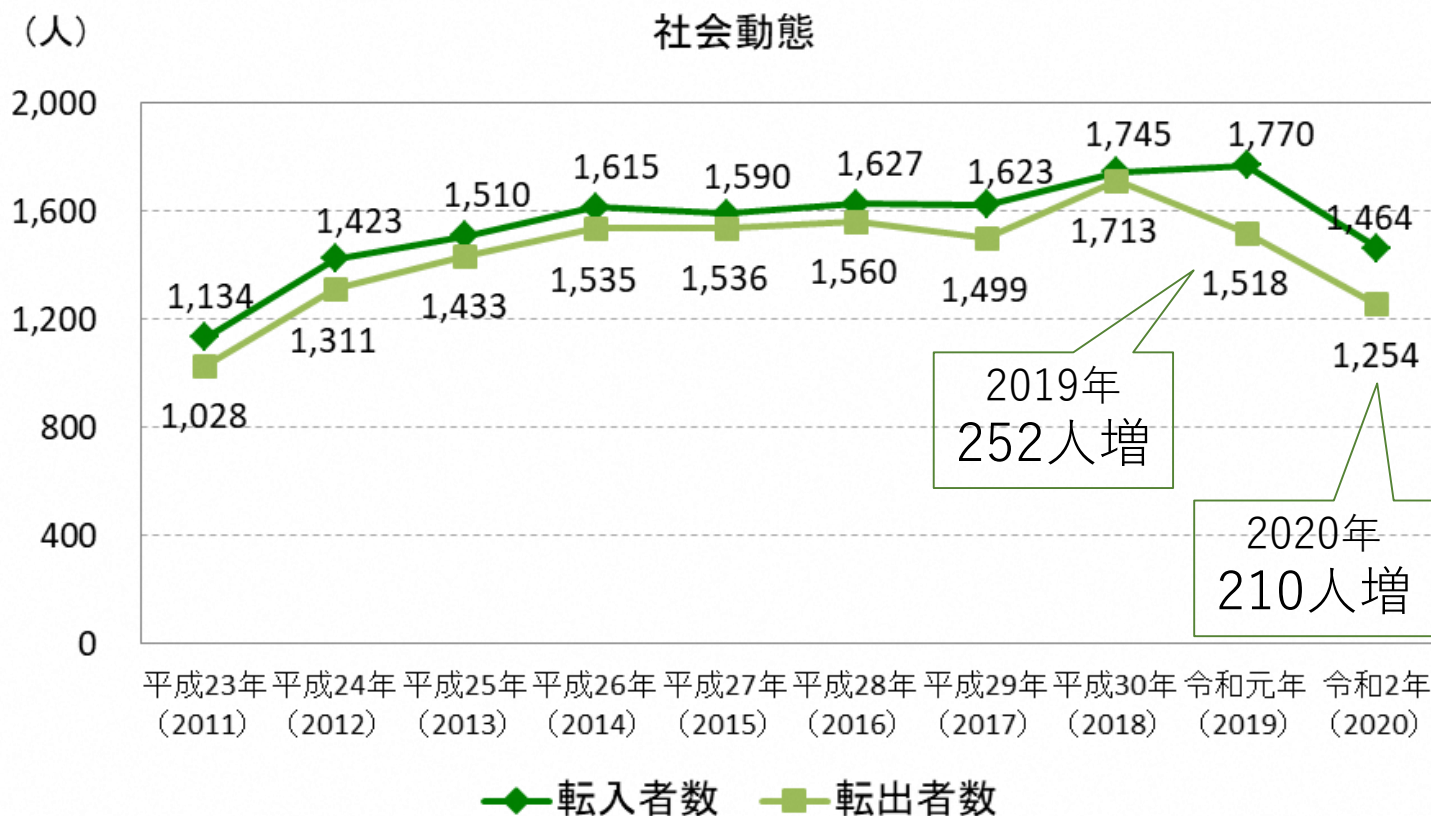
自然・居住環境、景観の悪化

持続的発展への様々な兆しと可能性

恵まれた立地や地域資源など、市の強みを最大限活かすことができれば、持続的に発展していける可能性があるのではないか。

持続的発展への様々な兆しと可能性

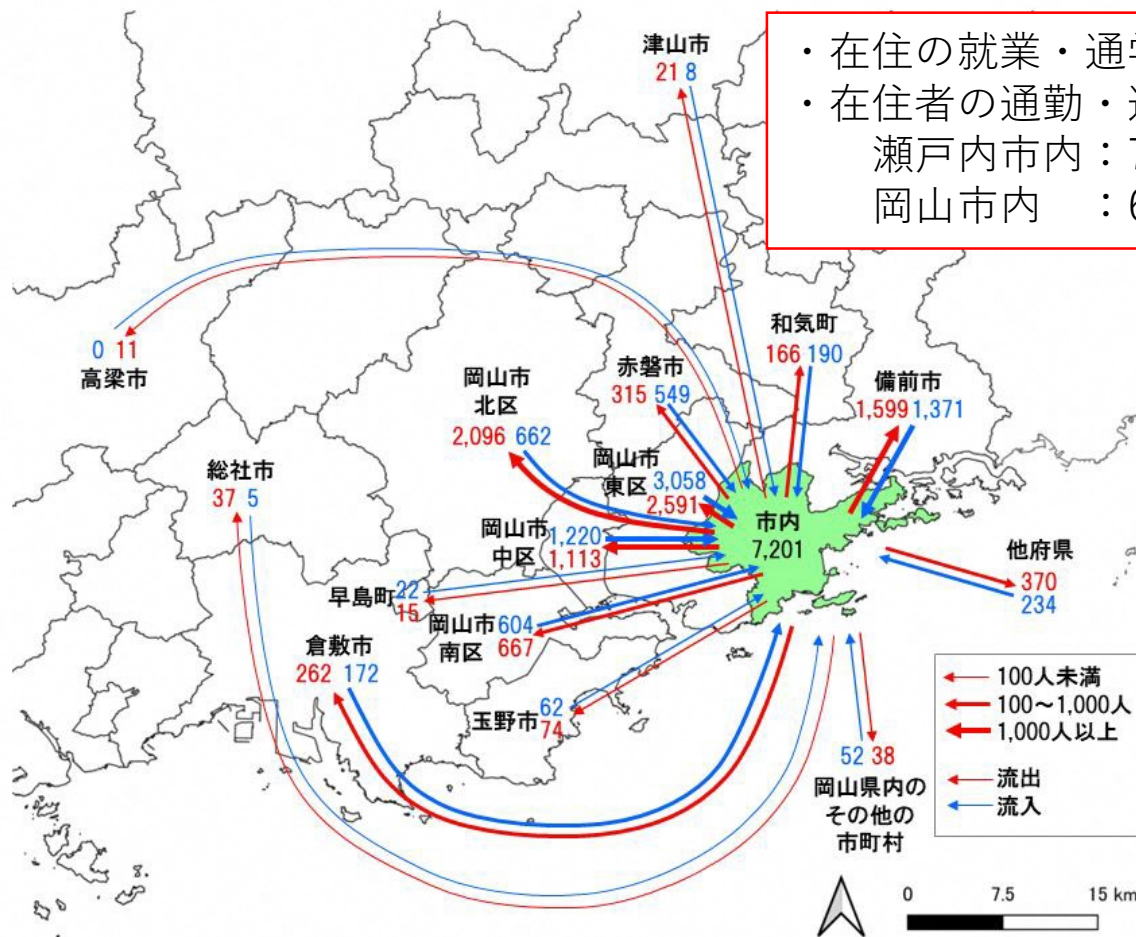
社会動態の推移



県内で社会増を実現している数少ない自治体の一つ

持続的発展への様々な兆しと可能性

通勤・通学による流入及び流出者数



- ・ 在住の就業・通学者総数：16,576人
- ・ 在住者の通勤・通学先人数
瀬戸内市内：7,201人(43.4%)
岡山市内：6,467人(39.0%)

資料：平成27年国勢調査

岡山市その他近隣へ通勤・通学しやすいまち

持続的発展への様々な兆しと可能性

(株)岡山村田製作所の事業拡大計画

- ・ 生産面積を2018年以降から約2倍以上に拡大
- ・ 従業員数を将来的に5,000人規模まで拡大

アイリスオーヤマ(株)岡山瀬戸内工場の立地

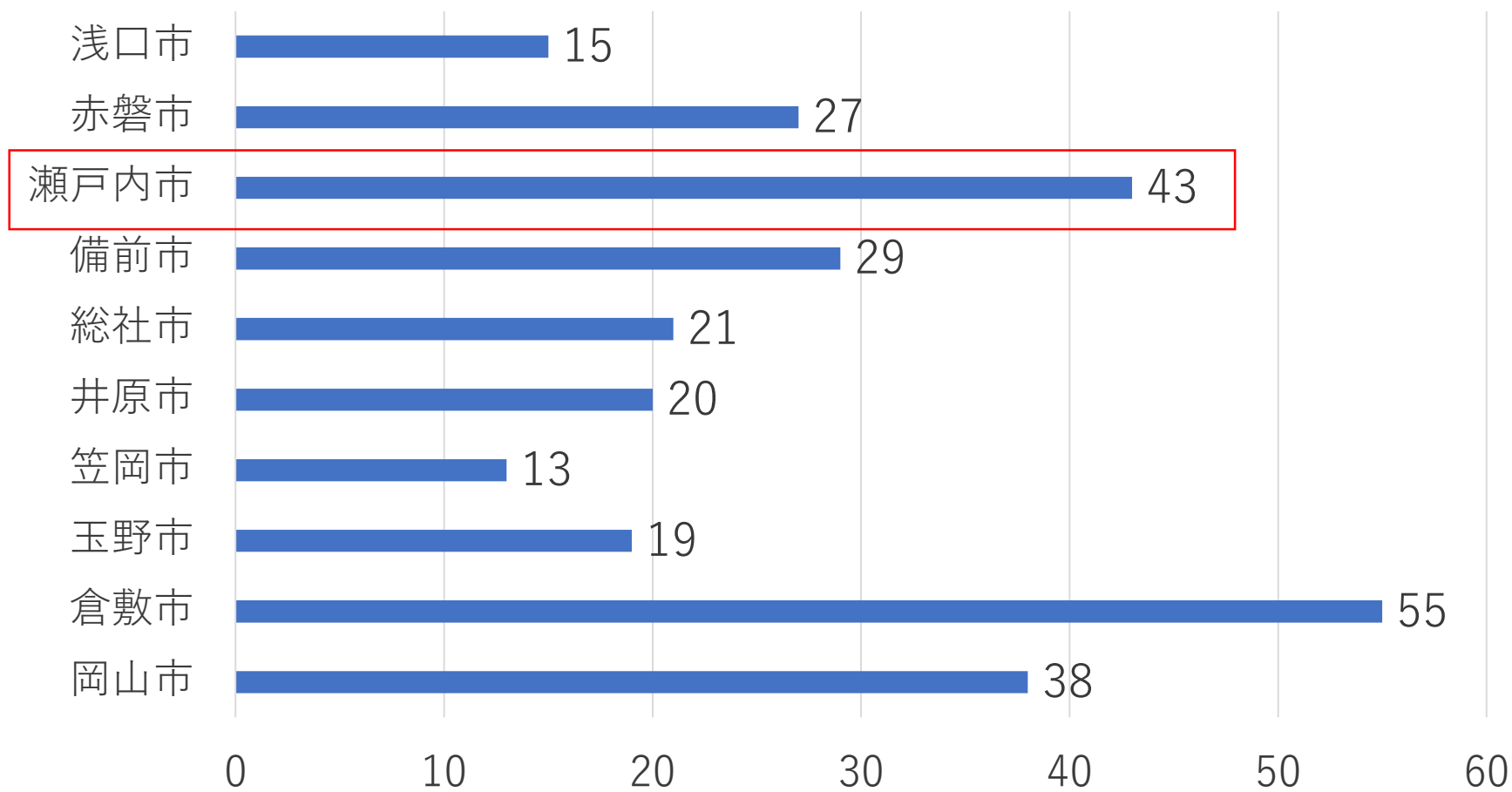
- ・ 竣工予定：2025年10月
- ・ 従業員数：200人



住宅供給しやすい環境づくりによる就業者の市内への居住化

持続的発展への様々な兆しと可能性

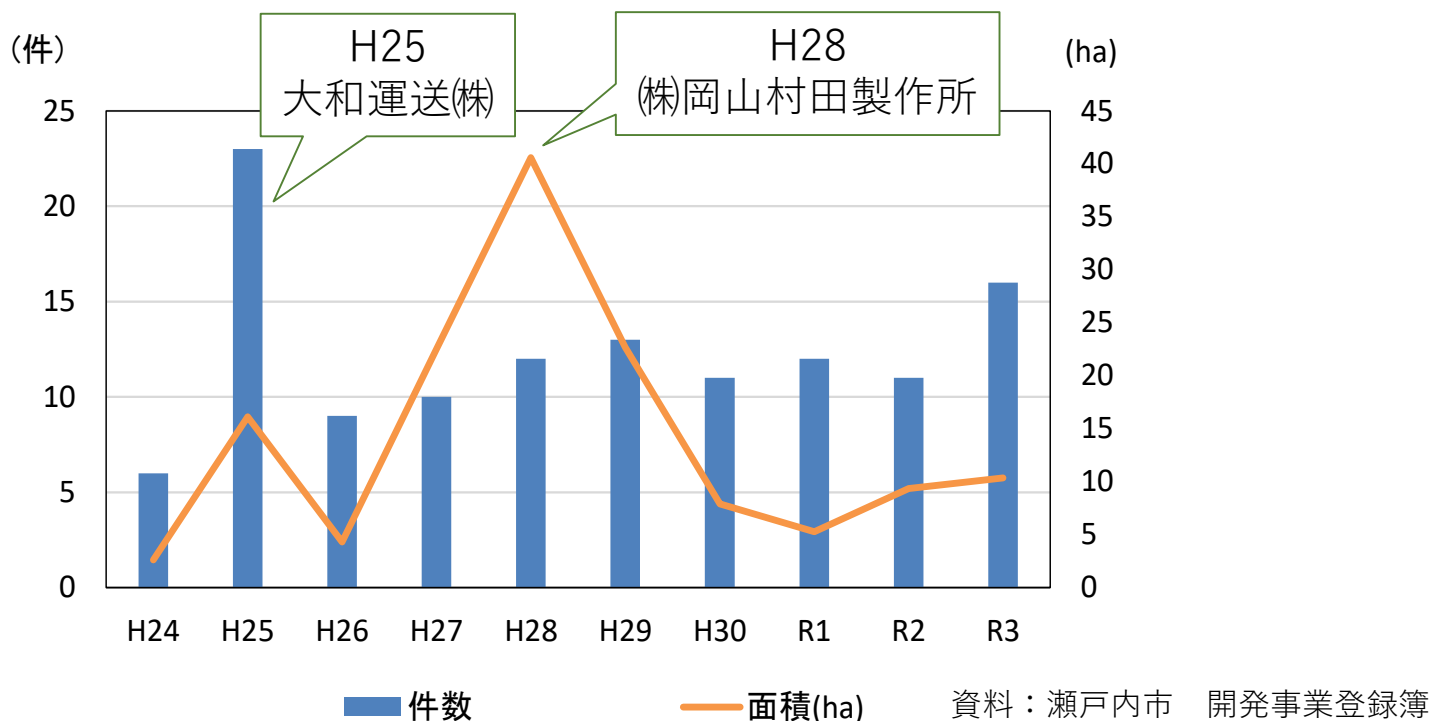
都市部からの移住相談件数（H29移住相談会）



相談件数は、倉敷市に次ぐ県内2位で、移住先としての人気も高い

持続的発展への様々な兆しと可能性

開発の件数・面積の推移（2,000m²以上）

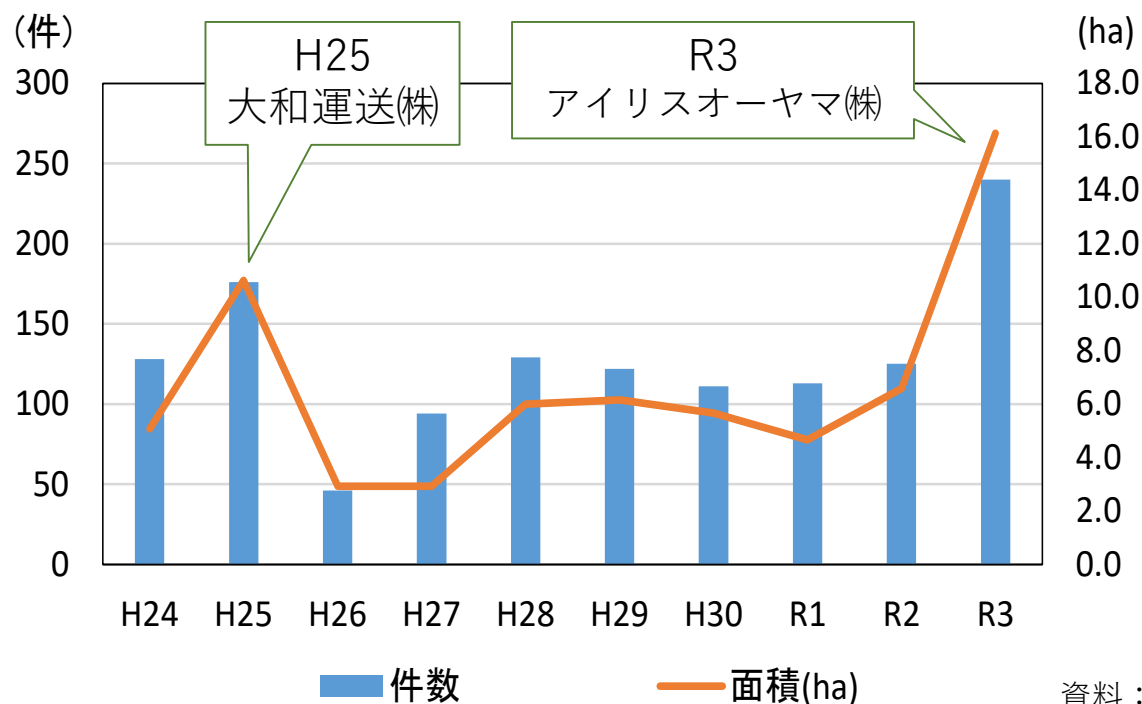


令和元年度以降、件数は増加傾向で、面積は工場、住宅、倉庫の順となっている

2,000m²以上の比較的大きな開発行為は、市の西側と牛窓地域が多い

持続的発展への様々な兆しと可能性

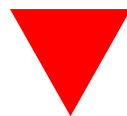
農地転用の件数・面積の推移



平成30年以降、件数は増加傾向で、建売分譲住宅が最も多い
農地転用の件数は、市の西側が多い

瀬戸内市の均衡ある発展に向けて

安心でかつ快適に暮らし続けるための都市基盤の整備と計画的な土地利用を推進することで、市の活力を維持し、周辺部に至るまで持続可能で均衡ある発展ができるのではないかと。



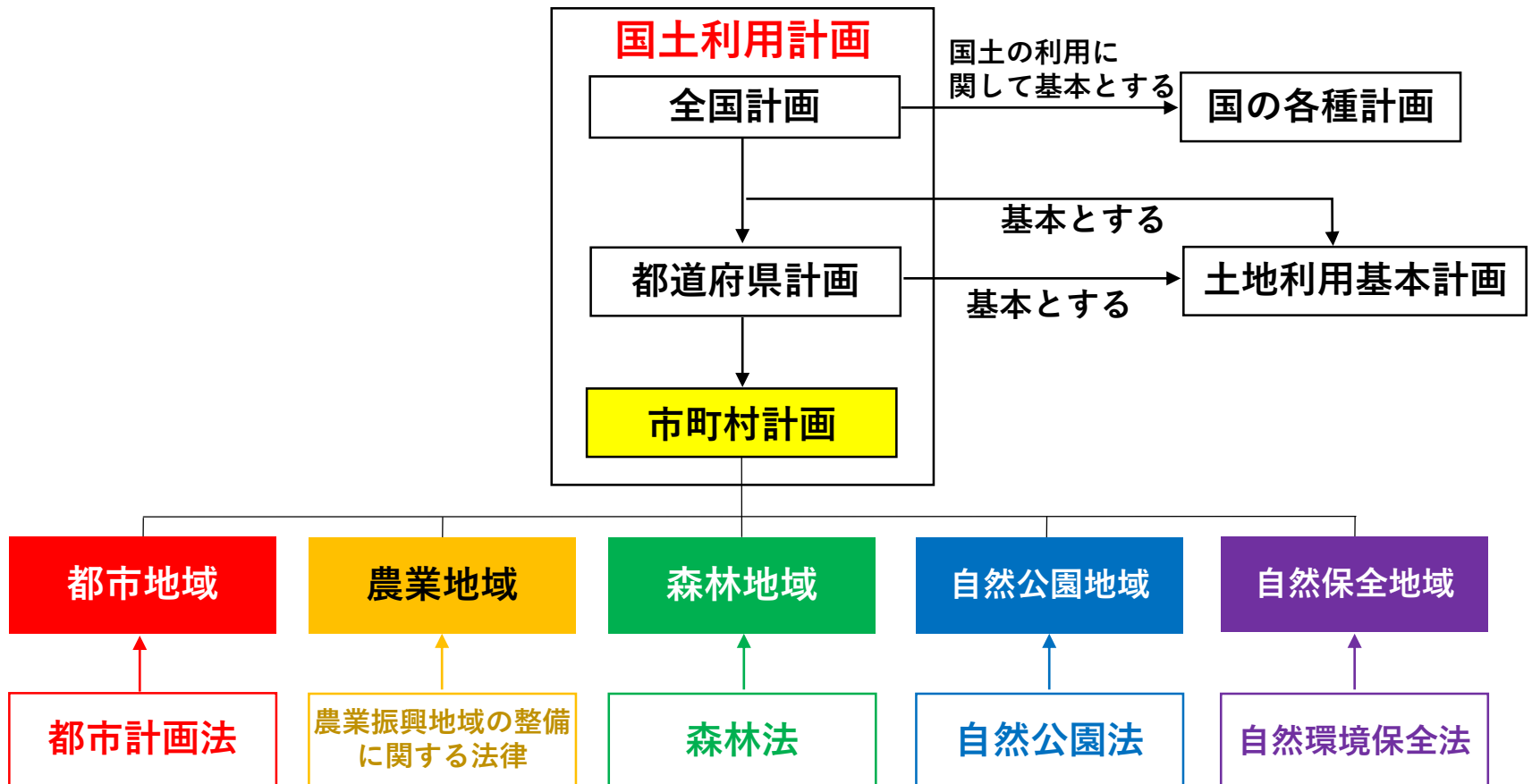
新しいまちづくり

土地利用の基本指針「国土利用計画」の策定



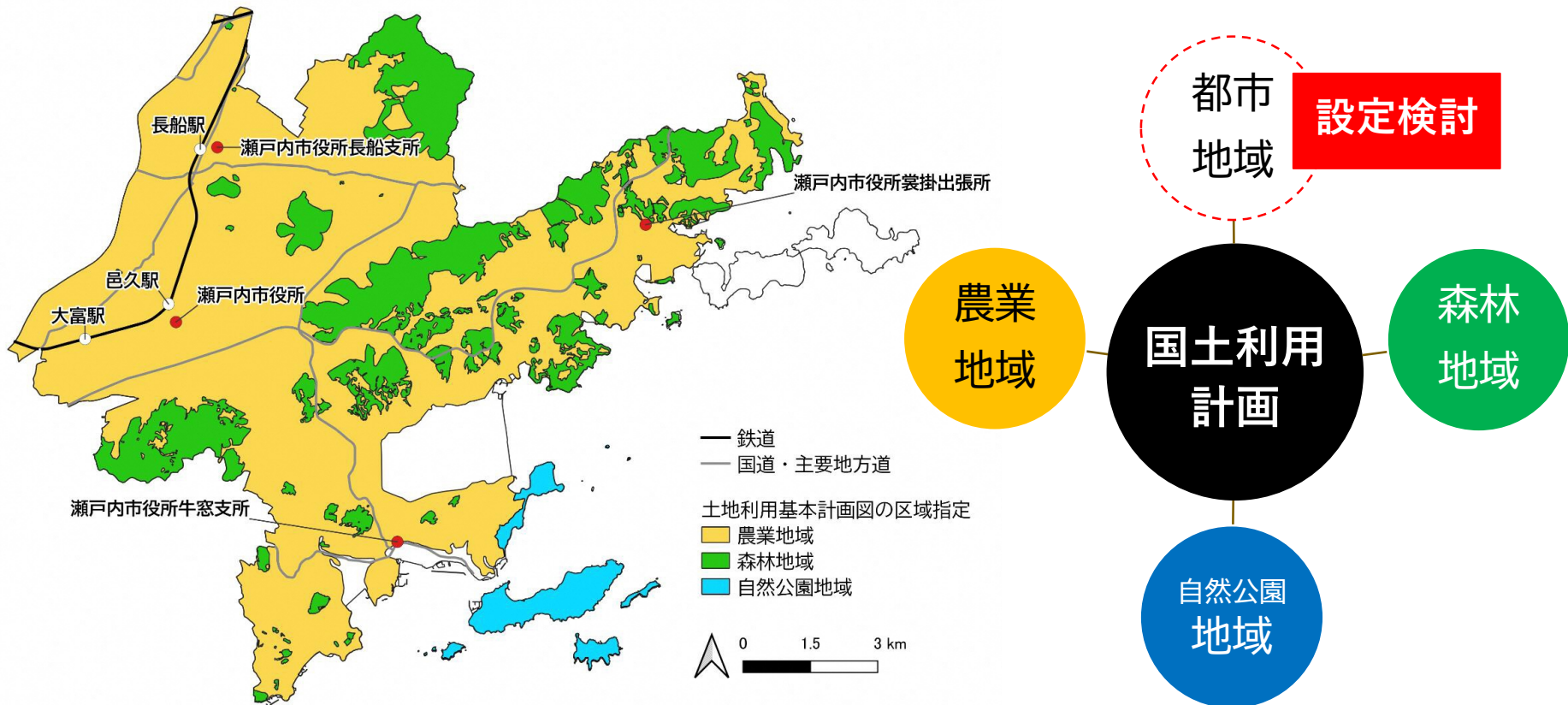
国土利用計画とは

国土利用計画は、限りある国土を有効に利用し、健康で文化的な生活環境の確保と国土の均衡ある発展を図るという理念に基づいて策定する**基本的かつ総合的な土地利用の長期計画**



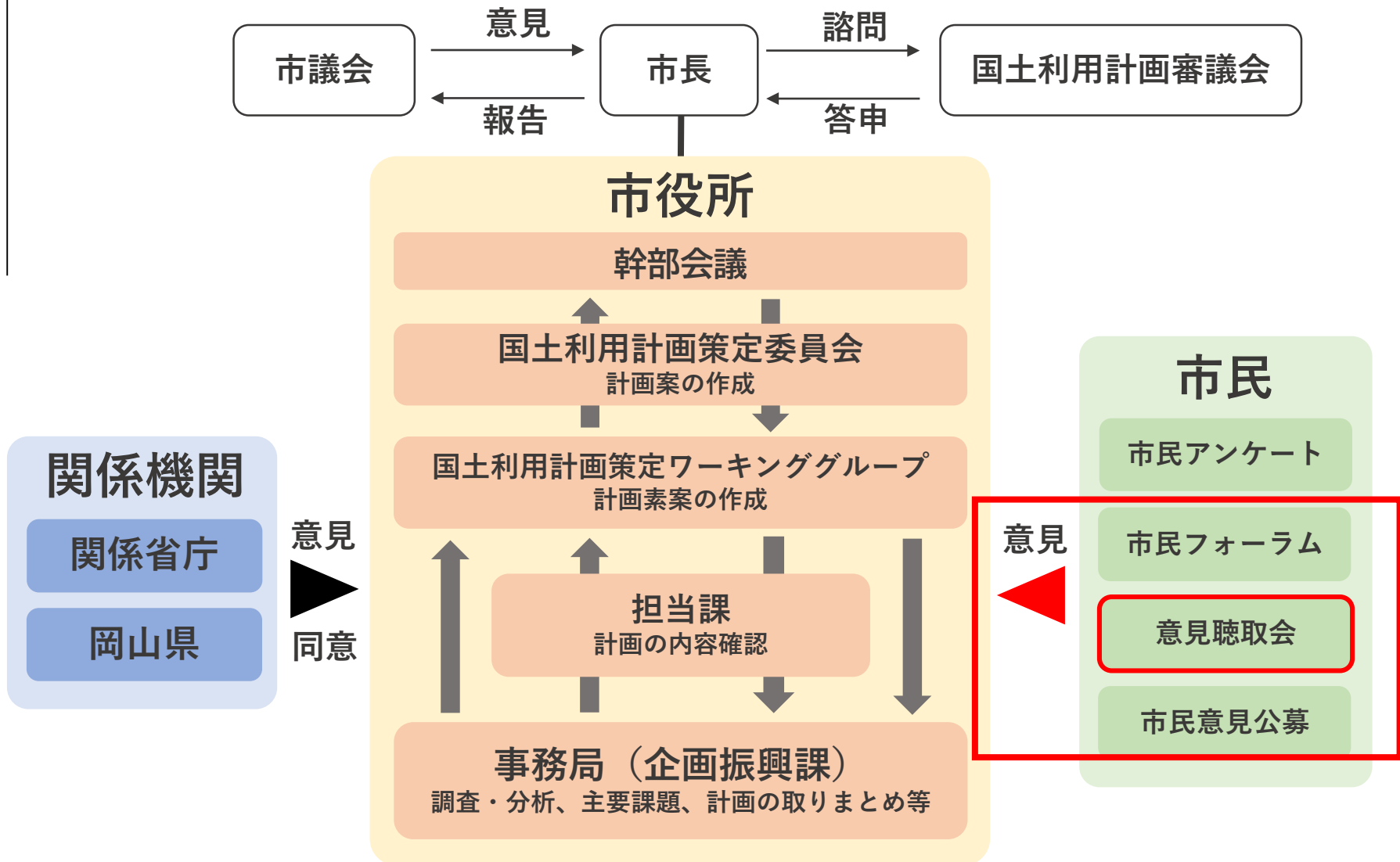
瀬戸内市の土地利用の状況

- ・瀬戸内市では、農業地域、森林地域、自然公園地域があり、各地域の関係法令に基づいて、整備や保全を実施
- ・瀬戸内市は岡山県南地域の中で唯一、都市地域（都市計画区域）の設定がない状況

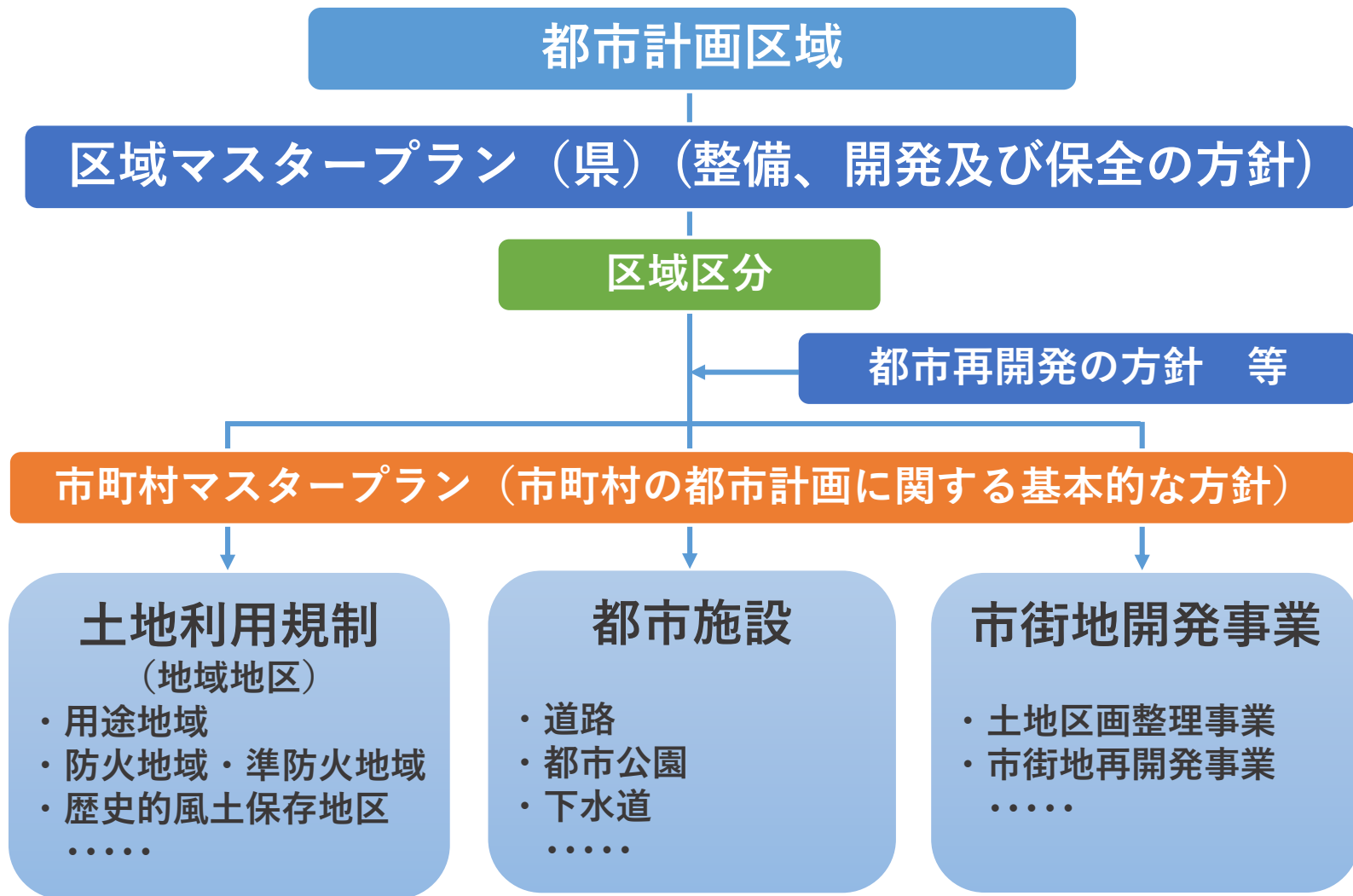


瀬戸内市国土利用計画の策定

全庁を挙げた体制で、市民や関係機関の意見を基に策定



都市計画制度の検討



過去検討の経緯があるが、改めて国土利用計画を通して導入を検討

ご意見やアイデアをお聞かせください

- ・ 瀬戸内市、地域をどんなまちにしたいか
- ・ ご自身がどんなまちで暮らし続けたいか
- ・ 次の世代、未来の市民にどんなまちを残し、どんなまちで暮らして欲しいか

理想の姿（風景）をイメージ
していただきながら、
ご意見をお寄せください。



ご意見やアイデアをお聞きしたいこと

No.

お聞きする内容

- (1) 瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすること
あなたが思う瀬戸内らしさ(理想も含めて)
を教えてください。
- (2) 瀬戸内市の中で、あなたが思う
「守りたいこと、風景」を教えてください。
- (3) 瀬戸内市の中で、あなたが思う
「変えていくべきこと、風景」を教えてください。
- (4) その他市政全般について（自由意見）

「市民まちづくりフォーラム」の開催

瀬戸内市のランドデザインを考える



- ・瀬戸内市らしさ（理想）
- ・守りたいこと、風景
- ・変えるべきこと、風景



フォーラムで得られた意見（一部）

（１） 瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすること

イメージ

- ・ まちと自然のバランスが良く、住みやすいまち
- ・ 穏やかな海と共にある暮らしのあるまち
- ・ 理想的な暮らしを見つけられそうなまち
- ・ 気候が温暖で、素晴らしい太陽光のあるまち
- ・ 3地域のそれぞれの個性があるまち

イメージを作る景観や場所

- ・ 田園風景
- ・ 虫明の牡蠣いかだ
- ・ オリーブ園

理想

- ・ 田舎の風景を残しつつ、商業施設も充実したまち

フォーラムで得られた意見（一部）

(2) 瀬戸内市の中で、守りたいこと、風景

守りたいこと・状況・状態

- ・ 田舎過ぎず、都会過ぎない状態
- ・ JR駅があって交通の利便性が高い状態
- ・ 美しい海、山、農地がある状態
- ・ ホタルが見える自然豊かな環境がある状況

守りたい物質的風景

- ・ 千町平野
- ・ 古い街並み
- ・ 広い平野、青い海、高い空

守りたい営み風景

- ・ 子ども達、高齢者の笑顔があふれる風景
- ・ 先人の営みなど歴史が感じられる風景
- ・ 移住者を温かく迎え、暮らしを共にしている風景

フォーラムで得られた意見（一部）

（3） 瀬戸内市の中で、変えていくべきこと、風景

変えるべきこと・状況・状態

- ・ 地元の人から地元愛が薄れる言葉が出てしまう状況
- ・ ファミレスや家族で行ける食事処がない状況
- ・ 市外からも遊びに行きたくなる公園がない状況
- ・ 無秩序な住宅建設等が進んで行きそうな状況

変えるべき物質的風景

- ・ 空き家や耕作放棄地が広がる風景
- ・ 住宅地と農地が混在している風景

変えるべき営み風景

- ・ 少子高齢化していく風景
- ・ 小学生が大型トラックの横を通学している風景

市の将来像に向けた新たなアプローチ

総合計画・地方創生の推進

国土利用計画

市民が描く理想の姿

瀬戸内市の未来の共有

土地利用施策

必要な土地利用制度の導入

協働による土地利用制度の運用

計画的な社会基盤の整備

「しあわせ実感都市 瀬戸内」の実現

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
6/29 牛窓	1	市内 在住	30～ 40代	牛窓 地域	1年 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・「瀬戸内」という名前の強さ ・恵まれた気候 ・海がある港なのに治安が良い→風景も穏やか ・市街地からほどよい距離感 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなみ ・今残っている産業 ・自然、風景、風土→散歩していると子供が率先してあいさつしてくれる事に衝撃を受けた ・のんびりとした雰囲気 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度、規制緩和 ・二、三次産業の発展 ・瀬戸内市の魅力の発信方法（SNS→人：網投げ→銚）→良い所は多いが、伝わっていない ・人を集められる「人」が集まる仕組み
	2	市内 在住	30～ 40代	牛窓 地域	1年 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・物理的環境（自然、岡山市内との距離など）に恵まれた市 ・「子育てしやすいまち」というイメージが少しずつ作られつつあり、流入人口は増えてきている ・一方で、移住するには“土地、家の購入”という色が強く、“気軽に移住したい”という層はつかみきれない印象 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらの町並み ・すれ違う人同士が自然にあいさつを交わせる風景 ・外から来た人（移住者）と昔から住んでいる人が自然にミックスされている風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・「移住してきたら一生定住」という発想のみでは、どうしても子育て期間の中で、不便さが勝る時期があるのは事実 ・自然豊かな環境で幼少期、中・高校程度を過ごし、一旦外に出たとしても、その子供世代が大人になった時に戻ってくるという人の循環を前提とした受入体制を今後加えていくのも1つではないか（戸建て賃貸、アパート増、空き家の活用を含め）
	3	市内 在学 在勤	30～ 40代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・海 ・オーリーブ ・人が優しく温かい ・野菜がおいしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい空、海、島、畑 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い ・山が荒れて、木が伸び放題になり、高台から海が見えなくなっている ・道が狭い

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	4	市内 在住	30～ 40代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎と都市の融合 	<ul style="list-style-type: none"> ・風景でいえば、旧三町の中で特筆すべきものがあるのが牛窓だと感じている ・それが守られてきたのは、交通の不便さによることが大きいのではないかと考える ・適度な公共交通を保ちつつ、自然やまちなみを保全したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災はとても大切であるがヨットハーバーから南へ進む海沿いの道路に壁ができたのはとても残念だった ・特筆すべき景観を守りつつ、様々な方法で防災力があるまちにしてほしい
	5	市内 在住	30～ 40代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・海、おだやかな気候 ・漁業、オリーブ ・海水浴場 ・歴史と伝統のあるまち ・だんじり、唐子踊り、刀剣、陶芸 	<ul style="list-style-type: none"> ・海（海水浴場） ・子育てができる環境（学校、幼小中、病院等） ・だんじり、唐子踊り 	<ul style="list-style-type: none"> ・住めるところ（学校、病院、役所、銀行、商店などがある） ・働けるところ（子育て世代が働いて、生活ができるだけの収入がある） ・遊べるところ（公園、祭り、観光資源）をつくっていくこと
	6	市内 在住	50～ 60代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが地域の中で、一緒に泣き、笑って暮らしていける社会 ・マイノリティ意見を聞いてください ・誰一人取り残さない町に 	<ul style="list-style-type: none"> ・広場で海をみますので、木を伐採してもう少し見えるようにしてほしい 	
	7	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・邑久、長船、牛窓地域それぞれの個性や習わしを大切にしてい（三つ混ぜたものでないこと） 	<ul style="list-style-type: none"> ・風景だけでなく、風情のあるまち ・風情とは歴史、風土、風景に根差した人情による所が大きいので、「人情味」を失わない施策を出し続けて欲しい（コスパのみに傾かないまちづくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・壊れそうな空き家

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
6/30 鹿忍	1	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	・農業、漁業が続く地方都市として続く姿	・里山の風景	・休耕田・畑の整備 ・耕作放棄地の問題
	2	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	・瀬戸内市に住んでいる人が、同じようにしあわせを感じられるまちにしたい	・鹿忍神社の辺り	・鹿忍の人が買い物や食事ができる所（若い人から高齢者までが同じ場所で食べたり、ショッピング出来る所）
	3	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	・JRの減便、無人化について、定期券等については市で発行するようにならないのか		・牛窓の元カーボン跡地にスポーツ公園、全国大会出来る野球場6面作ってほしい
	4	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上		・自然を生かし海を大切に（牛窓・西脇海水浴場の復活）	・学校ボランティアをしているが、小・中学校通学路に草木が伸びて草刈り等しているが限界（若者の協力） ・子供をもう少し守る
	5	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 未満	・海のある美しい風景と穏やかな暮らし ・子供から親世代、年寄り世代と一緒に和める場所があること（イベントができる場所、公園）	・海と山の自然 ・朝鮮通信使（行列）などの歴史的な事、文化などを伝えていきたい	・鹿忍の水没地域の有効活用 ・朝市、花火、フリーマーケットなど市外の人にも興味をもって来てくれる場所やイベントの設定（それには駐車場の問題が大きい）

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	6	市内 在住	50～ 60代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な歴史やその痕跡が残っている ・人と人のつながりが密接 ・田舎過ぎず、都会でもない 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で、子供の声が聞こえる姿が見える風景 ・各地域で活発なコミュニティ活動がある ・長年引き継いできた地域の祭がある風景 ・ゆったりとした時間の流れを感じさせる風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然がありながら子供達が外遊びをしにくい状況 ・市外から見た瀬戸内市のイメージ（住みやすさ、子育てしやすさ等）
	7	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿忍地区すりばちの中、50年間 ・旭東興産の跡地どうするのか 		
	8	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 未満	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内市全体の地域別分類と重点実施項目の整理及びそれに対する実行計画の立案と実施（ex.企業地区、農地、居住、海浜（観光を含め）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史上重要な遺跡の保全と内外への周知 ・日本のエーゲ海と言われる風景と観光の容易性 	
	9	市内 在住	50～ 60代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・「牛窓にはTVのレポーターがよく取材し、明るいイメージがあっとうらやましい」と他の市の方に言われたことがある →大切にしてほしいと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・事件、事故のない明るい所であってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の側には、ポイ捨てのカン、茶色の栄養ドリンクの瓶ゴミがたくさんあります クリーン作戦を秋にもしなくてはならないのでは・・・
7/1 長浜	1	市内 在住	50～ 60代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・海と自然が良い ・自然の中で仕事（テレワーク等） 		<ul style="list-style-type: none"> ・空地の管理（専門のシステム）共同団体等 ・若者が住める様に環境を作る

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	2	市内 在住	30～ 40代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・海のある自然豊かなまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で、高齢者と子どもつながりのある温かい住みやすい部分 ・美しい自然 ・歴史あるまちなみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口を増やすこと ・買い物（スーパー等）できる生活のしやすさ ・公園の充実 ・教育の充実
	3	市内 在住	50～ 60代	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい海 ・岡山市に近いわりに田舎の良さがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人とのつながり（全世代、世代ごと、世代を超えて） 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い方が発言できる場を増やす
	4	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・前牛窓町といえば観光で有名でした私がかっていることは平日でも多くの人がかっていたが、現在は寂しい限り ・長船町は刀剣、邑久町といえば夢二、時々テレビの放映を見るので、もう少しPRしていけばよいと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・錦海塩田跡地は後半分ぐらいはあるので、そこに外からの人が来られる様な物は作れますが、作っていただきたいと思います ・牛窓の風景オリーブ園などはすばらしいと思うので、もう少し力をいれればよいと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・長船町の住民（西東須恵）の方とお話しますが、「服部の方は都会、私がか住んでいるところは田舎」と言っているなので、この地域にももう少し力をいれてはと思います ・牛窓の場合、もっと海を活用してはどうでしょう
	5	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・風光明媚なところだと思います ・山の幸、海の幸の採れるいい所ですが、たぶんにもれず過疎地になっています ・住むところには良い所ですが、車に乗れなくなった時は困ります 	<ul style="list-style-type: none"> ・人情 ・田舎の良さを持ち続けていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人達に企業誘致をしてくださっているので、地元就職する様にする ・長浜地域には公共的な設備がない（寒風のみ）

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
7/5 邑久	1	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・あくまでも岡山市の近隣市でしかない ・一刻も早く都計を引いて30年、40年を目指して欲しいし、私も後10年の人生ではあるが、改めて瀬戸内市の発展を祈りたい ・気候にも恵まれている所は全国一ではないかと思うので、色々なアイデアで住民を引きつけてもらいたい ・学校、工場誘致も当然である 		<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内インターはいかがか？
	2	市内 在住	70代 以上	牛窓 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・海と田園と林がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸の美しさ（海と島と海辺） ・吉井川、千町川など川辺の風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・不便さ
	3	市内 在住	70代 以上	長船 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・気候が温暖であり、雨が少なく、瀬戸内海を望める風景が身近にある ・旧三町のそれぞれの個性がそのまま、いい形で残っている気がします 	<ul style="list-style-type: none"> ・ずっと古くから受け継がれている祭り、行事等、地域のつながりはできるだけ若い人に継いでいかなければと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	4	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ前で、邑久駅で降りてこられた観光客が、あまりにも何もないのでびっくりされておられました。瀬戸内市と言っているだけに、観光の案内や、観光ルートの表示板など、市の名前から思うイメージと駅前のイメージが違い過ぎている様に思います ・竹久夢二生家や長島、牛窓など、案内していい施設もたくさんあるので、もっと利用されればいいのと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの学生（小・中・高・大）などが通勤・通学し、安心・安全に動いている風景 ・隣同士が顔見知りでわいわい語れる地元自治会 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっともっと駅前整備し、通勤・通学や観光に利用したり、集まりやすい様、道路整備やお店などを早急に整える必要があると思うし、生き生きとした人の動きがある風景を望む ・SDGsなどを利用した市の形を考えたかどうか
	5	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすく、教育しやすい環境を維持して欲しいし、それで結果的に人口減に歯止めがかかるのでは（奈義に学んで欲しい） 	<ul style="list-style-type: none"> ・開けた千町の農業地帯を護ること ・緑の多い地域とすること 	<ul style="list-style-type: none"> ・混在している農地や、住宅地について、行政として一定の方向指針を示すことができないのは、発展を大いに阻害している思うので、まずは行政が意思表示すること
	6	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、瀬戸内海国立公園、農地 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡などのまちなみ、ノスタルジックな情景 	<ul style="list-style-type: none"> JRの駅、周辺の利便性、ブルーライン、国道2号線などの交通
	7	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・美味しい空気 ・美しい星空 	<ul style="list-style-type: none"> ・千町平野の秋の黄金色の稲穂の波 	<ul style="list-style-type: none"> ・デコボコの農道 ・市内の全外灯のLED化（初期は公費で）

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	8	市内 在学 在勤	30～ 40代	邑久 地域	5年 未満	・交通の便が良い（岡山市等の主要部分に対して）	・美しい風景：千町平野の美しさ	・子育ての環境は充実している（産婦人科がないのはどうか） ・市内の公共交通の便の増加 ・岡山村田と邑久とのアクセス改善 ・大型の物流倉庫や工場の相談も多いのであれば、地域の発展のために誘致をすればいいのでは
	9	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・山と海と田んぼの豊かな静かなまち	・美和地区の山あり田ありの風景	・荒れた塩田のあと、荒れた山
	10	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・旧3町の良い面を継続したい	・乱開発は防ぎたい	・土地の規制区域が具体的によく分からないので、提示して欲しい
	11	市内 在住	50～ 60代	長船 地域	10年 以上	・観光地（特に牛窓）のイメージが強い（瀬戸内海からと思われる）	・四季が感じられる自然の風景は大切にしたいと思います	・街（住宅地域）はつぎはぎの様で計画性が欲しいです
	12	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・住みやすい気候、便利の良い場所、海にも近く、空気もきれいで大好きな所で、昔から農業だけでなく、会社勤めも出来る地域でした	・美しい田園風景、高齢者や若者が暮らしやすい所にして欲しい	・耕作放棄地を少しでもなくしたい ・都市計画を導入した方が良い様に思えます

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	13	市内 在住	70代 以上	長船 地域	10年 以上	・海があり、山々があり、自然が豊かで美しく清潔なまち	・豊かな自然 ・緑のあふれた田園地域	・村田製作所のような、大きな会社がもう少し欲しい
7/6 福田	1	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・長島の開放だと思いが、希望の掛け橋とか橋が架かってもまだまだ開放されていない	・大平山の桜並木と上から見る風景	
	2	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・牛窓の高台からの景観は素晴らしいと思う	・吉井川河川敷 ・渡内などのホテル	・メイン道路の道幅拡張（通学自転車等の安全のため、象徴的なメイン道路があればイメージは変わる）
	3	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・岡山市のベッドタウン ・優しさ、ゆとり、自然		・免許証を返納した後も、安心して通れる様な道路の両側に街路樹のあるゆったりした歩道を設けることは、交通弱者にとっても必要
	4	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上			・邑久駅のトイレを変えるべきで、邑久駅は瀬戸内市の顔であり、清潔でなければならないと思うので、障がい者の使用可能なトイレを希望したい
	5	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・自然が多く残っていて、岡山他の交通の便が良い	・瀬戸内海の風景（一本松道の駅）を残したい（もう少し整備し直した方が良い）	・道路を整備して邑久駅周辺の交通がスムーズに動ける様にしてもらいたい

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	6	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・現在休耕地が多い中で、農業振興地が多すぎるので、もう少し工場誘致し、市税収入を入れたらどうか	・現在瀬戸内市に古い大師堂等がありますが、いくらか補助等を出してより良いものにしていただと思う ・市議等は駅のトイレ改善を言っているが市3駅にその地の人が何人利用しているか調査してほしい	・瀬戸内市の人々は瀬戸内市内で仕事ができるようにしていく ・現在は水が入らない所でも農振に入っているがそれはどう考えているか（市長及び市議も良い調査してもらいたい）
	7	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・農地・居住地・工業地のバランスが取れた地域→旧住民と新住民との間のトラブルがないよう注意→地域の祭り、催しなど	・交通安全 ・整備された道路 ・ホテル等が飛ぶまち	・河岸の草刈りなどを行い、ゴミのポイ捨てを防ぐ
	8	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上			・子ども達が安心安全に暮らしていけるまちづくりを考えて欲しい
	9	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・弱者にやさしい町 ・安全に便利に移動できるアクセス整備＝希望する姿	・子どもから老人までの3世代が元気に暮らせるエリア	・道路整備（歩道を含む） ・空き家対策
	10	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・穏やかで平和な町	・豊かな作物を作り、子ども達が安全に屋外で遊び、高齢者らが笑顔で散歩している風景	・1次産業への行政、JA、企業、地元住民を巻き込んだ拡充策 ・水害対策に住民が「安心」と感じる具体策（堤防拡張、復興策の見える化）

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	11	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の開発の進め方に一貫性がない、宅地がてんでバラバラに住宅メーカー中心の開発が進んでいる（企業も計画性がなく色々な場所に来ている） ・農業、企業、宅地のバランスを取り、働く場所、住む場所、農作物を作る場所を計画的に行い、働きやすく住みやすい環境を整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ・神社や地域の祭り、地域芸能の継承を守る継承活動を続ける ・子育て、教育環境を見直し、若い人に住んで頂き、老人と若者の交流を図り、わいわいがやがやと楽しく交流できる場所を維持していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関などの移動手段の確保＝地区単位の手段 ・働く場所の確保＝市外へ通勤する人が市内で働くことが出来る様にする ・農業、企業、宅地のバランスを図る ・生きがいを持てる趣味や活動＝老人と若者達の伝承交流
	12	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・便利ではないが、自然が多く、特に瀬戸内海の風景がよい（オリーブ園、大平山などからの風景） ・岡山市へのアクセス、瀬戸内海までのアクセスが良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海の景色 ・吉井川の景色 ・田園風景 ・人と人、地域と地域のつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設を増やし、市外からも人が集まる町へ ・企業誘致と宅地の増加 ・通学路の安全化 ・千田川をきれいな川に（ゴミがいっぱい） ・子どもが安全に住める町 ・子どもの声がたくさん聞ける町
	13	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・中途半端（岡山市のベッドタウンでもない、農村でもない、工業が発展している訳でもない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家、廃屋の撤去

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	14	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画を進めて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ・山の景色、河川の景色 ・平地が開発されることによって町の安全がなくなり、自然が損なわれることは悲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども広場の公園は災害避難としても使えるより、高さ、広さを考えて作る（低い山を利用しては）遊具は防災グッズとしても使えるように ・ロードサイドショッピングの開発では、左右折半のが流れを阻害している ・開発の手法を考えなおすこと ・2号線の岡山から倉敷にかけての3次改築を例に工夫が必要
	15	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・吉井川、田園、海、農業、水産業、アユモドキ ・子どもが自由に遊べる公園 ・自然とふれあえる山・川・海 ・広い歩道のあるバリアフリーの安全な道路 ・便利な公共交通機関 ・再生エネルギーによる生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・広くて豊かな農地 ・美しい海 ・整備された山林 ・自然あふれる山川 	<ul style="list-style-type: none"> ・無電柱化 ・安全で使いやすい避難所（高齢者、障がい者、乳幼児、ペット） ・近所で助け合う雰囲気 ・生きる基本の食を提供する場所でありたい ・色々な世代の人がお互いの立場を理解できるような交流の場がほしい
	16	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな街 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致を推進する 若い者が住める様なまちにする ・農振地を外し、住宅用の土地に変えていく（1ha単位） ・転入者を増やし住民税を確保する

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
7/11 今城	1	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・今の状態は丁度良い田舎と感じていますが、都市計画制度の検討されて、実現後も人口が増えて、安全安心な環境が続くと幸せです	・人と人のつながり、助け合う気持ち	
	2	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・生活しやすい ・災害が少ない	・昔の大富山のすがた	・大富駅前の開発、利用しやすい駅前にする←この地区はおそらくベッドタウン化すると思う
	3	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・美しい田園風景、青い海、JR3駅を核とした計画的まちづくり ・整備された交通インフラ ・幼・青・壮・老・男女が集い、豊かにのんびりと過ごすことができる公園の整備		・計画的開発・まちづくりを妨げる農地 ・病院・店の誘致
	4	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上			・先人と新人が合わせて「新たなるふる里」づくりを行っていく 今の時代、先人・新人のニーズに合った制度、諸行事
	5	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・大富駅の周辺の宅地の開発	・今城小学校の発展	・道路の改修、歩道の新設、交通規制（スピード、横断歩道）、夜間の道路照明

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	6	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景、自然がある（動植物、川、山、海、空） ・伝統文化に富んでいる ・岡山市に隣接し、利便性が良い ・子育てするには都市部より「のどか」が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然（但し気候変動により、今までにない災害が発生する可能性がある）対策が必要（但し、人間が防ぐには限界がある「逃げるが勝ち」ではないが、住空間をどう考えるか？） 	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内市ならではの周囲から認められる社会、独自性のある若者（将来を積み上げていける人材）が育つ地域 ・陸・海・空のバランスのとれた人間的生活の場であること
	7	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・一見、穏やかで良い市と思います ・優秀な職員が少数なのが残念です（備前市に負けてきた）優秀な職員をもっと評価して欲しいと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の行政は小地域を無視していると思う ・弱者を守って下さい ・市長さん、今後の活躍を期待しています、ありがとうございます 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の中心と端の村との差が大き過ぎる ・外観にこだわらずに中味を大切にして下さい
	8	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージ：それぞれに観光の財産がある（長船：日本刀、邑久：竹久夢二、牛窓：日本のエーゲ海） 	<ul style="list-style-type: none"> ・広い田園風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・荒れた使用されていない田園
7/14 豊原	1	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・のどかさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・やはり子どもが過ごしやすい場所にすること ・自然豊かな風景かな 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画賛成です ・団地でも敷地いっぱい家に建てたりして、周りに迷惑を掛けたり自由に乱立するのはどうかと思います
	2	市内 在住	30～ 40代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・すき家など他のファーストフードなどが出来たら若い人などが増えるのではないかな 		

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	3	市内 在住	30～ 40代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車でのアクセスが良い ・子育てに関係するマンパワーが素晴らしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景、青い海、JRなどの交通や駅員のいる駅、学校、保育園 	<ul style="list-style-type: none"> ・危ない交差点、偏見のないまち、Co2排出ストップ、再エネ
	4	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内インターを活用した抜本的な道路改良より商業施設と住宅のマッチする計画づくり 		
	5	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市に接しているメリットを利用して、より一層住みよいまちづくりを進めて行く 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を守りながら制約のある財源の中で開発を進めていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺部においても、できる範囲で維持管理をしていく
7/19 笠加	1	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・市外からも遊びに行きたくなる公園
	2	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖で晴天が多い ・大雨・台風・洪水の被害が少ない ・邑久地区は大きな水田がある（夏、水田のそばを通る時、涼しいのが嬉しい） ・美味で新鮮な魚介類、農産物が食べられる 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦で沢山のゴミが集まったが、特に美しい水田にペットボトル、飲み物カンが捨てられているのは残念で、クリーン作戦は美しい瀬戸市を守るため、今後も続けて欲しい ・大変良くなった市立病院を今後も維持して欲しい 	

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	3	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山中心部（岡山空港、岡山駅）からのアクセスが悪い ・牛窓～邑久～長船の観光ルートを開発して、外部（都市部）へ発信する 		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭排水の河川への流入→下水整備→汚染のない水による稲作→ブランド米化 ・害獣による果樹被害→駆除→多品種新作物の栽培→ブランド作戦→会社化→農業地域復興（特産物）
	4	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・海も山も農地も全部ある ・瀬戸内市内へ外より人々が多く、集まる ・今以上によくなる瀬戸内市 	<ul style="list-style-type: none"> ・大平山、大賀島、上寺山、貴船山、下笠加の峨城山などのすばらしい風景をもつと良いようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー+病院+医療関係も大変素晴らしいが、一番に瀬戸内市の欠点は道路で、南北道は中途半端、長船→瀬戸内インターまでは車が渋滞
	5	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・自然、文化、ほどほどの住みやすさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の豊かさ（山、田、海）と人の生活の一体化、ごちゃごちゃにならないように 	<ul style="list-style-type: none"> ・今でも段々と変わっているが、人と人のつながりが薄れている、なくなっているように思えるので、人が生き生きと生活できることを中心に変えていくことが大切
	6	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・外から見るとネーミングの良さでイメージが良いこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海の美しい風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・各JR駅前に居酒屋が3件ほどある風景
	7	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・田舎（人がいなくなる）限界集落になりそう 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然 	<ul style="list-style-type: none"> ・今のままで良い

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	8	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・備前長船、夢二、牛窓、長島・・・程度で「瀬戸内のイメージ」としては漠然とした田舎の市 特に特徴のない住みやすい、瀬戸内海に面した市→それが良い！		・“子育てしやすい安心・安全な土地”が人口増加の重要な点で、徹底的に“子どもを育てる市”にすべし ・学校も通学路もちろん保育関係も、あらゆる所“子ども中心”に税金を投入すべし
	9	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・イメージ：青い空と海 →自然と文化がうまく溶け合っている →時間がゆっくり流れている	・1のイメージはいつまでも残して欲しい	・幹線道路の整備 ・救急自動車が自宅にスムーズに出入りできる道路の整備 ・若者が定住したくなる職場、集う場所、行きたくなる会やイベント ・（学校の統廃合）児童・生徒数の減少に伴う学校の再編
	10	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・平野が多い、田が多い	・緑の風景、交通の便が良い（電車やバス交通の他に）←渋滞が少ない	・緑の多い公園が少ないので10年後を見越して公園を作って欲しい（セントラルパーク、他の市との競争、魅力アップにつながる）
	11	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・のんびりした田舎で、過疎化が進んでいる ・時代錯誤されている方が多い	・牛窓・虫明の海	・ヤブ山の改良、獣の駆除、新種の新入防止
	12	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上			・水害が多くなっている近年を考えた場合、避難場所を高台にあった方がいいのでは

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	13	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・瀬戸内の自然豊かな地域	・人情味のあるまち、青い海	・若い人が住めるまちになってほしい 観光施設を充実させ、観光客を呼び込む
	14	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・地方から発信する、発信力のある市をイメージします ・全ての年代が、それぞれ自分らしく輝く市を希望します	・広い平町平野の田園風景、牛窓の生き生きした畑の野菜、牛窓、虫明のカキをはじめとする海の幸、ぶどうをはじめとする果物など、豊かな自然の恵み	・活用されていない山林、荒廃している田畑 ←高齢化や人が都市に流出したために、増加する ・空き家の有効利用（現状を把握してランク付けし、処分解体、リフォームして入居したい方を募るしくみ） ・JR邑久駅のロータリーの整備（朝の通勤時間帯、特に雨、混雑しています）
	15	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	・岡山市のベッドタウン、岡山市との近さでありながら「田舎」らしさがある ・のんびりしていること	・田園風景 ・海	・年寄りと子どもが一緒にいる風景
	16	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上		・緑豊かな野山、きれいな川	・若者が集える利用できる所
	17	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	・自然の豊かさ	・田園風景	・駅前

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	18	市内 在住	70代 以上	長船 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・山鳥毛 ・牛窓 ・住みやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然と海 	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体の活性化
	19	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいけど避難場所が笠加地区は平地のコミュニティーで高い建物が欲しい 		<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の完備（10年前は近いうちに下水道完備と聞いていたが、いつ出来るのか？） ・会社の誘致（休耕地利用）
	20	市内 在住	70代 以上	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりの田園風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・市外からも遊びに行きたくなるようなまちに変えていく
	21	市内 在住	50～ 60代	邑久 地域	10年 以上	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージカラー：青色、みどり色、茶色、水色 	<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景 ・虫明のカキいかだ 	
6/22 図書館 (参考)	1	市内 在住	30～ 40代	長船 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中にも住みやすい環境がととのった市であつたらいいなと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の多いあたたかなまちなみ ・子供たちが笑いあえる風景 ・市長と市民の壁が薄く、直接話すことができること 	<ul style="list-style-type: none"> ・無造作に生えた草や木が道路をふさいでしまふような風景
	2	市内 在住	30～ 40代	長船 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景（千町平野） 	<ul style="list-style-type: none"> ・邑久庄田で見える蛍の風景 ・田園風景 	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い通学路で子供たちのすぐ隣をダンプカーが通ること ・道路が狭くて、車がすれ違いにくい道路 ・防犯灯でもいいので、暗い道を減らすこと

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	3	市内 在住	30～ 40代	邑久 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊か ・岡山県の他の市と比べて、子育てに優しいイメージがありました 	<ul style="list-style-type: none"> ・山や海など必要なだけの人の手を加えつつ残してほしいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が遊びやすい公園、遊歩道などが増えると嬉しいです
	4	市内 在住	30～ 40代	邑久 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・田舎 ・老人が多い ・ガソリンスタンドが多い ・公園が少ない（個人的に今は噴水のある公園はどこも水を止めているので水場はあってもなくても良いと思います） ・水道代が高い ・市営バスの利用者少ない ・限界集落が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーラインから見える一面の緑や金色の風景 ・どこからでも山や畑、田んぼが見える 	<ul style="list-style-type: none"> ・整備されていない公園
	5	市内 在住	10～ 20代	邑久 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・適度な田舎 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーラインからの麦畑？が見えるところ 	<ul style="list-style-type: none"> ・用水路など落下が危険と感じるところが多い
	6	市内 在住	30～ 40代	邑久 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・子育てしやすいまち 		
	7	市内 在住	10～ 20代	邑久 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・自然が多い ・お年寄りと若者との関わりが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・千町平野を残していけたら・・・ ・子どもが色んなことを学び、色んな人に見守られながらのびのびと成長できるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路や周辺の安全面

市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）での参加者意見

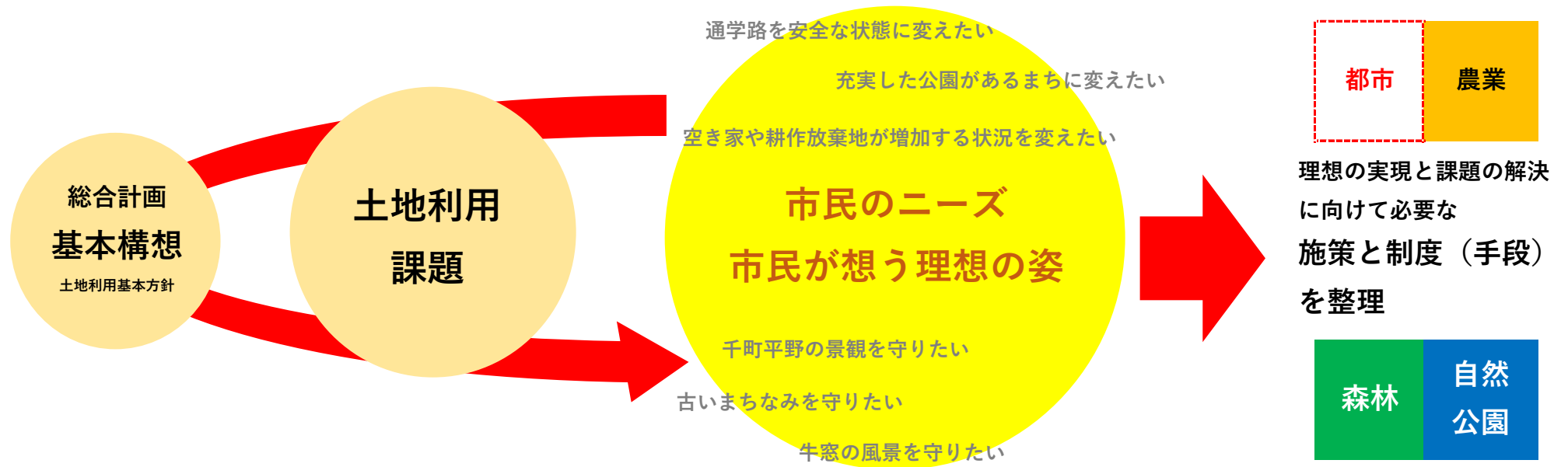
月日 会場	No.	区分	年代	居住 地域	居住 年数	1.瀬戸内市と聞いてあなたがイメージすることや、あなたが思う瀬戸内さしさ（理想も含めて）を教えてください	2.瀬戸内市の中で、あなたが「守りたいと思う風景」を教えてください	3.瀬戸内市の中で、あなたが「変えていくべきと思う風景」を教えてください
	8	市内 在住	30～ 40代	長船 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・岡山や倉敷よりは田舎なイメージ ・のどかなイメージ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ママさんが小さな子供を連れて散歩していたり、お年寄りの方が散歩しているのをよく見かけるので、そういう場所は残して欲しいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい住宅地や小さな子供が増えていると感じるのでそのニーズに答えて行って欲しいです ・古い公園を綺麗にしたり、子連れで遊べる場所を増やして欲しいです
	9	市内 在住		長船 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が充実している（もっと市外の人にアピールしていいと思います） ・高齢化 ・空き家問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛窓の海 ・オリーブ園 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業地域を工場、店（ユニクロ欲しいです）、公園、住宅地へ ・雇用を増やす
	10	市内 在住	30～ 40代	邑久 地域		<ul style="list-style-type: none"> ・イメージ；田舎、田んぼしかない ・理想；自然豊か、緑が美しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・田園風景は大切だと思うので、美しい田んぼの景観を守ってほしいが、ただ整備はした方がよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山市と比べ、水道代が高く感じます

瀬戸内市国土利用計画策定に係る市民意見等の整理について（案）

市では、瀬戸内市国土利用計画の策定に当たり、フォーラムの開催や市民意識調査の実施、市民意見聴取会（瀬戸内タウンミーティング）の開催などの市民参画の取組を通して、市民の居留意識やまちづくりに関するニーズ、市民が想うまちの理想の姿など市民の意見や考えを幅広く収集しています。

本取組を通して得られた意見や課題、まちづくりを進める上で配慮が必要な事項に対して、土地利用の視点から考えられる方策の可能性と当該方策を実施する上で必要となる土地利用制度を検討及び整理します。

（整理イメージ）



都市計画制度検討における留意点

○メリット・デメリットについて

都市計画は、まちづくりを進めていく上での一つの手法です。都市計画を導入することで、市全体としては、官民が将来ビジョンを共有しながら、計画的かつ効率的にまちづくりを進められる点が大きなメリットであります。その一方デメリットとして、土地利用規制は、安全で快適な居住環境などを形成することを目的に、個人・事業者の自由な土地利用を制限するもので、その内容によっては、当事者の土地利用の意向に沿わないケースが生じます。

また、都市計画の内容は、地域の特性や住民の意向等に基づいて定めるもので、一律ではないため、都市計画導入にあたっては、決定する都市計画の内容とその人の立場のメリット・デメリットを合わせて考える必要があります。

都市計画の内容と立場を仮定する形でのメリット・デメリットは次のとおりです。

属性	メリット	デメリット
市街地に住んでいる方	<ul style="list-style-type: none"> ・地域地区を指定した場合、その規制内容に応じて居住環境の維持・向上を図ることができる。(例：住居系用途地域では一定以上の日照時間が確保される) また、道路や公園等の基盤整備も進みやすくなり、より良好な居住環境が形成され、不動産価値が向上する(売買や賃貸の可能性が高まる) こともあり得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規制内容によっては、現在と同じ規模や形態、用途での建て替えができなくなる可能性がある。

属性	メリット	デメリット
農村・漁村集落に住んでいる方	<ul style="list-style-type: none"> ・地域地区を指定した場合、その規制内容に応じて居住環境の維持・向上を図ることができる。（例：住居系用途地域では一定以上の日照時間が確保される）また、良好な居住環境が形成され、不動産価値が向上する（売買や賃貸の可能性が高まる）こともあり得る。 ・幅員が4 mを満たさない道路がある集落では、新築や建て替えの際には一定以上の道路幅員を確保することが義務付けられるので、まちの防災性の向上が図られ、安心して生活できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規制内容によっては、現在と同じ規模や形態、用途での建て替えができなくなる可能性がある。 ※市街地において基盤整備が進み、住みやすくなることで集落から市街地への人口流出が進む可能性がある。 ※規制のある地域地区内での開発や建築を避けて、周辺部や都市計画区域外で開発しようとする事業者が現れる可能性も考えられる。
古いまちなみが形成されている地区に住む方	<ul style="list-style-type: none"> ・幅員が4 mを満たさない道路があるまちなみでは、新築や建て替えの際には一定以上の道路幅員を確保することが義務付けられるので、まちの防災性の向上が図られ安心して生活できるようになる。 ・都市計画の制度（まちなみ誘導型地区計画など）を使うことで住宅の安全性を確保しつつ、まちなみを保全していくことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規制内容によっては、建て替えの際に現在と同じ規模や形態、用途での建て替えができなくなる場合もあり、現在のまちなみを維持できなくなる可能性がある。

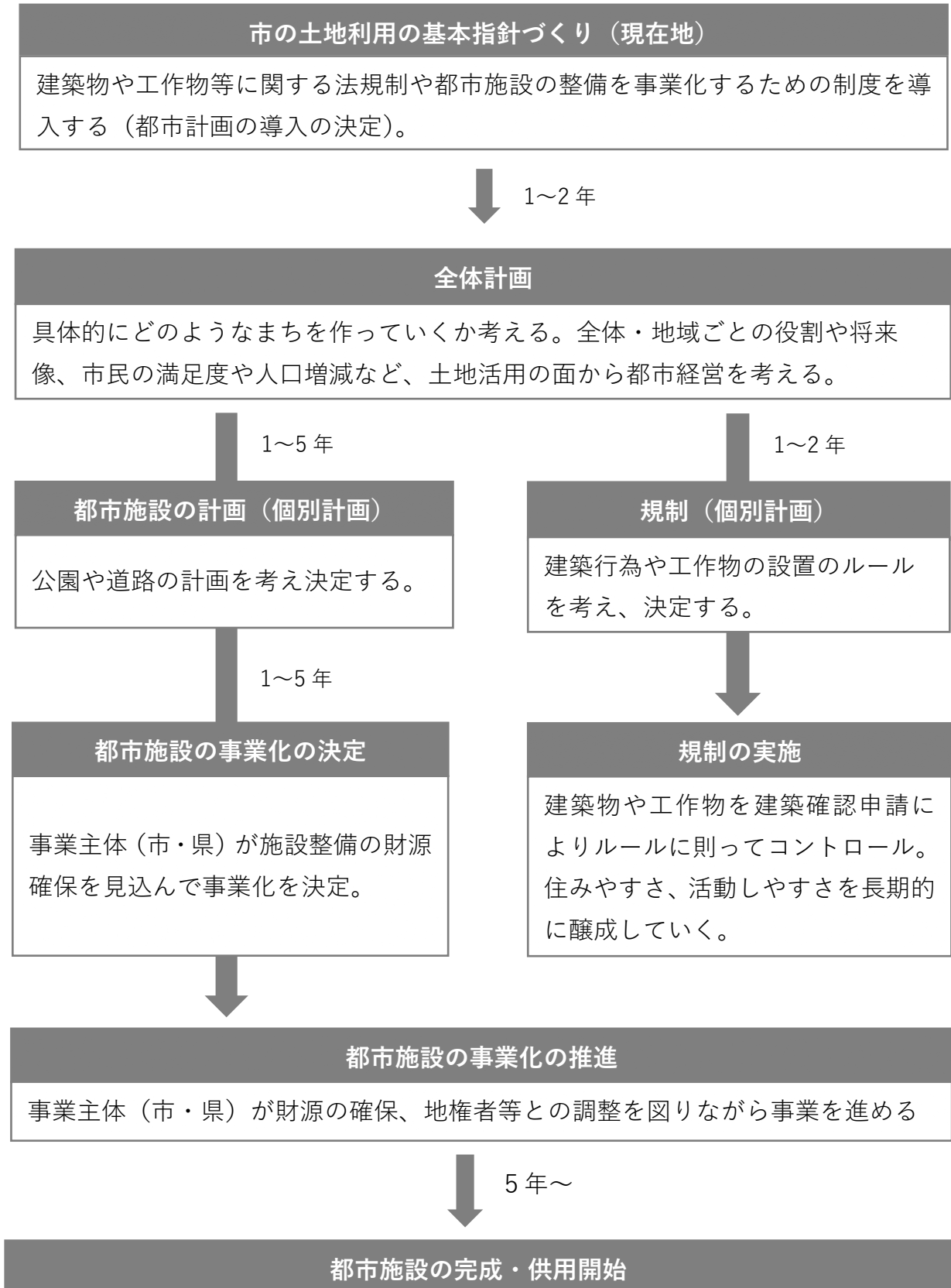
属性	メリット	デメリット
子育て世代の方	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画事業として公園や歩道のある道路の整備などが進めやすくなるほか、住居系の用途地域等を指定した場合、無秩序な開発が抑制されるため、子育てしやすい安全・安心な居住地に暮らすことができる。 	
市街地で店舗等を営んでいる方	<ul style="list-style-type: none"> ・商業系用途地域を指定した場合、その地域一帯で店舗等の集積が進み、にぎわいのある市街地が形成されて集客増が期待できる。 	
瀬戸内市で事業用地を探している事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・地域地区の指定があれば、候補用地の土地利用の位置付けや規制内容等をあらかじめ把握できるので、それを理解した上で事業用地を選択することができる。 	

属性	メリット	デメリット
空き家・空き地の所有者	<ul style="list-style-type: none"> ・地域地区に基づく良好な居住環境の形成や道路整備など周辺のインフラ整備が進めば、居住ニーズが高まり、空き家の売却や賃貸住宅として活用できる可能性が広がる。 ・空き地についても、地域地区の位置付けに応じた土地利用ニーズが高まり、土地利用の推進につながる可能性がある（例えば、工業系用途地域に指定された場合、工場立地のニーズが高まるということ）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規制内容によっては、現在と同じ規模や形態、用途での建て替えができなくなる可能性があり、売買などに影響を及ぼす場合がある。
都市計画区域内に居住する方や立地する事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画事業として道路、公園、下水道等のインフラ整備が進みやすくなり、安全・便利で快適な都市環境の中で生活や事業ができる。 ・都市づくりに住民や事業者の意見を反映させることができる。 ・3,000 m²以上の開発は許可が必要となり、防災性や周辺環境との調和等の観点から開発の質の向上が図られる（都市計画区域以外は 10,000 m²以上）。 ・幅員が4 mを満たない道路がある場所では、新築や建て替えの際には一定以上の道路幅員を確保することが義務付けられるので、まちの防災性の向上が図られ、安心して生活できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅員が4 mを満たない道路に面していない土地・建物は、新築や建て替えができないので不動産価値が下がる可能性がある。 ・規制内容によっては、建て替えの際に現在と同じ規模や形態、用途での建て替えができなくなる場合もあり、現在のまちなみを維持できなくなる可能性がある。

属性	利点	課題
行政（市役所）	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤整備にあたり都市計画事業として行うことで国や県の補助金を得ることができる。 ・都市計画制度に基づき、市民との協働でまちづくりに取り組むことができる。 ・良好な市街地形成により、人口増加や地域の活性化が期待できる。 ・都市計画マスタープランを策定することで、計画的な都市づくりを進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに都市計画に係る事務作業が必要となる。 ・都市計画に関する専門知識や技術を持つ職員を配置、育成する必要がある。

○都市計画導入から効果発現までの流れ

都市計画は、長期的視点に立って、安全で快適な居住環境と産業活動しやすい地域環境を計画的に整備していくものであり、特に、都市施設の整備については、計画から事業完了まで長い年数を要します。



※年数はあくまで目安であり、状況により変わる場合があります。

みらいに向けた まちづくりのために

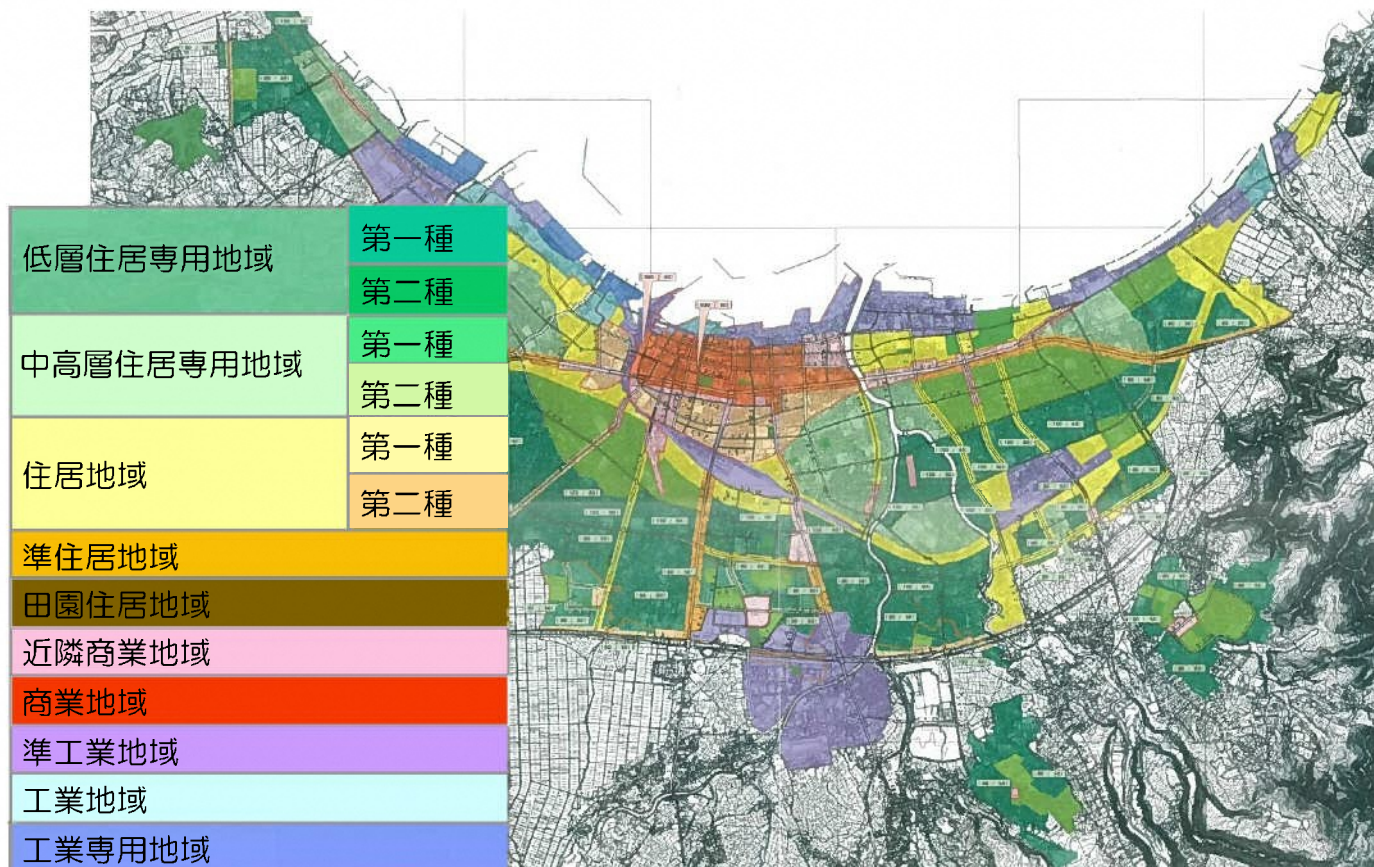
－都市計画の土地利用計画制度の仕組み－

令和3年7月

都市には、魅力と活力にあふれたまち、静かで暮らしやすいまち、豊かな自然環境に囲まれたまち、産業活動の盛んなまち、歴史情緒の漂うまちなど、さまざまな顔があります。

都市計画の土地利用計画は、住宅、店舗、事務所、工場など、競合するさまざまな土地利用を秩序立て、効率的な都市活動の増進、優れた環境の保護、特色ある街並みの形成などを図ることを目的として、まちづくりのルールを定めるものです。

このパンフレットでは、都市計画の土地利用計画制度の仕組みをご紹介します。



土地利用計画制度の概要

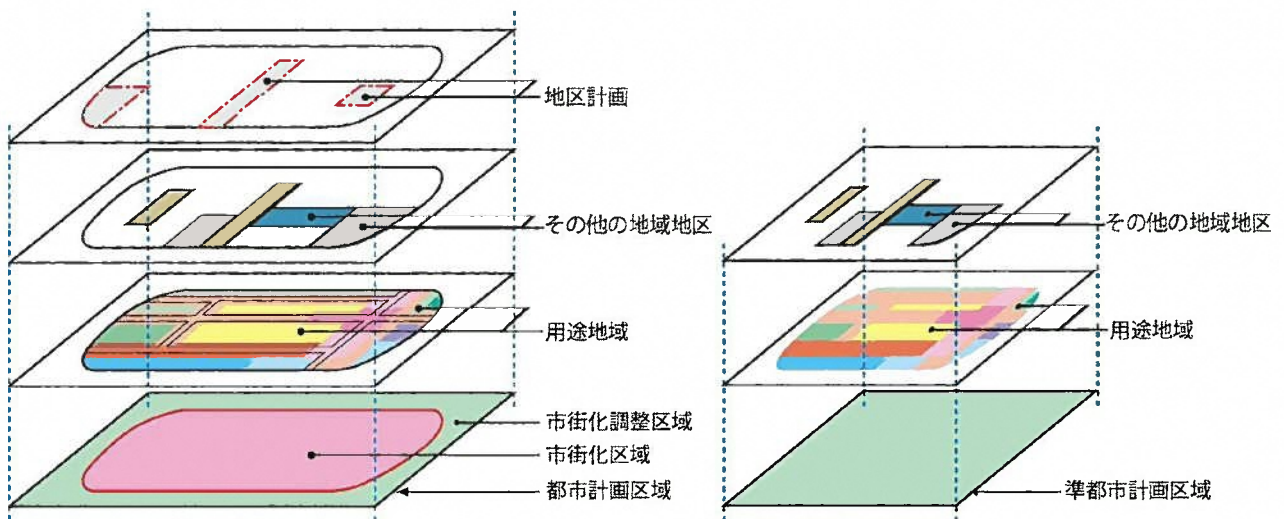
都市計画には数多くのメニューが用意されており、それを地方公共団体が地域の
実情によって指定していきます。

土地利用に関しては、大枠を決める仕組みから、きめ細かなまちづくりをするための
仕組みまで、数多くの制度が用意されており、それらを組み合わせて活用すること
により、地域のルールが作られています。

●都市計画制度の構成



●土地利用計画のイメージ



都市計画区域を定めた場合

準都市計画区域を定めた場合

用途地域

用途地域は、住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定めるもので、13種類あります。用途地域が指定されると、それぞれの目的に応じて、建てられる建物の種類が決まります。表紙の都市計画図のように、地域の目指すべき土地利用の方向を考えて、いわば色塗りが行われるわけです。

第一種低層住居専用地域



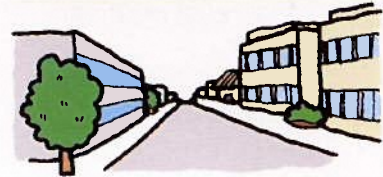
低層住宅のための地域です。小規模なお店や事務所をかねた住宅や、小中学校などが建てられます。

第二種低層住居専用地域



主に低層住宅のための地域です。小中学校などのほか、150㎡までの一定のお店などが建てられます。

第一種中高層住居専用地域



中高層住宅のための地域です。病院、大学、500㎡までの一定のお店などが建てられます。

第二種中高層住居専用地域



主に中高層住宅のための地域です。病院、大学などのほか、1,500㎡までの一定のお店や事務所など必要な便利施設が建てられます。

第一種住居地域



住居の環境を守るための地域です。3,000㎡までの店舗、事務所、ホテルなどは建てられます。

第二種住居地域



主に住居の環境を守るための地域です。店舗、事務所、ホテル、カラオケボックスなどは建てられます。

準住居地域



道路の沿道において、自動車関連施設などの立地と、これと調和した住居の環境を保護するための地域です。

田園住居地域



農業と調和した低層住宅の環境を守るための地域です。住宅に加え、農産物の直売所などが建てられます。

近隣商業地域



まわりの住民が日用品の買物などをするための地域です。住宅や店舗のほか小規模の工場も建てられます。

商業地域



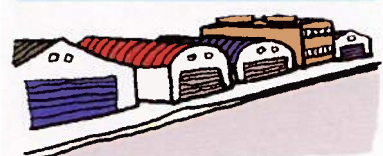
銀行、映画館、飲食店、百貨店などが集まる地域です。住宅や小規模の工場も建てられます。

準工業地域



主に軽工業の工場やサービス施設等が立地する地域です。危険性、環境悪化が大きい工場のほかは、ほとんど建てられません。

工業地域



どんな工場でも建てられる地域です。住宅やお店は建てられませんが、学校、病院、ホテルなどは建てられません。

工業専用地域



工場のための地域です。どんな工場でも建てられますが、住宅、お店、学校、病院、ホテルなどは建てられません。

● 特別用途地区

特別用途地区は、用途地域を補完する地域地区で、地区の特性にふさわしい土地利用の増進、環境の保護など、特別の目的の実現を図るために指定します。特別用途地区内では、条例を定めることで、用途地域による全国一律的な用途の制限を修正するものです。

市町村が、地域の特性に応じて、用途地域による用途制限の強化または緩和を定めることができます。

用途地域等における建て方のルール

用途地域が指定されている地域等においては、建物の用途の制限とあわせて、建物の建て方のルールが定められています。これによって、土地利用に応じた環境の確保が図られるようになっています。

●用途地域内等の建築物の主な用途制限

用途地域内の建築物の用途制限	第一種低層住居専用地域	第二種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域	準住居地域	住居系用途地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	用途地域の指定のない区域
<p>○：建てられる用途 △：原則として建てられない用途 ◎：◎、①、②、▲、△、●、■：面積、高さなどの制限あり</p>												備考
住宅、共同住宅、寄宿舎、下宿、共用施設等、非住居部分の床面積が、50㎡以下かつ建築物の延べ面積の2分の1未満のもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
店舗等の床面積が150㎡以下のもの	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
店舗等の床面積が150㎡を超過し、500㎡以下のもの	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
店舗等の床面積が500㎡を超過し、1,100㎡以下のもの	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
店舗等の床面積が1,100㎡を超過し、3,000㎡以下のもの	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
店舗等の床面積が3,000㎡を超過し、10,000㎡以下のもの	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
事務所等の床面積が1,500㎡を超過し、5,000㎡以下のもの	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
事務所等の床面積が5,000㎡を超過するもの	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ホテル、旅館	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
第一リビング型、赤レンガ、コルブ後型、パタニング後型等のカラオケボックス等	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
飲食店、パチンコ屋、焼肉店・焼肉店等、焼肉店等	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
劇場、映画館、演習場、練習場、ナイトクラブ等	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
キャバレー、料亭、娯楽施設等	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
幼稚園、小学校、中学校、高等学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院、大学、高等専門学校、専門学校等	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神社、寺院、教会、公民館等、診療所、保育所等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業用倉庫	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
自家用倉庫	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
危険性や環境を悪化させおそれるおそれ少ない工場	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
危険性や環境を悪化させおそれるおそれ少ない工場	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
危険性や環境を悪化させおそれるおそれ多い工場	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
危険性が大きいおそれるおそれるおそれる工場	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
自動車修理工場	×	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

注：本表は建築基準法に規定する用途地域の区分、全ての欄目について記載したものではありません。
注：都市計画法第15条第1項に規定する用途地区の区分を指す。

●容積率・建蔽率の制限

用途地域	第一種低層住居専用地域	第二種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域	準住居地域	住居系用途地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	用途地域の指定のない区域
容積率 (%)	50 60 80 100 150 200	100 150 200 300 400 500	50 60 80 100 150 200	100 150 200 300 400 500	200 300 400	50 60 80 100 150 200	100 150 200 300 400 500	200 300 400 500 600 800 1,000 1,100 1,200 1,300	100 150 200 300 400	50 60 80 100 150 200	50 60 80 100 150 200	50 60 80 100 150 200
建蔽率 (%)	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60	50 40 50 60

注：特定行政庁が都市計画審議会の議を経て定める

●容積率と建ぺい率の考え方

建ぺい率 (%) = $\frac{\text{建築面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$

(下図の場合) = $\frac{b}{A} \times 100$

容積率 (%) = $\frac{\text{延床面積}}{\text{敷地面積}} \times 100$

(下図の場合) = $\frac{b+c}{A} \times 100$

A = 敷地面積
b = 1階床面積 (建築面積)
c = 2階床面積

●用途地域による建築物の形態についての規制

【斜線制限】

道路や隣地に係る採光や通風等を保護するため、敷地境界線から一定の勾配で建物の高さを制限します。

※斜線制限と同程度以上の採光・通風等を確保する建築物については、斜線制限は適用されません。

【道路幅員による容積率低減】

狭い道路にのみ面する敷地については、局所的な交通負荷を回避するため、指定容積率にかかわらず、前面道路の幅員に一定率 (住居系用途地域：0.4[※]、その他：0.6[※]) を乗じた容積率に制限します。

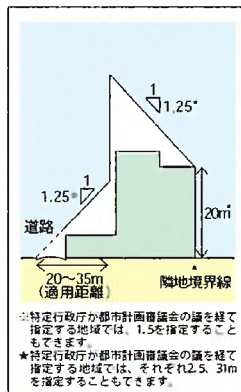
※特定行政庁が都市計画審議会の議を経て指定する地域では、住居系用途地域では0.6、その他の地域では0.4又は0.8を指定することもできます。

【日影規制】

住居系用途地域等において、日照を確保するため、条例により、建物が隣地に落とす日影の時間を制限します。

【斜線制限】

●住居系用途地域の場合



●その他の場合

